

その他の事業－その他における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者規 模
2017	1	14～ 15	棚卸作業をしていたところ、ラムダテナー（資材用ラック）2段目にかけた梯子に足を掛けた際に、梯子がずれ落ちてバランスを崩し、右片足で着地した。外傷は特に無かったが、右足を地面に着けて立ち上がる事が出来なくなり、右足アキレス腱断裂と診断された。	48	371	1	50～ 99
2017	1	13～ 14	道の駅の身障者駐車場横で、ハンドラッセルを使い除雪作業をしていたところ、地面がアイスバーンになっていたため足を滑らせ転倒し、右手をついた。	62	719	2	10～ 29
2017	1	8～9	スキー場の索道の運行開始の為、事前点検をしていたとき、脚立に上り押送機に潤滑油を塗布していたところバランスを崩し、一旦は支柱に掴まったが、まもなく約1.2m下に落下した。	64	371	1	10～ 29
2017	1	16～ 17	被災者は、交差点の横断歩道にて、路面が凍結していたため尻もちをつく形で転倒し、左手をついた際に骨折した。	70	719	2	—
2017	1	7～8	岸壁で外航船舶の綱取り作業中、船尾のロープを小型ボートで引っ張っている時に、外航船舶が急にプロペラを回したためロープがプロペラに絡まり、引っ張られて、その時一緒に小型ボートもプロペラ付近まで急速に引っ張られ、外航船舶の船尾に接触して一気に傾き転覆し、沈没した。	74	239	10	30～ 49
			綱取り作業中、船尾のロープを小型ボートで引っ張っている時に、外航船舶が急にプロペラを回した為、ロープがプロペラに絡				30～

2017	1	7~8	まり、引っ張られて、そのとき一緒に小型ボートもプロペラ付近まで急速に引っ張られ、外航船舶の船尾に接触して一気に傾き転覆し、沈没した。	74	239	6	49
2017	1	18~19	事務所内手術準備室にて、削蹄鎌で手入れをしている時に、削蹄鎌で手を滑らせ、右人差し指の背面を1.5cm程切る（第1関節～第2関節の間）。	26	364	8	—
2017	1	15~16	屋外のコンクリートの上で、同僚と二人で賽銭箱（70×151×75cm）の位置を50cm程移動させる作業をしている際に、賽銭箱の中に大量の硬貨が入っていて100kg程度の重さがあり、持ち上げようと力を入れたときに踵が浮いてしまい、爪先に体重と賽銭箱の重さがかかり、右足趾を負傷した。	63	611	19	—
2017	1	13~14	農機センター内で、コンバインに刈取部を装着する際、位置を調整する為エンジンをかけながら同僚と作業していたところ、コンバインのホイストシリンダーと刈取部の間に左手を挟んでしまい負傷した。	29	169	7	50~99
2017	1	20~21	看板を運んでいる時に、床にあったカップマスクに左足を挟んで転倒し、左足の甲から足首にかけて捻った。	40	379	2	10~29
2017	1	14~15	屋外駐車場にて、車から降りて3、4歩で右足が雪に滑りバランスを崩し、更に着地した左足も滑ったことで転倒し、右手に全体重をかけたため負傷した。	59	719	2	1000~9999
2017	1	12~13	空カゴをトラックの荷台に積み込み、カゴの上に上がり、当板とロープを掛けて荷台から下りる際、キャブのはしごとキャブ近くの荷台のはしご両方を使って下りたとき、右足が滑って踏み外し、左足も踏み外して地面に落下した。	43	221	1	30~49
2017	1	13~14	当組合より借り受けている倉庫（2番倉庫）の中2階部において、被災労働者が商品の検数（棚卸）中、中2階部の開口部（開口部には手すり等の安全対策がない）より、誤って1階部に転落してしまった。その際に胸部・腰部・頭部を強打し、頭部より若干の出	64	414	1	10~29

			血もみられた。				
2017	1	10～ 11	封緘作業のため、段ボール詰め封筒資材を平台車から持ち上げるときに腰を痛めた。	45	611	19	100～ 299
2017	1	14～ 15	祭り会場設営時、テントを組み立てる際に、パイプテント足脚を立ち上げる際、足脚パイプの折り畳み部分に右手薬指先を挿んでしまった。	42	391	7	—
2017	1	5～6	荷物を車に乗せ、車の後部座席に乗って走行中、路面凍結のためタイヤがスリップし建物に衝突し負傷した。	61	719	17	50～ 99
2017	1	10～ 11	現場巡回中に敷き鉄板上で自ら転倒し、左足膝蓋骨を骨折した。	67	417	2	—
2017	1	15～ 16	敷地内の資材置場において、プラスチック容器の切断作業中に、切断器グラインダーに左手人指し指が接触して、人指し指が切れた。	75	364	8	—
2017	1	14～ 15	地籍簿作成業務の測量作業中、測量器機を両手で抱えて移動していた際、足元の蔓に足を引っかけてしまい転倒し、測量器機を抱えていたため手をつくことができず、地面に腰を打ちつけてしまい負傷した。	73	719	2	50～ 99
2017	1	17～ 18	バックヤードにて、ビールのLケースを手押し台車に積み直しをしている時、L2ケース持った状態で担当者に呼ばれて振り返った際、腰に激痛が走り、歩くだけでも痛くなった。	27	921	19	50～ 99
2017	1	11～ 12	被災者は当時作業場内で、書店より返品されてきたカレンダーが入った段ボール箱（一箱約15～16kg）の中身を、作業台上でバーコード読み取りし、起票して詰め直し、脇のローラーコンベアに載せる際、当日の処理量が多いので、つい2箱を一度に持ち上げたため、背骨に激痛が生じた。	62	611	19	50～ 99
2017	1	14～ 15	商品引き取りの為、重さ約18キロの段ボール箱を床から台車に乗せようとした際、腰を負傷した。しばらく様子を見ていたが、腰	41	921	19	—

			と首に痛みが増してきた。				
2017	1	13～ 14	事業場内（葬祭ホール）において、2階の事務所から1番のホールに降りる途中の階段において、誤って足を踏み外し転倒し、その際に腰から足にかけて打撲負傷した。	49	413	1	1～9
2017	1	11～ 12	事務所前の道に設置してあった看板が、風で倒れて、事務所に車が入ってくるのに邪魔なので、その看板をどかそうと、看板を持ち上げたところ、急に突風が吹き、看板ごと吹き飛ばされて転倒し負傷した。	63	719	2	1～9
2017	1	15～ 16	取引先との搬送業務を終え、同スクウェア敷地内に駐車しているバイクに乗り、右方向にUターンをして帰社する際、発進時に体のバランスを崩しバイクとともに転倒し受傷した。	64	231	2	30～ 49
2017	1	14～ 15	回転釜洗浄中に左足が滑って釜下の段差に落ちたことで、バランスを崩し、左胸下を回転釜に打ちつけた。	49	417	3	—
2017	1	14～ 15	縦1m、横1.8mの長方形の部材を搬入中、2階の足場の上で部材を受け取った作業員が手を滑らし、下で作業をしていた従業員の左手に部材が当たり受傷した。	22	529	4	50～ 99
2017	1	9～ 10	会社を出て客先に向かう途中、駅前にかかる歩道橋の下りスロープ部分を歩行中、歩道橋を降りきる付近で転倒し、右手部と右足部の骨折した。	53	417	2	300～ 499
2017	1	19～ 20	当社お客様倉庫内で、機枠の解体作業で重さ20kgの鉄製梁材を分解中棚枠の下側の連結部をしゃがんだ状態で確認中に、高さ約2.2mから梁材の片側が落下して、後頭部にぶつかり負傷した。	50	521	4	—
2017	1	17～ 18	本社営業部において、担当者に必要物を渡し、自席に戻ろうと体を反転した際、通常作業で慎重さに欠け注意不足であったためか、すぐ隣にあった椅子に足をひっかけ、つま先から着地するような姿勢で倒れ負傷した。	25	379	1	500～ 999
2017	1	10～	現場巡回中に敷き鉄板上で自ら転倒し、左足膝蓋骨を骨折した。	67	417	2	30～

2017	1	11～ 12	会社の駐車場に着き、車を降りて玄関へ向かう途中路面が凍結しており、滑って転んだ。腰を打った。	30	417	2	10～ 29
2017	1	8～9	出勤時敷地内に凍結箇所があり、足を滑らせ転倒し、手をついた際に骨折した。	66	719	2	—
2017	1	11～ 12	営業活動時（歩行中）に、道路にて、路面凍結により転倒し、後頭部を打ち、出血を伴う怪我を負った。	67	719	2	30～ 49
2017	1	15～ 16	プール監視業務中、プール水中に設置してある水深台（深さをかさ上げ）がズレていたため、フック付竹棒で水深台をプールサイドに引っ張り、すき間を直した後しばらくプール監視を続けていたところ、急に左腰部分に痛みが生じた。重い水深台を引っ張ったことで、腰に負担がかかったと思われる。	44	921	19	—
2017	1	9～ 10	発掘現場にて、箕（み）を持っての移動中、発掘した孔につまづき転倒し、持っていた箕が左胸に当たり、肋骨を骨折した。	68	416	2	1～9
2017	1	10～ 11	寺にて、前後に階段のある地下通路をホウキで掃除した後、次にモップで階段の7段目に立ち、8段目（最上部）を拭こうとしたところ、体が急にふらつき後ろ向きで下に落ち、左足かかとを受傷した。	61	413	1	—
2017	1	9～ 10	水位観測場所No.2の地下水位データ収集が完了し、次の観測地点へ移動を開始した直後にのり面で足が滑り、滑り落ちた後、前転するように約10m程度のり面を滑り落ち負傷した。なお、本人は、転倒時の事はよく覚えていないとの事である。	60	711	1	1～9
2017	1	8～9	朝出勤し、指定の駐車場から事務所向かい、事務所の職員通用口の所のコンクリート地面が凍結しており、足を滑らせ転倒し左足首付近を骨折する。	49	417	2	1～9
2017	1	16～ 17	ホールカップ切り作業をするため、クラウンカントリークラブ内の通路を50ccバイクに乗り移動中、ハンドル操作を誤り転倒し、左膝を強打し骨折した。	64	231	2	—

2017	1	11~ 12	トイレ清掃作業中、所定の場所へ両手にゴミを持って搬出する際、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、左手首を地面で強打し負傷した。	53	417	2	1~9
2017	1	19~ 20	荷物を運んでいる最中に荷台につまずき、受け身を取った際肩から落ちた。	35	379	2	—
2017	1	15~ 16	事業主の自宅の庭で作業中、3Mの柳の木をドイツばさみで剪定していた際、登っていた脚立から足を滑らせ約2Mの高さから転落し、尻を強打して動けなくなった。	81	371	1	1~9
2017	1	13~ 14	検針作業終了後、事務所に戻るため、車道を自転車で走行していたところ、コンクリートとアスファルトの繋ぎ目の段差で、右側にバランスを崩し右足で踏ん張ったが転倒した。しばらくは通常通り勤務していたが、痛みがひかず、後日に右膝じん帯損傷と判明した。	49	362	2	50~ 99
2017	1	11~ 12	評価試験作業現場にて派遣先担当者より、電子負荷装置の棚整理の指示を受け、一人で作業をしており、3段棚（高さ120cm）に設置された装置3台と作業机に設置された装置3台を台車に乗せる作業を行う。その際、棚最上部に設置されていた最後の装置1台（重量約15kg）（幅455mm×高さ150mm×奥行470mm）を降ろすため持ち上げたところ、急に体のバランスを崩したことで体が右側へよじれ、無理な体勢を立て直そうとしたところ、右肩痛・背中痛・腰痛が生じた。	48	921	19	1000 ~ 9999
2017	1	8~9	右手でハンマーを持って、ブロックの上を叩く時、誤って右手の小指を叩いてしまい、爪がとれた。	37	364	6	1~9
2017	1	17~ 18	業務終了後、自家用車が駐車している場所に向かう途中、右手に個人の手荷物を持ち歩いていた時、駐車場内の車タイヤ止めに気づかず、足をぶつけてしまった。その際、体をかばう動作をして転倒し、左手をつき骨折してしまった。	59	417	2	—
			弊社駐車場にて、社用車に向かう途中、路面が凍結していたため				

2017	1	8～9	転倒し、左手首を負傷した。	67	715	2	1～9
2017	1	18～19	日勤を終了し帰宅準備をするため、更衣室で制服から私服へ着替えようとし、制服のズボンを脱ぎようとしたところ、ズボンの裾にあるゴムが足に絡みバランスを崩したため、転倒を避けようと右足を床についた際に右足がひねった状態であったため、右足の小指側甲の部分に痛みがはしり負傷した。	31	911	2	10～29
2017	1	4～5	新聞配達中、道路が凍っていて転倒し、自転車ごと倒れた。	71	362	17	1～9
2017	1	15～16	店舗先でスタンド花の引き上げ作業をしていた所、前日の雨で階段が濡れていた為、足を滑らせてしまい、後部から転倒し負傷した。	28	413	1	—
2017	1	12～13	イベント設営の荷降ろし中、トラックの荷台に上がろうとしてゲートに手をついて飛び上がったところ、自らの足で右手を踏んでしまい、右手中指第一関節を骨折した。	30	221	19	—
2017	1	10～11	被災者は、朝勤務に従事中、買取資金を受領し出張所に戻る際、ホール（パチンコ店）出入口付近で左足をひねった。痛みはあったがそのまま勤務し、その後、骨折と判明した。	55	921	19	100～299
2017	1	16～17	展示会の撤去作業時、ブース内で梱包作業をしていたところ、頭上で大工2名が木工ボード（柱）の取り外しを行っていた。その際、ボード（全長約9m）の中心部分の連結がはずれ、一方が振り子状に落下し、後頭部に直撃した。	22	522	4	—
2017	1	9～10	被災者は、出張先のホテルから顧客宅に向かう途中において、自転車を運転し、信号のない丁字型交差点の直線路を直進していたところ、突き当たり路から左折してきた四輪車の相手に衝突されて受傷した。相手方に一時停止規制があり、相手は一時停止を履行したが、左折先を十分に確認せずに進行してきた。	53	362	17	30～49
		21～	営業先のお客様宅に向かう道中の駐車場を歩いている際、暗闇の中で、地面が凍結していることに気づかず、足を滑らせ、首からか				100～

2017	1	22	けていた携帯端末が脇に挟まり、そのまま転倒し、胸を強打した。	44	719	2	299
2017	1	16～ 17	事業棟内にて、新患者申し込み用紙をビニール紐で綴じる作業をしている時、用紙を綴じやすくするためセロテープで紐の先をまとめようとして、右端の机にあるセロテープをとり、机づたいに戻ろうと左に向いた際、壁に立てかけてある松葉杖（被災者が左腿肉離れで松葉杖を使用しており、被災時は机に立てかけてある状態だった）の先につまずき、尻もちをついて左足大腿骨頸部骨折を負った。	56	911	2	30～ 49
2017	1	9～ 10	当日検針472枚を持参し自宅を出発し、転倒場所近くのマンションに駐車し、時間指定の検針場所へ向かうべく、多少早歩きで歩行中に、寒さで足がもつれ、前のめり（四つん這い）に転倒し、右膝を強打し受傷した。	51	911	2	100～ 299
2017	1	18～ 19	店内の4号レジ買い物カゴ設置場所で商品の値段確認の為、売り場に行き、多数のお客様をすり抜けレジに戻る際、足元に置いてある空のカゴカートに足を突っ込み転倒し、左足首脱臼骨折をした。カゴカートには普段、買い物カゴが設置されているが、この時は空の状態で床の色（アイボリー）と同化していて、カートが見えない状態だった。	50	417	2	10～ 29
2017	1	15～ 16	現場からの現場へ移動途中、交差点を右折する為、右側へ車線変更を行ったところ、後方より接近してきたトラックの後部荷台と接触し、右肘を負傷した。	37	221	17	100～ 299
2017	1	10～ 11	被災者は、パチンコ店に併設されている景品交換所にて勤務しているが、景品買取業務に必要な資産をホールより受領し、ホール建物内から出て景品交換所に向かおうとしていた。その際、ホールの出入口扉（自動扉）付近の地面に足を取られ転倒し、負傷したものである。当初は痛みが強くない勤務を継続したが、痛みが	65	417	2	300～ 499

			強くなり、両側変形性膝関節炎と診断された。				
2017	1	17～ 18	事業場倉庫内に於いて、木材及び道具の片付け作業中、脚立を使用して上の棚に木材を載せようとした所、脚立がすべり高さ約40cmより転倒し、支えようとした左手を地面でつき、左手首等を負傷した。	35	371	1	—
2017	1	16～ 17	材料倉庫で伝票を確認しながら材料を出庫していた時、手に持っていた伝票に意識が集中していた為、足元の注意を怠り、1.1mの高さから倉庫より地面へ落下した。当初は右肩打撲の診断であったが、後日に右肩腱板断裂で全治6ヶ月と診断された。	59	414	1	—
2017	1	9～ 10	屋根修繕工事において、2Fの屋根に6尺の折りたたみハシゴを伸ばした際、屋根に届かなかったため、自分の方に先端部分が倒れてきて、折りたたみの間の所に右手人差し指が挟まり第一関節を切り傷した。	46	371	7	—
2017	1	10～ 11	大ホールで、ステージ横の掛け時計を取り外すため、脚立を立てて登ったところ、ステージの階段が障害になり、安全な角度に立てておらず、また1人で作業をしようとしたため脚立を押さえる補助もなく、脚立の足が滑り前向きに転倒し、ステージの階段で顔及び肩、脚を打った。	68	371	1	—
2017	1	23～ 24	イベント会場からテントの撤収作業中に、テント上部分を両手で持ち上げて脚部を折りたたもうとした際、勢いあまってテントの骨が右足くるぶしに落下し、それが直撃して負傷した。	30	419	4	—
2017	1	9～ 10	仕組（梱包用の木枠）を作成するための角材（145mm×145mm×6000mm/1本あたり94.6kg）を運ぶため素手で持ち上げた際、5段積みの角材の山が崩れ、手前の3段積みの角材の山の上で支えようと左手を差し出したところ、その上に角材が落ち、左手が挟まった。慌てて力いっぱい左手を引き抜いたところ、裂傷を負った。	23	522	7	10～ 29
			作業現場において、クレーン車で木を支えながら木を伐採してい				

2017	1	16～ 17	たところ、コードリールの線に枝が接触して線が切れた。焦って修理をしようとして、重さ7kgのコードリールを落としそうになり、とっさに受け止めようとし、修理台にしていたアウトリガーとコードリールの間に左手人差し指を挟んでしまい、靭帯を負傷した。	50	364	7	30～ 49
2017	1	9～ 10	玄関から遺族乗車のバスを誘導・見送りしている際、凍結している駐車場で滑って転び、左手首を骨折した。	55	417	2	—
2017	1	16～ 17	便所清掃のためオートバイで移動中、信号を左折した時に水たまりで転倒して負傷し、腫れがひどくなった。	45	231	17	10～ 29
2017	1	12～ 13	作業場において、改装工事現場で使用する木材（垂木5cm角）を卓上丸ノコで加工作業中、木材を両手で押さえて縦に切断していたところ、木材が跳ね上がったため、それを左手で押さえた時に、左手人差し指が丸ノコ刃に接触し負傷した。	47	131	8	10～ 29
2017	1	15～ 16	事務所内にて、棚の上にある梱包用のダンボールをイスの上に立って取り、降りようとした際にバランスを崩し、イスから転倒し負傷した。	40	379	1	—
2017	1	9～ 10	郵便局に行くため近くの駐車場に車を止め、車から出て2～3歩歩いたところ、雪が凍っていたため滑って転び、右足首を骨折した。	67	719	2	—
2017	1	9～ 10	事務所のカギを開けて中に入っていたところ、風にあおられたドアが急に閉まってきて右手薬指をはさんだ。	48	418	7	1～9
2017	1	12～ 13	午前業務終了後、休憩のため4階休憩室へ向かう途中、話をしながら二人で並んで移動していた。東側通路のB・Cラインのフリーローラーを跨いでスロープを下りる際に右足首を捻り転倒しそうになって負傷した。再発防止策として、危険予知と安全行動の教育・指導をし、「足元注意」の表示を大きく見やすくした。	60	417	19	300～ 499
2017	1	9～	事務所からゴミ箱に向かっていた途中、犬走りの段差につまずき	63	418	2	—

		10	右ひじを強打し、両手手のひらもすり傷だらけになった。				
2017	1	10～ 11	交差点を右折しかけた際、北から直進してきたトラック（対向車）とぶつかり、首・右肩・腰・両下腿を負傷した。	33	231	17	1～9
2017	1	15～ 16	刈草を積み終えた2トンダンプカーにブルーシートを掛けようとした際、足を滑らせて高さ1.7mの荷台から地面に落ち、体を打撲した。	66	221	1	30～ 49
2017	1	9～ 10	自身の机からプリンターへ行く際にイスから立ち上がって振り向いた時に、背後の作業台に足を引っ掛け、身体ごと転倒し右手を床についた際に右手首を骨折した。	56	391	2	100～ 299
2017	1	15～ 16	地下機械室内に於いて、受水槽（高さ2M）点検終了後、受水槽タラップ（梯子）を降りようとした際、右手に点検表を持っていた為、左手で梯子を掴んでいた状態で足を滑らせ転落（高さ2M）し、床（コンクリート）に左後部肋骨部を強打し骨折した。	58	418	1	—
2017	1	10～ 11	駐車場において店舗外壁に貼りつけている広告物を、脚立に登り撤去作業をしている時にバランスを崩し、4～5mの高さから地面に落下した際に左足を負傷した。	37	371	1	10～ 29
2017	1	18～ 19	市道で徒歩での営業活動中に、近くを通った自動車に気を取られて足元が疎かになり、道路を踏み外して斜面を滑り、約2m下の民家の裏庭に転落し、恥骨を骨折した。	46	711	1	10～ 29
2017	1	23～ 24	客先のネットワーク障害対応終了後、深夜の作業だったため、表玄関は施錠されているため裏口からの退出をお客様から指示され退出した。明かりもなく前後がわからない状態で進んでいたときに段差があったため、体重を移動したところ3m下の河川へ転落し、後頭部を9針縫合し、左肘を骨折した。	43	417	1	1～9
2017	1	19～ 20	施設内居室にて、利用者を車椅子からベッドに移床しようとしたとき、身体が下にずれていたため利用者の肩と臀部に手を入れ引き下げた際、右肩を痛めた。	60	911	19	30～ 49

2017	1	11~12	休憩中にリフレッシュルームでコーヒーを飲んだ後、カップを洗いに流し台へ行こうと4~5歩歩いたところ、右足が前方に滑って倒れ、左膝を床にぶつけてしまった。そのときグキッと音がし、左膝に違和感を感じたため救急搬送された。	68	416	2	100~299
2017	1	8~9	測量地点から車へ戻るため、張りコンクリート道路を歩行中、通路欠落部分に足を滑らせて落下し、負傷した。	53	417	1	10~29
2017	2	9~10	防風ネットを剥がすため梯子に上がった際に、梯子が滑り転落し、左足アキレス腱を痛めた。	60	371	1	30~49
2017	2	19~20	勤務事業所建物隣接の駐車場にて、社屋横隣にある駐車場に営業車を駐車し社屋に戻る為、車道を横断しようとした時、車道及び隣接する歩道が、積雪・気温低下による凍結状態、いわゆるアイスバーンの状態であった。アイスバーン状態の路面で左足を滑らせ転倒し、左腰部を強打した結果、左足大腿部頸部を骨折した。	51	719	2	—
2017	2	15~16	勤務地である団地内、10号棟に設置しているゴミステーション横で清掃中に、ゴミステーションの扉の金具に足を引っ掛けて躓いてしまい、そのまま中に転倒してしまう。	63	416	2	50~99
2017	2	9~10	入口自動ドアを清掃中に電源の入っていないドアを閉めようとして自身の左手をドアに挟み負傷した。	65	391	7	—
2017	2	17~18	葬儀社にて、地区の会長さんが来館したため、担当者のシフトを確認しようと、事務所の壁の上の方に貼ってあったため、よく見えず、キャスター付のイスに上がってみようと、足をかけた際、イスが動いてしまい、足を踏み外し転倒した。右肩と右胸部を強打した。	64	371	2	100~299
2017	2	9~10	共同販売部、倉庫内において約1m70cmの高さでのダンボール整理作業終了後、昇降用のロープにつかまり降りようとしたがロープが張っておらず、弛んでいたため、そのまま足を滑らし、左足から地面に着地した。	65	611	3	10~29

2017	2	9~10	マンションに宅配ボックスを搬入中、足拭きマットに足を取られ、尻もち状態になり右足のすねが挟まり負傷した。	18	417	2	10~ 29
2017	2	9~10	利用者の居室内ベッドにおいて、利用者をベッドの頭側へ移動した際に腰部に痛みを感じた。	64	379	5	100~ 299
2017	2	11~12	幅3m90cm×幅3mの長方形の広さの場所に太さ13mmの鉄筋を組みコンクリート打設作業をしている時、生コンをスコップで敷均しようとして鉄筋の上を移動した際、躓き転倒し右足アキレス腱を断裂した。鉄筋は20cm間隔で捨コンクリートより6cm浮いた状態であった。	56	417	2	50~ 99
2017	2	7~8	早番勤務中、忘れ物を取りにロッカー室に戻る。途中、屋外の路面凍結した場所で転倒した。その際に左手をついて受傷した。	65	417	2	10~ 29
2017	2	3~4	サービス先ゴルフ場において、大浴場内の硝子研磨を脚立にのぼって行おうとしたところ、脚立が不安定だったためバランスを崩して落ちてしまい、頭部と右手首を負傷したものである。	45	371	1	—
2017	2	6~7	支店1階倉庫で現場で使用する部品の準備中、腰に激痛がして動けなくなった。箱物3kg (300×300×300) ベルト部品。	36	611	19	10~ 29
2017	2	11~12	交差点において契約者様のお宅に伺う際、交差点で右折をしようとしたところ前方不注意等により電柱に衝突した。首を損傷（むち打ち）した。	33	231	17	—
2017	2	11~12	使用したビニール浴用シート3枚を干しに行く途中で転倒した。1階から2階へ行く階段の半ば、踊り場にもう一段あるのに気付かず、転び自分の全体重を右膝で受けてしまう。	63	413	2	50~ 99
2017	2	12~13	お客様の自宅で、お身体のご移動の際、階段を下りた時、右足から下りた時に右膝を痛めた。	27	413	19	—
2017	2	7~8	自宅から出張先へ向かう途中、横断歩道を小走りにて横断した。その際、膝を捻り左膝内側に激痛を感じた。以後、膝の屈曲・伸展時に痛みを感じるようになり、通常の歩行が困難となった。	55	921	19	500~ 999

2017	2	1~2	仕事で社有車で移動中、急にスリップし急カーブし、ハンドルを戻そうとしたが運転操作不能になり、何度も車両が横転し逆さまに停止した。	45	231	17	10~ 29
2017	2	14~15	店頭の階段にて空ダンボール箱2個を持って4段の階段を下りる際、足を踏み外して転倒し地面に落下し右前と後ろの肋を打って負傷したもの。（段ボール箱：約30×60×高さ30cm）	61	413	1	300~ 499
2017	2	14~15	得意先店舗の倉庫内で作業中、重機が梱包されていた段ボールが倒れて来たので受け止めようとしたが、予想外に重く支えきれずに右肩に落下し骨折した。	57	611	5	—
2017	2	10~11	会社工場で石油缶に入っている30kg位の荷物を移動中に足を滑らせ右膝に違和感を感じ、午後に痛みが強くなり受診した。その後、翌月会社で作業中、パレットに荷物を載せようとして負傷している足のつま先をパレットにぶつけ痛みが強くなる。	28	611	19	—
2017	2	7~8	冷凍倉庫内での冷凍食品のピッキング作業が続き、冷凍物接触専用のゴム手袋を着用していたが前月下旬頃から右第4指に凍傷の症状が現れた。軽微な症状だった為、被災者本人が薬を塗って凌いでいたが、回復せず当月末頃に病院を受診するよう指示されたが、通常業務に支障がないと判断し、会社が休みの翌月初めに受診した。	32	715	11	—
2017	2	15~16	交差点へ続く階段を上る出演者の撮影をしている際に、上半身を捻り後向きにビデオカメラを回していたところ、肺が圧迫され呼吸困難になった。その日は坂道や階段がテーマで昼過ぎから3時間捻った姿勢で撮影をし続けていた。しばらくして歩行困難の状態となり整形外科で検査し、その後激痛が続き通院した。	51	921	19	—
2017	2	13~14	勤務するホテルの客室清掃後に、ハンドル操作式の窓を閉めようとした際、窓の手前に大型ソファが置いてあるために体を精一杯伸ばした状態でしか操作をすることができず、誤って窓に指を挟み負傷した。	53	419	7	10~ 29

2017	2	9~10	被災者はホテルの非常階段を12階から11階に下りている際にバランスを失って足を踏み外し転倒し左足を負傷したものである。	38	413	1	30~ 49
2017	2	7~8	観客席設営業務において、スマートシート（移動式観客席）の設置作業中、スマートシートを移動させていたところ、よそ見をしていたことにより、スマートシートの車輪で右足親指を轢き、骨折した。	21	612	7	—
2017	2	12~13	ロビーにおいて新人の案内係に業務のレクチャー中、ロビー開場前の忙しい時間帯、ロビーの階段を下りながらのレクチャーをしている際、階段の最後の段を踏み外したため、足の靭帯を損傷した。	53	413	1	—
2017	2	10~11	2階建ての家屋を調査する為1階の屋根から脚立を伸ばし2階の屋根へ上ろうとしていた。脚立を2段程登った時に脚立が滑り、脚立ごと落下した。最初に真下にあったフェンスに胸を打ちつけ、そのまま1回転して隣の空地へ落下した。左足かかと、左肋骨を骨折した。	40	371	1	50~ 99
2017	2	6~7	ETCレーンの開閉バーに接触した車両に対応するため、料金所ブースの後方扉から出た時にバランスを崩し転倒した。その際、通路内のコンクリート部、左肘付近を強打し、負傷したものである。	60	417	2	—
2017	2	5~6	海外出張中、被災当日未明に作業立ち会いに際し誤ってトレーラートラックの床に開いていた穴に足を落とし負傷した。	50	221	1	30~ 49
2017	2	11~12	30kg程の荷物を中腰の姿勢でダンボールに出し入れする作業中ばかりを見て調整するため体を何度か上下させていた。そして、片付けておいたダンボールをまとめて拾おうとした時、背中全体に電気をはしらせたような痛みを感じた。	38	921	19	30~ 49
			常駐設備員と検針応援の設備員2名で1階自動販売機のメーター検針の際、外部工事の囲いがありメーターが読めず常駐設備員が自				

2017	2	10~11	動販売機の裏に廻り検針を実施した。戻ってくる際に自動販売機に登りそこからそのまま飛び降りた為着地に失敗し足を滑らせ尻餅をついた。	57	416	2	—
2017	2	17~18	早出したため夕方に退社し会社の駐車場から通勤に使用している自身のオートバイを押している時によろけて倒れた。	67	231	7	10~ 29
2017	2	9~10	書庫にて、廃棄予定書類の詰まったダンボール箱を所定の位置に置く作業中、胸の高さまで上げての作業だったために腰に負荷がかかり負傷した。	44	921	19	300~ 499
2017	2	21~22	土産倉庫脇にて、商品を運搬中、上りのスロープに差しかかり足に力を入れた時、左足ふくらはぎに痛みを感じた。	53	362	19	100~ 299
2017	2	16~17	和食調理場の床を水切りを使用し清掃している時、水切りを手前に強く引いた際、行く足にしていた右足を滑らせ、右膝を捻った。	19	713	19	100~ 299
2017	2	16~17	焼却炉のメンテナンス作業中、ハンドホールを開放した際に、中の流動砂が吹き出し、傷病部位に熱傷を負ったものである。	48		11	500~ 999
2017	2	16~17	ホームセンター売り場内で品出し作業中に高い棚に商品を載せるために首や上半身を反らした状態で首をひねったため、首や背中や腰が痛くなってしまった。	48	921	19	10~ 29
2017	2	15~16	校庭にて、学童と遊んでいる時、後ろ向きに何かに躓き左側にいた子どもにぶつかるのを避ける際バランスを崩し左足を捻って前方へ転んだ。左足第五中骨骨折の為、腫れが引くまでギブス固定安静後、手術を行い、術後しばらくギブスと松葉杖が必要とのことである。	59	911	2	10~ 29
2017	2	13~14	会社の2階事務所から階段を下りようとした際、14段ある階段の1、2段下りたところから落ちた。カバン、コートを手を持っていた。	72	413	1	1~9
2017	2	8~9	駐車場にバイクを停車させる際に、ブレーキをかけ、完全に停車	63	231	2	10~

			後そのまま左側に転倒した。バイクの下敷きになってしまった。				29
2017	2	18~19	開発棟前の駐車場で装置をユニック車両（6.0t）に積み込み作業中、台木の位置に配線があることに気づいた。気になったので、修正しようと手を出した時に装置（冷却ユニット）が降りてきてしまい装置と台木に指が挟まれ負傷した。	54	611	7	50~ 99
2017	2	9~10	足場上の配管検査の準備作業状況を技術営業の立場として、現場査察後昇降用梯子を下りる時に梯子に両手と左足を掛け最後に右足を掛けようとして踏み外してバランスを崩し墜落した。	41	371	1	10~ 29
2017	2	11~12	2階の植え込みでの作業中移動した際、誤って足を踏み外してしまい階段のある側へ転落し頭部を打つ。倒れているところを通行者に発見され救急通報された。	62	419	1	10~ 29
2017	2	19~20	ラウンジ内で、片付け作業中に、ゴミ箱（段ボール）に躓きバランスを崩して約15cm下の廊下に転倒した。転倒した場所が平らではなく段差があったため、右大腿あたりを強打してしまい骨折した。	59	417	2	300~ 499
2017	2	14~15	翌日の湧水層清掃作業準備のため20kg程度のマンホール蓋をフックで持ち上げ、元位置に戻そうとした際、バランスを崩し腰を捻ってしまった。その際、腰に痛みと左足に痺れを感じたが、湿布薬を腰に貼り事務作業をしていた。痛みが治まらなかったのち、業務引き継ぎ後しばらく安静にし、何とか歩ける状態になったのち、家族に車で迎えに来てもらい帰宅した。翌日、背筋を伸ばして歩こうとすると腰に痛みがあったので、病院で受診したところ腰椎椎間板ヘルニアと診断された。	36	921	19	10~ 29
2017	2	14~15	入口付近にて、資料を事務所内へ持ち込もうとする際に転倒し、右足首をひねり、骨折した。関節の骨折であり、手術入院リハビリがある為、休業となる。事故時は、来客もある場所の為、氷も割りゴザ、ムシロ、マット等で滑り止めの措置はしてあったが、ムシロのある場所以外を歩き転倒してしまった。	32	719	2	—

2017	2	18~19	スピーカーの搬出作業をしていたところ、本来ピンで固定されているはずの積まれたスピーカーが落下した。スピーカーが手に落ち、左手人差し指を骨折した。	28	379	4	1~9
2017	2	22~23	運転代行業務中に、お客様の車で交差点を南側より北進で青信号で進んでいたところ、西側寄り赤信号で無視してきた車に左側面を衝突され、その勢いで真横に4回転半して当社のアルバイトが負傷した。多分100対0で相手が悪いです。	41	231	17	30~ 49
2017	2	21~22	作業場所から自宅へ帰宅中に、交差点上で、青信号で右折レーンに入り一時停止をし、直進車が来ていないことを確認してから交差点に進入し、歩行者を渡らせるため横断歩道手前まで進入し停車したところ、直進車が来て衝突した。その衝撃で頭を打って気を失い、救急搬送された。	33	231	17	100~ 299
2017	2	11~12	枯れた松の木を切り倒してチェーンソーで短く切り分ける作業をしている時、枝を切り落とす為にブレードを下方から上方に向けて入れた時に、チェーンソーがはねて、反動で被災者の左足側面に当たり、負傷したものである。	42	136	8	100~ 299
2017	2	15~16	床から50cm位の高さの作業台の上に立ってプラスチック容器の選別作業をしていたところ、台の上に散らばった物を拾うために屈んだ折にふらっとして台から落下したようである。落ちた時に顔面と右腕を強打し、顔面に裂傷を負い、右腕を骨折した。	73	921	2	1~9
2017	2	14~15	出張の帰路のため雪道を徒歩で移動中に足を滑らせ転倒した際、左足首をひねり骨折した。	49	417	2	—
2017	2	15~16	保管場所の冷凍庫に商品を取りに行き、冷凍庫から出たところで商品を持ったまま、約70cmしたに転落し、左の太ももと臀部を打ちつけ骨折した。	57	417	1	1~9
2017	2	8~9	倉庫でパイプから継手はずしていた時工具（スパナ）が滑った為バランスが崩れ右足に体重がかかり負傷した。	51	521	19	1~9

2017	2	13~14	電力量計器の調査確認に寄るため赴き、敷地内にて当該業務を行っていた。その際、隣接する敷地へと移動するにあたり、敷地を隔てる外構基礎ブロック（35cm程度）を跨いだ時、右足先がブロックに引っ掛かり前方へ転倒したことにより、地面にて右肘を強打し負傷したものである。	70	417	2	—
2017	2	16~17	搬送業務中、寝台車を停車させストレッチャーを置いて準備していたところ自然にストレッチャーが動き出し、横に停車していた送迎用タクシーに接触しかけたため走り寄って止めようとした時に左足首を捻った。	48	921	19	30~ 49
2017	2	12~13	資材置場において重機（アスファルトフィニッシャー）を整備中、点検の為前に移動しようとした時、前方左側にいた負傷者に気付かず、右足をタイヤで踏み足の指を骨折させた。	68	144	7	10~ 29
2017	2	12~13	食材を搬入するため、両手に食材を持ち寮の玄関に向かっていたところ、玄関前の段差に躓き顔面から転倒した。段差があることは承知していたが、躓いてしまった。食材は片手につき約2kgで、合計約4kg。段差は約4cm。	67	419	2	—
2017	2	19~20	当日夜間、団地内道路の十字路交差点付近にて、右折して来た車に、左端に逃げつつ、後方にも下がったが、全く気が付いていなかった運転手により正面当たりされ後方に1回転しながら飛ばされた。	53	231	17	30~ 49
2017	2	10~11	下水道本管を浚渫作業中にラード（油の固まり）が見つかり、本来なら高圧洗浄車のメインホースは車体に取り付けられている機械の力で送り出し、巻き取りを行うが、ラードをピンポイントに除去する方法に変更し、手引き（人力）で作業した。その際、中腰の無理な姿勢で圧力のかかっているホースをひねったり、自転しながら引っ張って作業をしていたので、突然腰に激しい痛みが出た。	36	921	19	50~ 99
			朝勤務に従事しており、休憩時間にお手洗いと空箱取りを兼ねて				

2017	2	12~13	ホール店内に行った時、入口付近の階段で転倒した。翌日病院に行った。以前より股関節の痛みを抱えながら働いていたので分からなかったが、後日専門医の精密検査を受け、股関節の骨折が分かった。医師から最近転倒したことがなかったか聞かれ、業務中転倒した時に負傷したのだと判明した。	65	413	2	100~ 299
2017	2	13~14	現場敷地内で昼休憩後作業現場に戻ろうと徒歩で向かっていたところ側溝があるのを見落とし腰位の高さの側溝に落下した。その際足と手をくじいた為現場作業員に伝えたが、その日は特に気にならなかったので仕事後帰宅した。しかし一ヶ月経っても手の方の痛みは治まらず指も曲がり腫れているので病院を受診することにした。	66	417	1	10~ 29
2017	2	11~12	事業場内で商品搬入中に、重量7kg程度の電化製品を持ち上げたところ腰に痛みを感じた。	23	911	19	30~ 49
2017	2	16~17	ビルでの業務終了後に会社へ帰社するため、地下鉄駅へ向かう途中、タイル段差に気付かずに、足首をひねり、右足首を骨折した。	58	417	19	500~ 999
2017	2	12~13	当社工場において、レザークロス製品の巻き取り作業中、次の巻き取り棒をセットしたが、少し位置がずれていた為、もう一度やり直そうとしたところ、機台の上に置いた、使用済みの鉄製の心棒（径3cm×1m×80cm、重さ6kg）に当たり、右足の上に落下し、その際右足親指を開放骨折した。	47	521	4	30~ 49
2017	2	8~9	撮影舞台設営作業中、スタッフが車から用具を降ろした際に金具のついた棒状の物が落ち作業中の被災者の足に直撃した。	48	379	4	—
2017	2	18~19	施設のプールでプールガード中、巡回している際、濡れた床に滑り転倒し、左踵を骨折した。	32	416	2	30~ 49
2017	2	17~18	出張先の駅構内で乗り換えのため、少し急いで階段を下りている途中に階段を踏み外し、左膝を強く打ち、転倒した。右手にPC・打ち合わせ資料が入った鞆（5kg位）を持ち、左手は空いていた	50	413	1	10~

			が、バランスを崩し手を地面につくことが出来ず、全体重が膝にかかり、骨折した。				29
2017	2	10~11	お客様宅へ商品の冷蔵庫（104kg）を2人で搬入中、2人のタイミングが合わず、バランスを崩し尻餅をつく形で転倒した。その際に冷蔵庫に右足を挟んだ。	44	921	19	30~ 49
2017	2	9~10	勤務地の駐車場を歩いている時、車輪止めに足をかけて転倒した。両手に荷物を持っていた為、左手及び胸部を強打した。	57	418	2	300~ 499
2017	2	9~10	廊下を移動中、つま先が廊下に引っ掛かり、躓いて転ぶ際に膝を打撲した。当日は定時まで業務をして帰宅した。帰宅後、膝の痛みと腫れているのに気付き、病院に行き治療を受けた。	62	921	2	50~ 99
2017	2	16~17	現場作業を終え会社に帰社後、2階事務所で当日作業日報を書き終えたので作業服を着替えるために、3階ロッカー室に上がる階段で左足が滑ってステップの間に挟まった。その状態で後方に倒れた為左膝に全体重が掛かって損傷した。	45	413	2	10~ 29
2017	2	15~16	事業場で、石油ストーブの給油作業を終えて、石油タンクを持って階段を下りていたところ、足を踏み外し、右足を負傷した。	33	413	19	10~ 29
2017	2	15~16	物件の同行案内中、階段から足を踏み外してしまい右足を骨折した。	53	413	1	50~ 99
2017	2	14~15	本人は、会場から陸揚げされた観測ブイの点検調査を行うため、同僚と共にブイ上部の踊り場に上がり、踊り場床面のマンホールを開けて、本人がブイ内に入り、同僚は踊り場で作業を監視していた。本人はブイ内部にあるバッテリー格納室のマンホールを開けるため、固定ボルトを外し、バールを使用してマンホールを開けようとした時、バッテリー格納室内に充満していたと思われる可燃性ガスによる爆発が発生し、爆風により、被災した。	31	391	11	1000 ~ 9999
			朝、定期調査を持参し現場へ単車で出発した。午後、定期調査を終え、支所へ帰所するため直進中、左店舗駐車場出口で一旦停止				

2017	2	14~15	している相手車を確認した。そのまま直進したところ、相手車が急に右折のため発進した。右側へよけたが、相手車の前面と単車左側が接触し、転倒し受傷した。その後、救急車で医療機関へ搬送された。	54	231	17	—
2017	2	18~19	徒歩で移動中、積雪の徒歩が不慣れの為、作業終了後タクシーに乗車しようと徒歩で移動中、積雪に足を取られ転倒しそうになり左足で強く踏ん張りふくらはぎを痛めた。	44	719	19	—
2017	2	15~16	工場生産棟インス廊下において備品保管キャビネットから作業用の紐を取り出した後、身体の向きを変え歩き出そうとしたところ、キャビネット横に一時的に移動してあった中間製品を積んだパレットのハンドリフターのタイヤに足を取られ、左ひじが床に接地する形で転倒した。	58	362	2	—
2017	2	14~15	鮮魚コーナーにおいて、鮮魚の袋詰め作業を行っていたところ、左方向へ振り向いた時、左側で鮮魚を調理していた他の従業員の包丁で、右手薬指を切った。	44	364	8	—
2017	2	11~12	テナントから通報がありB1Fから現場に向かう途中にある地下1階飲食街のエスカレーター横、4段の階段を降り切った時、右足に体の重心と全体重がかかったことで、突然右足に激痛がはしり、そのまま歩けない状態となった。無線で応援を依頼し同僚の方を借りて戻ったが、以降、自力で歩けない状態となった。	63	413	19	—
2017	2	12~13	L-9ブースに流入されたお客様から料金を受け取ろうと腰を曲げた際、腰に痛みがはしった。	58	921	19	50~ 99
2017	2	9~10	事務所の掃除をしている時に、事務所の2階から1階に下りる階段において、掃除機を持って下りる際に下から4段目の階段から足を踏み外し、約75cm下に滑り落ち、右足首を関節脱臼骨折した。	46	413	1	1~9
2017	2	14~15	耕作放棄地再生現場で、チェーンソーにて松の立木を伐採作業中、切り倒し方向の谷側に切り口を入れ、倒そうとしている時、倒れずに樹皮が残り、伐採木が垂直に跳ね上がり、右足首に落下	61	712	4	—

			し、負傷した。				
2017	2	15~16	地籍測量一筆地測量中、山間部の斜面を移動していて、踏み出した足元の地中に空洞があり、地面が陥没し、足首を捻り、左足首を骨折した。	40	711	19	30~ 49
2017	2	11~12	ガスメーター4ヶ所を検針後、各部屋のドアポストに検針票をポストイングし、建物から道路へ出る時、段差がないものと思い左足をついた時、踏み外し、つま先から着地し、足首をひねる形となり、その後、転倒した。その時は痛みはあったが、歩けない程ではなかったので、その後2件、バイクで移動して検針作業をした。その日の夜から、歩行困難となった。	44	413	2	100~ 299
2017	2	11~12	昼交代の為、バイク移動中、交差点にて当方が青信号で直進し右折して来た軽自動車と衝突した。顔面を強打し、救急車で搬送される。	33	231	17	50~ 99
2017	2	10~11	出荷検品個別エリアにてカタログを集約ケースに入れてライン上に載せるカタログ補充作業を行っていた。急いでカタログを取りに行こうとし、パレットの角を跨ごうとした際、パレットに足が引っ掛かり、転倒しそうになって隣のパレットに積んであったカタログに左手をつき左手首を負傷した。	63	379	3	300~ 499
2017	2	14~15	ゆず畑にて剪定作業後の木を運ぶ最中に枝が跳ね、左眼を直撃した。	22	712	4	50~ 99
2017	2	14~15	事務室で執務中、少し離れた場所にある内線電話が鳴り、普段であれば自身の前にある電話で出ること出来るが、他の事務員が使用中であったため、席を立って電話に出た。対応後席に戻ろうとした時、パソコンのコードが固定されていなかったため、左足が引っ掛かりバランスを崩して転倒し、右肘と右膝を強打した。	62	417	2	1~9
2017	2	14~15	当社の倉庫内にて、台車を押している時右足を捻って負傷したものである。	30	921	19	10~ 29

2017	2	3~4	お客様マンションの階段踊り場のドアを開けようとした時ドアが勢いよく閉まろうとしたので、音がしないように咄嗟に手でドアを押さえた際、左手を挟んだ。	51	419	7	30~ 49
2017	2	11~12	事業所入口の前で荷物を車から降ろしていたところ、風で車のスライド式ドアが勝手に閉まり右手第5指を挟んでしまった。	61	231	7	1~9
2017	2	11~12	特別養護老人ホームの更衣室で清掃作業中に、床に置いてあった荷物（枕）をロッカー（高さ1.5m程度）の上に背伸びして上げようとしたところ、荷物の重さでよろめき、側面の壁にぶつかり、転倒し、壁にぶつかった際に腰を打った。大丈夫だと思って様子を見ていたが、痛みが増してきたため病院を受診したところ、骨折と診断された。	75	611	3	10~ 29
2017	2	9~10	職員3名で倉庫内の書類の整理をしていた。男性2名で棚の最上部に置いてあったバインダーファイルを下の棚に入れ替え作業中2冊のファイルが落下した。落ちたファイルを当該職員がしゃがみ込んで拾っていた時に、更に別のファイル3冊が落下し、その内の1冊が当該職員の後頭部に直撃した。ファイルは板の上に置かれており、ファイルを動かしているうちに板が浮き上がり、手前に置いてあったファイルが落下したものである。ファイルの角が直撃したため、相当の衝撃があったと推測される。	59	611	4	100~ 299
2017	2	14~15	ピザを手に持ちキッチンにある冷凍庫の入り口で躓き右足首を捻った。その日病院を受診し、右足関節靭帯損傷と診断された。	58	921	19	1000 ~ 9999
2017	3	10~11	岸壁を歩いているときに足を滑らせ落ち負傷した。	60	418	1	10~ 29
2017	3	7~8	作業車両のエンジンを始動するのに、当該車両に行く途中、路面凍結により転倒し負傷した。	49	719	2	30~ 49
			トラック内部で荷物（長さ2m強、竹が10本束になったもの）を車両後方へ移動させている際に、荷物を置いて次の荷物を取りに				30~

2017	3	12~13	行くときに左足ふくらはぎよりプチッという音がして、激痛がはしり歩けなくなった。	46	921	19	49
2017	3	11~12	被災者は検針作業を行うため、隣家との間に硬く積もった高さ約1mの雪山を歩行中、足元が滑り地面に転落し、右上腕部を受傷した。	42	719	1	100~ 299
2017	3	17~18	退勤時、就業場所の階段で1Fに下りる途中、2Fの踊り場に立ったところで、2Fフロアに通じる扉が突然開いたため、扉が身体にぶつかり、その勢いで身体が飛ばされ転倒し、右腰と右背中を2F階段の辺りに強打し打撲した。	48	911	2	500~ 999
2017	3	11~12	味噌づくり加工指導中、大豆が煮えたことから味噌潰しのホッパーに大豆を入れ、潰し作業を開始した。終盤に差し掛かった時点でホッパー吐出が詰まったことから、一旦電源を止め、吐出口カバーを外し、へらで螺旋軸を掃除しようとするが、その際膝が金口スイッチに触れたため電源が入り、へらが右手から外れ、ホッパーに右手が入り、右手の指3本を切断した。	77	165	7	1~9
2017	3	15~16	被災者は、作業現場へ向かうため走行中に、交差点で相手車両と衝突し、右鎖骨骨折および肋骨骨折を負った。	29	231	17	1~9
2017	3	18~19	ヘルパー出張先の牛舎で搾乳作業中、暴れる乳牛の頭を固定しようとした際に、乳牛の頭と柵の間に右手小指が挟まった。	59	719	6	10~ 29
2017	3	22~23	電気事故対応後、協会に戻るため走行中、交差点の信号が赤に変わったため停車したところ、後方から車両が追突した。	45	231	17	30~ 49
2017	3	21~22	閉館作業のため建物の戸締りをし、玄関口にある車止めポールの設置作業を行っていた。作業中に雨に濡れた床面に足を滑らせ転倒し、右足首を負傷して立ち上がれなくなった。	79	417	2	10~ 29
2017	3	16~17	学童保育室内で掃除をしている児童の指導中、忘れ物を取りに児童が戻ってきたため対応していたところ、床の雑巾がけをしていた児童が右後方より右足元へ突っ込んできて、避けきれず転倒し	55	719	2	1~9

			た。痛みはあるが様子を見ながら勤務していたところ、腫れと痛みがひかず、骨折と判明した。				
2017	3	17~18	所内で書類を持って移動する際に電話線に足をひっかけ転倒し、近くにあったレターケースに肩をぶつけて骨折した。	63	417	2	1~9
2017	3	16~17	倉庫内の流れ作業でリーダーの仕事をしているため、ラインの様子を把握するために移動中、置いてあったパレットにつまずいて転んだ。	58	379	2	30~ 49
2017	3	10~11	事業所内において猫の爪切り保定中、猫に噛まれ左手を負傷した。	31	999	99	10~ 29
2017	3	15~16	被災者は、当社で機密書類溶解処理作業補助業務に従事していた。減容機の停止に伴い（休憩のため）、出口に残っている解かれた紙が乾いて詰まってしまうのを防ぐため、バールで取り除こうとしたところ、バールと出口の金具の間に右手中指を挟み負傷した。	32	391	7	1~9
2017	3	20~21	当該埠頭に停泊していたコンテナ船のタラップにおいて、コンテナ積み降ろし作業に関する書類を本船チーフに届け、同時に署名をもらいに行こうと当該船のタラップを昇っていた。雨でステップが濡れて滑りやすい状況であり、バランスを崩して右足を踏み外し、右膝をステップに打ちつけ負傷した。	33	239	2	100~ 299
2017	3	18~19	営業先店舗にて商品カウント作業中、両側が商品棚になっている幅1mほどの通路に於いて、棚の一番下に積まれた箱（ハチミツ、100cm×40cm×20cm、重さ約10kg）を中腰の体勢で持ち上げた際、腰に痛みがはしった。	27	611	19	30~ 49
2017	3	16~17	屋根つき50ccバイクで商品を配達中、車線変更をした際に転倒し、身体を損傷した。	40	362	17	10~ 29
			飲食店への什器備品搬入業務において、食器消毒保管庫（H1850mm×W1300mm×D530mm、206kg）の搬入作業中、				

2017	3	13~14	搬入経路上で食器消毒保管庫内の付属品を取り出して台車上の位置を確認していたところ、肩が食器消毒保管庫にあたり、バランスを崩した食器消毒保管庫を支えたが支えきれず転倒し、食器消毒保管庫の下敷きになり、右足首骨折および右足甲裂傷を負った。	47	391	2	50~ 99
2017	3	13~14	社宅退去時の立ち会い業務で外出中、駅の階段を上りきったところ、階段と道の段差につまずき転倒した。	58	413	2	50~ 99
2017	3	11~12	病院診察室にて猫の診察中、保定をしていて噛まれた。	45	911	90	1~9
2017	3	16~17	事務所内で書類整理時、棚のファイルを取ろうとして手が滑り、ファイルが足に落ちた。	46	611	4	1~9
2017	3	14~15	ベッドを組んでいる時、足元のシーツに引っ掛かり、床に左手を突きながら転倒した。	49	419	2	100~ 299
2017	3	12~13	本社内にて、納品された計測用機器（ロードセル、約20kg）を持ち上げようとして腰を痛め、暫くすると足先から腫れはじめたため救急搬送された。	43	612	19	10~ 29
2017	3	1~2	被災者が食事休憩を終え、構内ホームにて作業前の準備中、ジョイントコントローラー代わりに使用していた跳ね上げローラーを別の引き込みローラーに接続しようとした際、跳ね上げローラーが外れてしまい、跳ね上げローラーの連結部分に指を挟んだ状態で倒れ込み、左手小指を裂傷した。	40	224	7	50~ 99
2017	3	18~19	本社3階のコミュニティールームにおいて研修を実施し、研修終了後に机を片付ける際、机の天板を折りたたもうとしたが、なかなか折りたたまず、勢い余って机が右足に転倒して負傷した。	23	391	4	—
2017	3	14~15	配達中に気持ちの焦りから、階段が3~4段あったのに気づかず一段踏みはずして左足を捻り、腫れが酷く歩けなくなった。	49	413	19	—
2017	3	13~14	店の中で棚卸しのため数を数えている時、ダンボールの角に足をとられ前に進めず、手をつける所がなかったため左膝を床に強く	60	611	2	—

			打ってしまい、足を床につけて歩く事も、膝を曲げる事も出来なくなかった。				
2017	3	12~13	職場のマッサージルームの施術を行うブース内で、マッサージ利用者が施術ベットにうつぶせになり、利用者の頭側に立ち肩背部をマッサージ施術をしている状況で、左手関節から左手首および左手肘にかけて強い痛みを感じ、骨がミシミシ鳴った。	41	911	19	100~ 299
2017	3	14~15	下水処理場内、機械棟地下にて、上階からの漏水を確認する際、作業員5名で漏水箇所調査のため、二連梯子を使用して地下2階から地下1階へ移動中、3番目に昇っていた被災者が地下1階から地下2階まで約5m転落した。	40	371	1	—
2017	3	11~12	金属製のベンチの上でポスター貼りの作業中、ベンチから降りる際に足を滑らせて転倒し、右手をつき、右手親指を負傷した（骨に異常なし）。	65	391	2	300~ 499
2017	3	18~19	業務中、車に乗り込む際に運転席のドアを開けて自動車のステップに右足をかけたところ、滑ってしまい、ハンドルに首筋付近を打ちつけ、そのまま転び、腰部を道路に打ちつけた。	56	231	2	300~ 499
2017	3	13~14	裏手のストックヤード内でチェーンソーを利用して枝切りをしていた時、小枝がはねて左手小指にあたり骨折した。	50	136	4	50~ 99
2017	3	7~8	社内2階エレベーター出口で、松葉杖で歩行中に転倒した。	38	921	2	300~ 499
2017	3	4~5	倉庫内においてトラックの荷台からストロングペッカーを降ろす際、重心を失って荷台から落ちけがをした。	66	362	1	10~ 29
2017	3	10~11	構内にて洗浄後の折りたたみコンテナを台車に積む作業を行っていたところ、20~25段目の折りたたみコンテナを積んだ際に背中（肩甲骨左側付近）に違和感を覚え、蓋を掛けて紐を下方に引っ張ったときに痛みが発生した。	25	611	19	10~ 29
2017	3	13~14	サービスエリア内で、料理をトレンチに載せて歩き出そうとした	44	611	19	100~

			ときに腰が痛くなり、歩行困難となり、腰椎捻挫と診断された。				299
2017	3	10~11	仕込みをするために必要なトレイやまな板を運んでいたとき、通路にあった水の入ったバケツに躓いて転倒した。	44	417	2	300~ 499
2017	3	9~10	返却BOXより入門許可書を回収し、サブ守衛所へ戻ろうとした際、段差で足を踏み外し転倒した。	43	418	2	50~ 99
2017	3	7~8	被災者は、職場の歯科診療所に向かう途中、駐車場で通路の側面を踏み足首をねじった。	48	417	19	1000 ~ 9999
2017	3	11~12	敷地内の作業場にて、木材を丸ノコで切断する際に小さな板を更に小割にしようとしたとき、部材が跳ねて左手親指、人差し指の皮膚が切れてしまった。	67	522	8	50~ 99
2017	3	22~23	コンサート等の電源供給をしている際、現場である床下に電気取り出し口があるため、被災者は床の蓋（コンクリート製、約60cm四方、約20kg）を開けようとしていた。蓋の2か所の穴にフックをかけ持ち上げたところ、左側のフックが外れ、左足の上に蓋が落ちた。	35	391	4	10~ 29
2017	3	17~18	病院の処置室内において、処置台の上で猫の処置をしている最中に、リードでつなぎ床で待機させていた犬に足を噛まれた。	34	719	90	10~ 29
2017	3	15~16	体育館にて児童とバドミントンをしていたところ、隣にいた別の児童とぶつかりそうになったため避けようとした際にバランスを崩し、床に右手をついた。右手薬指が腫れてきたため、湿布を貼り安静にしていたが、腫れがひどくなってきた。	67	416	2	10~ 29
2017	3	9~10	大ホールの階段を利用した（1階~2階）スプリングコンサートを開催した。使用するマイク等機材を3階の音響調整室へ持つて行くため、大ホールの階段を駆け上がったところ、2階から3階へかけて3段目位の所で足を踏みはずし、階段に手をつく状態で転倒し、左足首アキレス腱を負傷した。	54	413	2	30~ 49

2017	3	11~12	訪問宅の玄関先から退出しようとして歩行中に、玄関先に段差を踏み外してバランスを崩し、左側面から転倒し、左肩を脱臼し、右足を捻挫した。	67	417	2	10~ 29
2017	3	17~18	延長保育時、園舎2階での保育中、園児が一人でトイレに行こうとしたため慌てて追いかけた際に、トイレ入口に置かれているパンツ台（下着を置いておく台）に左手薬指をぶつけ受傷した。	27	419	3	30~ 49
2017	3	14~15	事務所駐車場で帰宅するため、自家用車の右後部座席に左手で荷物を載せた。その後右手で扉を閉めた時、左手が車両ボデーから離れておらず、左手薬指を扉で挟んだ。	60	231	7	1~9
2017	3	12~13	会議室の片すみに立てて置いてあった会議テーブル4台のうち、2台を別の会議室に移動するため引き寄せ取り出そうとしたところ、会議テーブルが転倒し左足に当たり、第1指・第2指・第3指を骨折した。	29	379	6	100~ 299
2017	3	12~13	昼休憩のため会社から自宅へ帰宅しようとして、社内の螺旋階段を下りていた。残り4段くらい残したところ、階段の上から誰かが激しく下りてきて、名前を呼ばれたので振り返ろうとした時に階段を踏み外し、正座するような体勢で落ちていき体重が右足にかかり、脛を強く打ちつけ、出血と強い痛みが生じた。	44	413	1	50~ 99
2017	3	15~16	巡回業務のためバイクで南へ向け走行中、渋滞で車が列となっている左側を前進していたところ、南から来たタクシーが渋滞でとまっている車の間をぬけて、路地へ向け右折したため、進路を妨げられてタクシーの横へ衝突して転倒し、鎖骨骨折と肋骨骨折を負った。	33	231	17	10~ 29
2017	3	17~18	被災者は、出張所で勤務していた際、電車の音がうるさく感じ、心臓に激しい動悸を感じた。これ以上勤務ができないことを事務所に報告し、交代勤務者を依頼し、交代勤務者と交代し退社した。	57	999	99	100~ 299
			共同ストックスペースの自店ストック場所でストック作業中、反				

2017	3	15~16	対側の他ブランドストックの棚の一番上から商品の椅子が頭部に落下した。	27	379	4	500~ 999
2017	3	15~16	駐車場に於いてマイクロバスから降りる際、左手で取っ手を握り前向きに飛び降りたところ、取っ手から左手を離すのが遅れ、左手だけバンザイをする格好となり負傷した。	64	231	19	—
2017	3	16~17	健康診断を受診し、勤務地へ向かう途中、連絡階段踊り場付近で転倒し、右足靭帯損傷を負った。	60	417	2	100~ 299
2017	3	14~15	機械棟地下にて上階からの漏水を確認し、作業員5名で漏水箇所調査のため、二連梯子を使用して地下2階から地下1階へ移動中、3番目に昇っていた被災者が地下1階から地下2階の床面まで約5m転落した。	40	371	1	30~ 49
2017	3	23~24	店舗外側の通路を移動したとき、周囲が暗かったため、段差を降りる際に高さが分からず、着地する時に右足をねじった。	51	417	19	300~ 499
2017	3	23~24	コンサートステージでの床材マット（リノリウム）を持ち上げる際に落ちてしまい、床とステージ間に右手を挟み、人差し指・中指を骨折した。なお、床材はステージ両端を覆うほどの長さで、カーペットを巻くようロール状にしている。	30	611	7	500~ 999
2017	3	11~12	ビルのゴンドラ式駐車設備において点検時、主チェーンに取り付けてあるローラーを点検する際に狭い鉄骨の上で作業中、次のローラーを点検する為に駐車設備を動かした時、右足が滑った為あわてて戻した所、下に動いてきたローラーと鉄骨の間に右足先を挟まれ受傷した。	37	121	7	100~ 299
2017	3	16~17	店舗にて、ゴミを出そうと両手に持って、段差に気付かず転倒し、頭と右腕を強打した。	68	418	2	1~9
2017	3	15~16	会社の置場にて資材を整理していたところ、資材置場横にある水路（幅60cm、深さ1.7m程）に誤って足を滑らせて落ちてしまった。一緒に置場に居た者に手を借りながら、自力で歩いてその場	62	711	1	1~9

			から脱け出た。その際に痛みが生じ、骨折している事が分かった。				
2017	3	6~7	生産終了後、設備洗浄作業を行う為、清掃用具置場に収納している長靴と履き替える為に作業用通路を通り移動していた際、床で滑り尻骨を打撲した。痛みがひかず、後日に尾てい骨骨折と診断される。元々床面が滑り易い状況であり、被災者も日頃の作業から滑り易いことは認識していた。	43	417	2	30~ 49
2017	3	11~12	住宅街にてポスティング中に、玄関先に階段が8~10段あるお宅で階段を上がりポスティングを行ったとき、足元の位置が悪く転倒しかけ、防ぐために庇って捻り肋骨を骨折した。	30	413	2	1~9
2017	3	14~15	バイクにて営業地域を集金業務をしていたところ、狭い道で対向車を避けるため路肩の空いているスペースにバイクを移動し、対向車をさけて再度出発しようとしたとき、路肩にあったアルミの板に前輪が段差にとられ滑り、肩から横に転倒した。	64	231	2	30~ 49
2017	3	11~12	第二製氷工場で船へ凍氷積込中、砕氷塔のコンベアチェーンが故障し、積込を停止した。その際、凍氷がコンベアを伝って滑り落ちてきて、砕氷塔に残った凍氷を撤去していた被災者当たり、足が挟まり負傷した。	60	224	7	50~ 99
2017	3	16~17	プレハブ解体現場にてプレハブ解体中、足場から足を踏み外し、約2m下に転落し、右膝皿が亀裂した。	57	418	1	1~9
2017	3	11~12	2階の休憩所から1階の車券発売所へ降下する階段で足を滑らせ踏み外し転落し、右手で手摺につかまりながら落ちたため負傷した。	59	413	1	500~ 999
2017	3	9~10	倉庫内で小物部品の検品中、突然手足に力が入らなくなり気絶した。倒れた際にパレットの上のダンボール部に首、頭部をぶつけた。	43	611	3	10~ 29
			雨の中、書類を持参するために正面玄関に入る際、駐車場から一				

2017	3	16~17	番近い濡れた階段（屋根なし、石製）1段目に右足を乗せた瞬間に滑って転倒し、左大腿四頭筋断裂を負った。手すりのない階段であったため、階段下の地面へ右手から倒れ、バランスを取ろうとした左足をひねったと思われる。	41	413	2	1~9
2017	3	9~10	勤務先でカゴ車の撤去作業後に、バックヤードからスイングドアを開けて店舗内へ入ろうとした際、床が濡れていることに気付かず、濡れていた床で滑ってバランスを崩し転倒し、左足から着地したため、衝撃で左足首を負傷した。	59	417	2	10~29
2017	3	11~12	お客様宅で掃除機をかけていた際、じゅうたんをかける専用ローラーをつけてソファの下や棚の下の隙間を覗き込んでかけていたところ、固い小さいゴミがローラーの反動で強く飛び目に当たり、痛みと涙が出て、右目から出血した。	60	911	14	300~499
2017	3	8~9	配送先で荷を降ろしている時、社内の冷凍庫の調子が悪いのに気付いたため、他の荷の確認をしていたところ、冷凍品を乗せているスノコに足が引っ掛かり、バランスを崩して車から落ち、咄嗟に右手をついた。	59	221	1	30~49
2017	3	20~21	有料席の片付けの際、左手にかごを持ち4段の階段（1段の高さ19cm、奥行き25cm、巾63cm、絨毯敷き）を下りようとしたところ、上段1段目から右足を踏み外し、4段下のフローリングの踊り場へ転倒する（パンプス着用）。	41	413	1	30~49
2017	3	11~12	水道施設点検の研修中、ポンプ所へ通じる坂道において小雨の中3台の車で通行中、2台の車は坂道の途中で停車し、1台は坂道上に停車していたが坂道上の車が動き出し、坂道をすべるようになりてきて、前の車に衝突した。その弾みで3代目の車に足を挟まれ負傷した。なお、全員車外に出ていた。	68	231	6	1~9
2017	3	15~16	数日前より足に疲れがあり、その状態で業務を続行した。後日、バイクで開栓業務のため移動中、バイクから下車しようと足をついたとき、激痛がはしった。その後、我慢しながら出社したが歩	63	911	19	30~49

			行困難となった。				
2017	3	11~12	敷地内において庭木の枝打ち作業中、脚立に上り枝をのこぎりで切っていたところ、脚立の座りが悪かったため、体の重心の移動の際に脚立が揺れ、バランスを崩して地面に落下し、腰骨を負傷した。	57	371	1	1~9
2017	3	7~8	荷卸ろし場で、荷降ろし材の木口に色を入れる作業中、幅1m弱しかない隣のおろし場で丸太を卸しているトラックがいたが作業を続け、振り返った際に丸太が当たりそうになり、腕で頭を庇いながら後ろに下がったとき、足がもたつき転倒し、地面に尾てい骨を打撲した。	45	416	2	10~29
2017	4	13~14	自席に座って業務中、業務について確認をするため責任者席に向かったとき、右足首を捻り転倒した。	30	416	2	100~299
2017	4	15~16	オペレーターと2人でボーリングマシンを使用して地質調査をしていた。マシン回転部のチャックを掘削作業をしていたところ、マシンのクラッチが入ったままになっていたため、回転部が予期せず回転した。当該回転部に装着していたチャックレンチと機械本体の間に左手人差し指が挟まれ、左示指中関節骨解放骨折等を負った。	32	169	7	1~9
2017	4	12~13	構内にてトラクターのタイヤ取り替えの為、タイヤを立てた状態で押さえいたが、バランスをくずし倒れたため踏ん張ったところ、左足を負傷した。	28	611	19	10~29
2017	4	23~24	出荷のトラックに生鳥の入ったカゴを積み込む準備作業で、パワーゲート上にパイプをセットした際に遊びが出る為、枕木で調整するのだが、その枕木がずれていたため、かがんだ体勢で直していたところ突然パワーゲートが上昇し、枕木とバンパーの間に右手を挟んでしまった。パワーゲートのスイッチ操作者が確認をしないで操作をした。	54	221	7	30~49
			新入社員研修で自社内の施設を見学するため、バスで置賜内を				

2017	4	14～ 15	回っており、見学したあと他の施設を見るために移動中、相手方がセンターラインを越えてきてバスと衝突した。その際の衝撃と急ブレーキの勢い等により、バス車内に体等がぶつかった。	22	231	17	100～ 299
2017	4	14～ 15	新入社員研修で自社内の施設を見学するため、バスで置賜内を回っており、見学したあと他の施設を見るために移動中、相手方がセンターラインを越えてきてバスと衝突した。その際の衝撃と急ブレーキの勢い等により、バス車内に体等がぶつかった。	22	231	17	100～ 299
2017	4	14～ 15	新入社員研修で自社内の施設を見学するため、バスで置賜内を回っており、見学したあと他の施設を見るために移動中、相手方がセンターラインを越えてきてバスと衝突した。その際の衝撃と急ブレーキの勢い等により、バス車内に体等がぶつかった。	18	231	17	100～ 299
2017	4	14～ 15	新入社員研修で自社内の施設を見学するため、バスで置賜内を回っており、見学したあと他の施設を見るために移動中、相手方がセンターラインを越えてきてバスと衝突した。その際の衝撃と急ブレーキの勢い等により、バス車内に体等がぶつかった。	19	231	17	100～ 299
2017	4	15～ 16	社内の作業置場で資材等の片付けのため重機（ショベルカー）を使用していたが停止中であった。被災労働者が後方から近寄り、指示を仰ぐとオペレーターに声をかけた際、それに答えようとオペレーターが中腰で立ち上がり、上着のベストの一部が走行レバーに引っ掛かって重機が後方に動き出してしまった。被災労働者は重機を避けることが出来ず、重機の右後方部分のキャタピラ2枚程度の箇所です右足の甲を轢いてしまった。	44	142	7	1～9
2017	4	16～ 17	閉店作業中、ヘラ等を洗浄するためシンクに置き、電気ポットのお湯を掛けようとしたところ、誤って右足にお湯をこぼし、右足に熱傷を負った。	25	391	11	10～ 29
2017	4	23～ 24	作業の合間に飲み物を買って休憩所を出る際、休憩所の扉がホーム段差ギリギリにあったため足を踏み外し、ホーム下に転落し右足	38	418	1	50～ 99

			を捻った。				
2017	4	14～ 15	作業場内において、トラックのボディを解体したものを移動させるため、両手で押したところ、足が滑って転んだ。	58	417	2	1～9
2017	4	13～ 14	レース発走のため競走馬をゲート内へ枠入れ作業中、当人が競走馬の後方より馬具を使って促していたところ、競走馬が不意に後退して蹴り、当人の右肘に当たり負傷した。	26	719	6	30～ 49
2017	4	22～ 23	顧客先にてエレベーターの故障修理（部品交換）作業中に、故障修理のためにVベルトを交換した。試運転時に誤って、当該Vベルトとポンププーリーに指を挟み負傷した。	53	214	7	10～ 29
2017	4	14～ 15	森林調査のため林班へ行き、小班（スギ・カラマツ人工林）で同僚2名と調査区域をペンキ塗布による表示作業中、GPS機器により区域確認をしながら、右手で灌木につかまりながら斜面（傾斜約30度）を横切っているとき、倒伏していた灌木が突然跳ね上がり、被災者の右目に当たった。	72	712	4	30～ 49
2017	4	17～ 18	コインランドリー店内清掃のため、バックヤードへ掃除用品を取りに行こうとした際、在庫で置いてあった洗剤につまずき左足小指を負傷した。	47	911	2	30～ 49
2017	4	13～ 14	契約による橋梁の添架管の調査・設計業務で、翌日から調査予定の（海側）管理地のフェンス錠を確認中、扉のヒンジピンの不具合を発見し、フェンス扉が倒れる恐れもあったので直そうとした。フェンスの向こう側（内側）から直す為、フェンスをよじ登り、飛び降りた所（高さ1.96m）で左足を負傷した。	49	417	1	10～ 29
2017	4	19～ 20	店で研修勤務中、勤務終了後に更衣室で物を落としてしまい、それを拾おうとかがんだ際に右足を捻り靭帯を損傷した。	18	921	19	30～ 49
2017	4	10～ 11	執務室の打ち合せデスクで書類のファイリングをする為、穴あけパンチで作業をしている際、紙を押さえて穴をあける時に誤って指を機械に挟んでしまい、爪と皮膚の一部を切断した。	46	379	7	1000 ～ 9999

2017	4	20～ 21	原付バイクで配達中、二段階右折禁止の三車線ある交差点を右折する為、標識を見落として誤って二段階右折をしようとし道路左端に停車した際、後ろから来た大型トラックに追突した。	36	221	17	100～ 299
2017	4	19～ 20	社員が勤務を終え、退社するために東口の警備員室前まで行った際、社外に出ようと左側スロープと右側階段の中央部分を歩行中にバランスを崩し、右足を着地する際に捻った。	48	417	19	1000 ～ 9999
2017	4	8～9	自転車で出社し、地下駐輪場へのスロープを下る際、路面が直前の雨で濡れていたためタイヤがスリップし転倒した。	45	214	3	300～ 499
2017	4	19～ 20	新聞帯巻き機から出る製品チェックをし、機械操作パネルのある左側へ移動した時に突然右膝に激痛があり、バランスを崩して転倒した。	40	921	2	100～ 299
2017	4	12～ 13	オフィスビル傍の道路上で、昼食を買うため店に向かっている途中に、横断歩道を渡ろうとしていたとき地面が滑りやすくなっていて、小走りに渡る時に足がすべって右足首をくじき、右足甲を骨折した。	34	417	2	100～ 299
2017	4	10～ 11	有料老人ホームに派遣労働者として勤務中、老人ホームの居室にて、入居者をベッドから車椅子へ移乗しようとしていた。ベッドの高さ調整を行ったあと、車椅子へ移乗を行った際に腰部と股関節に違和感を感じた。しかし、そのまま業務を続け、別の居室で別の入居者をベッドから車椅子へ移乗したところ、強い痛みに変わり、その後も痛みが続いた。昼食前の時間帯であり、移動動作を急いでしまった事が原因と考えられる。	56	911	19	30～ 49
2017	4	16～ 17	小学校の校庭で、キッズクラブ校庭遊びの際に、児童と一緒に走っていて足がもつれて転倒し、左膝を捻挫して強い痛みが生じた。	28	921	2	10～ 29
2017	4	14～ 15	3階販売機で清涼飲料水を買った後、非常階段で1階に戻る途中に足を踏み外し、捻り転倒した。	57	413	1	1000 ～ 9999

2017	4	12～ 13	工場内にて作業用仮設照明用器具資材の運搬移動中、バランスを崩しスロープから転落し、右足を骨折した。	64	416	1	30～ 49
2017	4	16～ 17	害虫駆除施工宅の物置を薬剤処理するため、ブロック塀に上り作業していたところ、塀から下りる際に足を受傷した。	34	416	1	10～ 29
2017	4	10～ 11	天吊りのプロジェクターの電源を入れようとしたが、リモコンが見当たらなかったため、椅子に乗り、更にテーブルに足をかけた際にテーブルの車輪が動いたため、バランスを失って転落し、左手首を骨折した。	39	371	1	100～ 299
2017	4	21～ 22	第1体育室において利用準備のために倉庫から卓球台を出す際に、倉庫と体育館の床の節目に段差があり、卓球台が引っかかり倒れてきた。そのとき卓球台と共に倒れて、腰を強打した。	76	417	2	30～ 49
2017	4	6～7	倉庫1Fの荷捌場にてフォークリフトを停車して右側から下車する際に、バランスを崩して右足に体重が乗ってしまい、足をくじいて転んでしまった。元々、左足に障害を抱えており、普段も右側から降りる事が多いのだが、この日は業務が終了し早く帰ろうと急いで下車してしまいバランスを崩した。	48	911	19	1～9
2017	4	9～ 10	管理所玄関前の植栽の栗を除去する為、2連梯子を木に掛け登って作業をした。一人で作業を行ったため、支える等補助する人もなく、体を支える安全帯も装着していなかったため、2連梯子のフックが外れ梯子とともに地面に落下し、大腿部骨折を負った。	57	371	1	10～ 29
2017	4	10～ 11	市場清掃の為、市場の水撒き作業を終え休憩後、休憩所から出たところ、出口階段が濡れていたため左足から滑落し、よろけた拍子に曲がった右足の上に座ってしまい、右足首を地面に打ちつけ右足踝を負傷した。	30	413	2	1～9
2017	4	13～ 14	鉄鋼試験片切断場で高速切断機の刃を取り換える作業中、電源を切り忘れたため作業途中で刃が回転し、刃を支えていた被災者の左手を切った。	25	159	8	100～ 299

2017	4	12～ 13	紙管製造現場で紙管製造機運転準備中、ベルトに付いた汚れを取る為、紙管巻き込みベルトを回したまま軍手を着用した左手で触れてしまい、ベルトに巻き込まれた。	21	169	7	10～ 29
2017	4	16～ 17	倉庫でアルミサッシの塗装作業をするために作業台で梱包されたシートを刃幅40mmのカッターではがそうとしてシートが頑丈だったため、カッターを扱う力が余って刃先前方にあった左手親指を切った。	23	364	8	10～ 29
2017	4	20～ 21	お客様宅にて後段飾りを設置したあと、商品の空箱を両手で持ちながら玄関先であいさつを終えて振り返ったところ、段差に躓いて転倒し負傷した。	52	417	2	10～ 29
2017	4	15～ 16	異常ETC対応のため車線へ慌てて向かったところ、ピットのフタ（鉄板）につまずき前に転倒し、両膝と左手をついた。お客様対応のためそのまま処理を行い、対応後に痛みがあった。	51	418	2	1～9
2017	4	10～ 11	苗を積んだ台車を引っ張り出していた際に、左足首が台車の下に挟まれた。	66	362	7	10～ 29
2017	4	9～ 10	第6センター倉庫内でパンのピッキング作業中、パン小箱を10枚低い所へ移動したところ、腰がのびた状態もしくは中腰から持ち上げて椎間板ヘルニアを発症した。サッカークラブチームに所属していて、足に痛みを感じるようになり、その後、痛みの原因は足ではなく腰であることが判明した。	24	611	19	100～ 299
2017	4	20～ 21	業務が終了し、入退店口から従業員駐車場へ向かう途中の用水路にかかる橋付近の道路を歩行時、橋を渡ろうとして足を出した所が橋から50cm位右側の柵がない所であった。考えごとをしていたため、足元を確認しておらず、用水路に転落して負傷した。	48	418	1	50～ 99
2017	4	16～ 17	運転免許試験場での二輪教習が終了し、安全協会自動車練習場の車庫内において中型二輪車を片付けようと所定の位置に持って行ったところ、二輪車の前輪が車庫内に保管してあるパイロンに接触し、ハンドルを取られて車体が左に傾いたため、それを支え	43	231	19	100～ 299

			ようとしたところ右足首を捻った（ゆるく折り曲がった）。				
2017	4	23～ 24	エアコンのフィルターをはずそうと背のびをして作業をした際、バランスをくずし転倒し、左足をねじった。	59	416	2	300～ 499
2017	4	17～ 18	メインホール3F客席内で監視や案内をしている時、階段をふみはずし4～5段落ち、右足を骨折した。	48	413	1	100～ 299
2017	4	10～ 11	営業先のお客様宅へ向かっている途中、場所を確認する為に後方を確認せずに後ずさりをしたところ、道路との段差に気づかずに踏み外して体のバランスを失い、左側から道路へ転倒し、左足首を捻った。	60	417	2	100～ 299
2017	4	7～8	当社の倉庫で、駐輪スペース確保のため資材を移動作業中（長さ1m重さ約40kgの鉄骨）、腰痛治療中だったため腰と背中に激痛を生じた。	37	921	19	1～9
2017	4	9～ 10	パソコン用ラックの部材（約120kg）をキャスター付長机に乗せ、端末機室→検証室（同一フロア）へ3名で運搬中、検証室前の通路段差を乗り越えるためラック部材を乗せたまま長机を2名で持ち上げた際に負傷した。	57	921	19	500～ 999
2017	4	5～6	パンの配送中、後部荷台から地面に降りるため右足をステップにかけ、左足を地面に着地した時に捻り、左足小指の付け根部分を骨折した。	44	221	19	50～ 99
2017	4	22～ 23	洗浄済みグラスラックを収納する為、バックヤードにて両手にラックを所持した状態で運搬中、足を滑らせ転倒した。その際、右足をエレクターに強打し、背中から転倒したが、打ち身程度と判断し、業務終了まで勤務した。しかし翌日も痛みが引かず、背骨と右足親指だと分かった。	57	611	2	10～ 29
2017	4	17～ 18	勤務が終了し、帰路につく為2Fプラット横の階段（5段）最後の一段を下りる際、予想以上に高低があり、バランスを崩した時に体重が右足首にかかって無理な姿勢で足首を捻り捻挫した。	26	413	19	100～ 299

2017	4	12～ 13	材料搬入時、台車を押していた時に足首を捻った。搬入時は2名で作業床が濡れており、滑りやすくなっていた。	44	417	2	1～9
2017	4	14～ 15	店頭に作品展示中展示台の上から下に降りる為、丸いすに足をおろした際に横滑りして落下し、左手を床で強打し、左手首粉碎骨折を負った。	55	379	2	1～9
2017	4	10～ 11	公園駐車場で自転車に乗りながら車を誘導後、駐車場詰所まで戻り自転車を停める直前に、後方から出庫してくる車があり、自転車のバランスを崩して左側に転倒し、左の手のひらを地面で強打した。	63	363	2	—
2017	4	14～ 15	トラックのコンテナへカートン（飲料2?×6本、約12kg）を搬入する作業に於いて、自身の身長（156cm）より高い場所から飲料のカートンを背伸びをした状態を取り、頭上で背を反りながら持たざるをえず、前屈みになって下ろすという作業を繰り返した結果、腰痛が発症した。	22	611	19	100～ 299
2017	4	10～ 11	立体駐車場故障修理終了後、時間短縮の為使用禁止されていた非常用の消火梯子を安易に使用してしまった。着地しようと手を離れた時、左足が内側に入り足首を脱臼骨折した。	31	371	1	100～ 299
2017	4	14～ 15	児童クラブの室内で、児童が座っている場所に歩いて行った時に、児童が座っている場所の近くに柱があり、足をぶつけ、左足の薬指を骨折した。	60	419	3	1～9
2017	4	11～ 12	会社で作業をしていたところ、ヘルメットをかぶっておらず、ユニックのつりあげ部分で頭を打ち、その後、後遺症が出た。	67	212	6	10～ 29
2017	4	8～9	交流センターで清掃中、ロッカー上部にハタキをかけるため、イスの上でつま先立ちになり、イスが傾き転倒した。	63	371	2	1～9
2017	4	5～6	3F駐車場でフェンスネットにかかっていたゴミを取ろうと動いた時、車止めに気づかず転倒し、フェンスのポールに左肩が当たり、顔面からフェンスネットに倒れ込んだ。	70	418	2	10～ 29

2017	4	15～ 16	本社敷地内倉庫にて作業中、コンクリートブロックを左手で保持していたが、放そうと意識する寸前に左手から離れ、右足を引いたが間に合わず右足指先に落下し、右足第一指にあたり負傷した。作業姿勢については、先輩より危険を指摘されていたが、事故当時は意識が薄れていた。	53	529	4	1～9
2017	4	21～ 22	店内にて売場のディスプレイ製作のため高さ2.1m程の高さにある垂壁を撤去のため床（タイル）の上に養生シートを張り、その上に脚立（1.8m）を立て脚立の天板に腰掛け両手で撤去作業中、脚立の脚が滑りバランスを崩し転倒した。その際に頭・鼻・右肩・右手及び右手首を床で強打し打撲負傷した。	64	371	1	10～ 29
2017	4	11～ 12	使用していない鉄製簡易水槽が邪魔になり、管理者の指示は無かったが、利便性向上のため溶接機で切断解体作業を行っていたところ、切断した水槽側面部が倒れ、左足の指先から甲にかけて直撃した。	73	521	5	100～ 299
2017	4	5～6	巡回時に5Fボイラーを点火し、洗濯室を開錠し、再度ボイラー室へ移動する際に意識がなくなり、屋上キュービクル出入口扉の左下に頭から倒れ、ドアガラスを破損した際にガラスで頭や顔を切る裂傷を負った。	50	911	2	300～ 499
2017	4	20～ 21	敷地内搬入車駐車場にて、業務終了後、退社時に外灯が無く足元が見えづらい為、搬入車両用車止めに気づかず転倒した。	60	419	2	500～ 999
2017	4	14～ 15	マシニング機へのワーク脱着作業を次のような手順で行っていた。①アルミ粗材（3～5kg）を右手にとり左手に持ちかえる。②右手で機械で処理済みのワークを取り出し、左手で左手に持っているアルミ粗材を機械にセットする。③右手に持っている処理済みのワークを向きを変えて左手に持ち変え、次の機械にセットする。合計8台の機械にセット・脱着を繰り返す作業の負荷により、痛みが発生した。	28	529	19	50～ 99
			職場の会議室において、横断幕長さ2m程度を、高さ3m程のとこ				

2017	4	14～ 15	ろにはっていた。取りはずす為、近くにあった演台1m程の上に登り、上を向いて取りはずし作業をしていて演台の長さを勘違いし、左側に移動したつもりが演台から落下し負傷した。	48	371	1	1～9
2017	4	17～ 18	室内にて棚の整理をしている際に、おもちゃを片付けて立ちあがろうとしたら、児童クラブの利用児童がぶつかってきたため転倒。腰に痛みがり、腰の捻挫と診断された。	52	911	2	100～ 299
2017	4	15～ 16	2日間に行われたイベントで、ピザ生地を1,000枚ほど練る工程で両手に負担がかかり、腱鞘炎になった。（通常は1日100枚程度）	43	921	19	1000 ～ 9999
2017	4	11～ 12	休憩室のカウンター席で休憩後、腰が痛みだしたため右奥にあるマッサージチェアへ移動しようとした時、右足を滑らせ床へ転倒し、元々痛みがある股関節や腰を強打してしまった。	44	417	2	100～ 299
2017	5	15～ 16	店舗に設置してあるテントから肥料をお客様の車に運ぶ際に躓き転倒した。	55	417	2	300～ 499
2017	5	5～6	流れ作業の最中、カゴ車に積み込む際、下を見ていなかった事からドーリー（台車）に躓き転倒し、膝を痛めた。	63	362	2	10～ 29
2017	5	8～9	浴室清掃時、浴槽のお湯を抜いて風呂蓋を持ち上げた時に、外（敷地内）で大きな音がしたため、驚いて窓の方を振り返り、音の原因を確認しようと窓の方へ進んだところ、排水溝の金属の蓋で足が滑りバランスが崩れ、浴槽の蓋を持ったまま尻もちをつく状態で転倒した。その際、清掃用の靴を着用していなかった。	43	417	2	100～ 299
2017	5	10～ 11	検針票をポストに投函し、体の向きを変えながら階段を下りた際、右足首を捻った。	57	413	19	50～ 99
2017	5	19～ 20	電動車いすで自走する利用者の外出支援をしていた際に、暗かったため利用者の右横を歩きながら、利用者が安全に自走できるよう前方を懐中電灯で照らすことに必死になっているうちに、右側に転がるように転んだ。右足に違和感があったが、利用者が帰宅	50	921	2	30～ 49

			できるよう必死に歩いて200メートル弱進んだところで、右足付け根に激痛が走り、全く歩けなくなった。				
2017	5	16～ 17	朝から夕方まで畑で1時間に1回程度の休憩をとりながら、さつまいもの苗を植える作業を終え、本店へ戻ったところ脚がしびれていることに気付いた。また、足のつま先が上がりなくなり、歩行困難となった。脛の神経を長時間圧迫したことが原因ではないかということだった。	22	921	19	50～ 99
2017	5	14～ 15	下校時、校庭に集合している学級の児童に忘れ物を届けようと、児童昇降口から走り出ようとした際、閉まっているガラス扉が開いていると勘違いし、ガラス面に激突して転倒し、腰を痛めた。	58	418	3	30～ 49
2017	5	15～ 16	高速道路において、現場から事務所に戻る運転中、前車が急ブレーキを掛けたため、こちらも急ブレーキを掛けたが間に合わず追突し、胸部を強く打ち、全身（首と胸部中心）に強い痛み、車両は全損廃車となった。	21	221	17	30～ 49
2017	5	11～ 12	図書館内で70～80冊の本が入っている箱を台車に載せようとして持ち上げた際、重さでバランスを崩し不自然な体勢になってしまった時、強い痛みが起きた。	22	611	19	10～ 29
2017	5	15～ 16	92～93BL（内回り）中床版背面部に打設した流動化処理土上で、出来形を測定していたところ、足を滑らし体勢が崩れ右膝を捻った。	40	417	19	1～9
2017	5	12～ 13	高さ1メートル程の脚立に登って、空アパートの清掃作業をしていたところ、足を踏み外して転落し、肘から床に落ちたため骨折した。	34	371	1	1～9
2017	5	13～ 14	地下ピット水槽の清掃準備のため、水中ポンプ（約13kg）を使って水槽内の水抜き作業を行う。上部マンホールよりロープを使って水中ポンプをピット内の釜場にセットする時に腰を痛めた。後日、自宅でスノコ付敷き布団を床より持ち上げる時に腰痛が再発した。	58	921	19	1～9

2017	5	14～ 15	ブロックフェンスの修理中に、地面に置いてあるブロアーを持った時に腰を痛めた。	50	921	19	1000 ～ 9999
2017	5	12～ 13	小学校敷地内にて、カラスの巣を撤去するため、2連ハシゴで木に登り安全帯を固定しようとした際に、掴んでいた枝が折れて落下した。	26	712	1	30～ 49
2017	5	21～ 22	出張中、空港からホテルへの移動の途中で、階段を降りていたところ、大型スーツケースで足元が見えず、足を踏み外し尾?骨、座骨、左腕などを骨折した。	34	413	2	100～ 299
2017	5	14～ 15	大きな公園で、ベニヤテーブルが数台乗っているカゴ台車を別のスタッフが運搬していたため、被災者が手伝おうと向かった際に、前方に停車していたフォークリフトのフォーク部分に気が付かず右足を引っ掛けて前方へ転倒してしまい左手と右足を強打ち、左手の手首から肘に掛けて筋肉の筋を痛めた。その時、フォークリフトのフォークが脛の高さまで上った状態になっていた。	30	222	2	300～ 499
2017	5	11～ 12	病棟内でベッドを移動させている時、ベッドを引っ張る形で運んでいたところ床のカーペットの僅かな突起に躓き転倒した。	57	417	2	100～ 299
2017	5	10～ 11	3階女子トイレ洗面台前でハンドクリーナーで床面清掃中に床にこぼれていたクリーム状の液体に気付かず足を滑らせた。その際、左膝に負荷が掛かり、床に打ちつけた。また、転倒を避けようと踏ん張った際に背中も痛めた。	54	417	3	100～ 299
2017	5	14～ 15	飛行中に、ビジネスクラスの客室のリクライニング機能が故障し、他の乗務員2名と共に手動操作を試みた。2名が前方よりシートを引き、当該社員は後方から背もたれを全体重をかけながら左手で押し、右手はシートの電動ボタンを押しながら、何度もゆすりながら押してみた。電動シートを手動で操作するには、多大な	39	391	19	100～ 299

			力が必要であり、作業後に左手の親指の動きが悪くなり、痛みが発生した。乗務翌日には、肘、肩甲骨、首、肩にも痛みが発生した。				
2017	5	19～ 20	被災者は、接客業務中、客に呼ばれ景品を交換するためショーケースの扉を開けようとした時に、扉の持ち手部分を持ったが扉が全く動かず、端の方を持ち上げて動かしたところ、ガラス扉が右足に落下した。	20	391	4	50～ 99
2017	5	17～ 18	体育室で、小学生対象の体操教室の動作見本にて、エバーマットに体当たりをする場面で、エバーマットを押したときに左膝に違和感を感じ、又、倒した時に左膝を床に打った。	22	379	3	10～ 29
2017	5	9～ 10	店1Fの菓子売場のレジ近くの通路で、開店前のレジ釣銭準備のため釣銭が入ったバッグを届けに行く際、床に足を滑らせ肩から転倒した。	52	417	2	30～ 49
2017	5	16～ 17	被災者は、請負現場で配達物の入った台車をチェックする作業に従事していた。台車の往来の多いエレベーター前でチェック作業をしていたとき、請負元の社員が台車をエレベーターから搬出しようと、出口付近を確認せずに押し出したところ、作業していた被災者の右膝に台車がぶつかった。	41	362	6	100～ 299
2017	5	15～ 16	派遣先事業所ビル内の地下1階エレベーターでエレベーターを降りる際に、乗り降りする人が多く、被災者が降りるタイミングが悪く、ドアが閉まってしまったため、ドアに挟まれ、打ち身・内出血をしてしまった。	50	214	7	100～ 299
2017	5	15～ 16	社内の9階から8階へ通じる階段を畳んだ台車を持ちながら8階へ降りている際に、下から5段目辺りで足を滑らし階段から落ち、つき当りの壁に頭から追突し、右頸部を裂傷し、右手首を強打した。	56	413	1	500～ 999
2017	5	14～	客先からの移動中、駅入口の階段を2～3段降りたところで右足を前に踏み出して着地する際、右足のバランスを崩してよろけ、右	48	413	19	1000 ～

		15	足首を脱臼、骨折した。				9999
2017	5	19～ 20	店舗外でPOPの貼り替え作業中、脚立から落ちて脳震盪を起こした。	29	371	1	30～ 49
2017	5	18～ 19	第8レースにおいて、ゲート内に馬が入った後に、ゲートの扉を閉めようとした際にゲート内にいた馬の後肢で、左足膝を蹴られ裂傷と打撲を負った。	45	719	6	50～ 99
2017	5	14～ 15	客先のライブハウスにて、コンサート本番前、音響システムのチェックを行っていた。ステージ上を移動中にステージの縁に右足を引っ掛けてしまい、バランスを崩して転倒し、両膝を負傷した。	45	419	2	1～9
2017	5	12～ 13	お客様のご自宅の庭にて、中型犬の散歩をしてリードを外そうとした時に噛まれた。	36	911	90	1～9
2017	5	10～ 11	エレベーターで36階の会場へ移動中に耳鳴りがし、頭痛、吐き気を感じた。しばらくすると右耳が聞こえなくなった。	34	719	90	1～9
2017	5	13～ 14	施行宅にて床下穿孔中に低い大引きをくぐる際、ソリに載せた穿孔ドリルのビットが目の前にあり、ビットの先端が眼球に当たり受傷した。ドリル使用直後の為、ビットが高温になっており、眼球の幕が熱で変形してしまった。	23	169	11	10～ 29
2017	5	8～9	体育館で児童指導中、子どもが蹴ったドッジボールが目に当たった。	25	911	6	1000 ～ 9999
2017	5	16～ 17	自社の車庫で25tの移動式ラフタークレーンから降りる時に足を踏み外して約1.7m落ちた。落ちた時に隣に止まっていた5tクレーンにぶつかり両足を負傷した。	49	212	1	1～9
2017	5	10～ 11	下水処理施設の2階にある受変電設備を点検中、クランプメーターのリード線が変圧器の充電部に接触した。その際、発生した火花が被害者の右前腕に当たり、熱傷を負った。	68	352	13	10～ 29

2017	5	2～3	荷物用エレベーターより製品が載った運搬台車を力強く引き出す時に手を滑らせた。手を滑らせた時に体重が後方に重心が掛かった状態で足がもつれて転倒した。転倒した際に右手だけで地面を支えた時に右手首をひねり地面に手をついた。	69	921	2	10～ 29
2017	5	9～ 10	動物村の台所で動物に与えるための野菜（キャベツ、人参、さつまいも、りんご等）を細かく砕く作業をしている際、野菜が下に落ちなかったため、ミキサーのスイッチを切らないまま指で野菜を押したところ、右手中指が回転中のミキサーに触れて右手中指3ヶ所を挫創した。	63	169	8	50～ 99
2017	5	11～ 12	就業先3階からお弁当ケースを1階に運ぶ際、3階と2階の階段の途中で足を踏み外し、左足の土踏まずを骨折した。	59	413	2	30～ 49
2017	5	9～ 10	豚係留所内にて作業中、歩行困難な豚を発見したため、尻尾を持ち外へ引きずり出そうとしたところ、手が滑り転倒して、立ち上がるができなくなった。	36	911	2	10～ 29
2017	5	8～9	資材置場にて、C柱（長さ1.8m、重さ6.9kg）を運ぶ際に、手に持った際C柱を掴み損ね、右手甲にC柱を落とし負傷した。	30	522	4	10～ 29
2017	5	10～ 11	派遣先青果売場バックヤードの野菜仮置き倉庫にて、台車に積み重ねられた野菜の箱を種類ごとに仕分けし、それぞれの台車に置き換える作業をしている際に、玉ねぎの箱を目線より高い位置へ上げようとして腕を上げたところ、無理な体勢となり、腕が捻じれたようになり左肩を痛めた。	74	611	19	1000 ～ 9999
2017	5	13～ 14	2つのバッグを肩から下げて、結んであったロープを持ちながら法面を降りていたところ、手が滑り足下約1mの位置から滑り落ち、右足が地面に着いて右足踵が強く当たり、痛みが走った。右アキレス腱断裂との診断後、養生のため装具を着けていたが、これにより下腿が擦過し、下腿全体の腫れがひどくなった。	59	711	1	1～9
			弊社請負現場であるイベントの現場にて、従業員がパイプ椅子				

2017	5	20～ 21	(高さ70cm、幅50cm)を1人でカゴ付きの台車に積み込みをする際に他のスタッフが上からパイプ椅子を積み込んだ為、左手小指を強打した。	35	362	3	50～ 99
2017	5	16～ 17	事務所1Fにて資材棚作成の為、地面に単管を打ち込もうとした時に、誤って単管とハンマーの間に指を置いたまま、ハンマーで指を叩いてしまい左手人差し指を裂傷した。	20	364	3	10～ 29
2017	5	14～ 15	倉庫内でブロックをベビーサンダーにて作業中、サンダーの刃が外れ跳ね返って左足を切ってしまった。	63	153	8	10～ 29
2017	5	12～ 13	営業活動のため歩行中、移動時間を有効利用しようと住宅地図に書き込みをしながら相当なスピードで歩いていた時に、前方不注意により歩道のガードレールに右太腿を強打してしまった。	40	418	3	10～ 29
2017	5	8～9	派遣先工場内において屋内資材置き場片付け作業中、畳んだ段ボール10枚を束にしたもの(重さ約5kg)を所定の位置に運んでいたところ、両手で持ったダンボールを置き場に置こうと前かがみになった際、腰に痛みが走った。	44	611	19	10～ 29
2017	5	4～5	会社内2階作業場にて台車を整理している際にバランスを崩し、左足にコマが乗り上げ、左足親指付け根を亀裂骨折負傷した。	57	362	7	1～9
2017	5	13～ 14	当社資材置き場において資材の整理作業中、エアコンの室外機(400×900×1,200mm、約100kg)を2人で持ち上げて移動する作業中、息を合わせて両端から両手で抱え持ち上げようとした際に、左肩に激痛が走った。	46	921	19	1～9
2017	5	3～4	パンの仕分け作業のため移動している時、他の作業で使用するリフターが上がっているのに気付かず、足をぶつけて右肩より転倒した。	54	379	2	100～ 299
2017	5	13～ 14	事業所から利用者宅に訪問するため、電動自転車で向かっていたところ、利用者宅近くの縁石段差横に自転車のタイヤが当たり、バランスを崩し転倒した。	56	362	2	50～ 99

2017	5	16~ 17	事務所の前に入庫になった2tダンプの走行距離を確認に入った際、ステップに上る途中で足を滑らせ転倒し、その際に右手を地面につき、右手首を負傷した。当日は雨が降っていたため、滑りやすくなっていた。	54	221	1	1~9
2017	5	9~ 10	出張先の山中で、シダの密集地の足場が不安定場所で境杭を打っている時にバランスを崩し約3m滑落し、咄嗟に左手を岩場につき左手首を負傷した。川の境界設置のため長靴着用し、ヘルメットも着用していた。	47	911	1	1~9
2017	5	9~ 10	厨房において玉葱を切る作業中に左手小指の先を負傷した。	37	364	8	1~9
2017	5	15~ 16	事業所へ帰社中に、交差点で赤信号で進入してきた普通乗用車に接触され転倒した。	62	231	17	10~ 29
2017	5	16~ 17	店舗内キッチンにて、長さ約30cmの泡だて器の柄を右示指の根元で押さえ、左手でボールを持ち、スポンジケーキ用に卵白を力を入れて泡立てる際、右示指に極度の負担がかかった為（同じ作業を1日に3~4時間、1週間程連続で行っていた）、徐々に痛みが増し、右示指を受傷した。	33	364	19	10~ 29
2017	5	21~ 22	店舗にて食器を洗浄中、手についた泡で誤って手を滑らせ、右手中指に接触したときに食器がたまたま欠けていた為、接触したはずみで指の腱を断裂した。	35	379	8	1~9
2017	5	15~ 16	プールオープン前のプール清掃中、床が苔でぬめっていて足を滑らせ転倒し、右手をついて骨折した。	76	416	2	1~9
2017	5	0~1	工場内において、プロパティック成型機の部品を洗浄する際、重量のある部品を片手で持ったため指先に負担がかかり、左手小指と薬指の第一関節内側部分の筋と腱を痛めた。	41	921	19	10~ 29
2017	5	10~ 11	走行中に前車が停止したため停止中、後車により追突され、反動により前車に追突した。助手席側後部座席に乗車しており、突然	24	231	17	1~9

			の追突による衝撃で負傷した。				
2017	5	10～ 11	走行中に前車が停止したため停止中、後車により追突され、反動により前車に追突した。助手席側後部座席に乗車しており、突然の追突による衝撃で負傷した。	41	231	17	1～9
2017	5	14～ 15	お客様宅を検針票投函のため徒歩で移動中、10cm程の段差を越えようとした時に足を滑らせバランスを崩し転倒した。	49	417	2	10～ 29
2017	5	16～ 17	休憩室の食器棚の上に、椅子に乗った状態で箱を片付けようとした際に椅子が不安定だったため、バランスを崩して落下し、左手首を骨折した。	66	371	1	30～ 49
2017	5	13～ 14	工場から排出される飛灰を最終処分するために、飛灰の入ったBOX（鉄製）をフォークリフトで2t深ダンプに積み込んだ。いつもは、ワイヤーをシャックルでBOXに掛けてからダンプに載せるのだが、この日は掛け忘れていた。掛け忘れていることに気がつき、ダンプの荷台に上がり1点目を掛け、2点目を掛けてシャックルのネジを回している最中に足を滑らせダンプの荷台から落ち際にとっさに手が出てしまい、左手から落ちて体重が左手1本にかかり、左手首を骨折した。	48	221	1	1～9
2017	5	10～ 11	靴を履き替え、厨房からホールへ移動する際、当日は防疫の日で床に剥離剤が撒いてあったが、撒いてあることを知らずに転倒して臀部を打ち、左手で体重を支えたため負傷した。	64	417	2	10～ 29
2017	5	14～ 15	中学校の給食室で午後の洗浄作業中、スポンジを取るために移動しようとした際に残飯入れに躓き、長すのこに左臀部を強く打った。	55	417	2	10～ 29
2017	5	7～8	会社内裏口の窓ガラスを脚立に乗り清掃していたところ、バランスを崩して転倒し、左手首を骨折した。	85	371	1	10～ 29
2017	5	9～ 10	キャディー業務中、お客様の打ったボールを見ていたところ、他のプレーヤーの打ったボールが直接胸部に当たり痛めた。	65	911	4	50～ 99

2017	6	8～9	開園前、清掃業者が日常清掃として1階ホール床の水拭き掃除をしたが、乾ききっていないところに、来園者への案内表示を取り替えるために通行し、滑って転倒した。転倒した際に床に右手をつき、右腕と右肩を強打した。	52	417	2	50～ 99
2017	6	9～ 10	プラットホーム内で、不燃ゴミ・大型ゴミ受入ホッパに自転車を投入する際、受入ホッパ車輪止めの上に乗し、手袋の手首開口部を開放状態にしたまま作業を行ったため、自転車のハンドルが手袋の手首開口部に引っ掛かり、バランスを崩して受入ホッパに転落した。	65	414	1	50～ 99
2017	6	13～ 14	工場内でペットボトルの粉碎中に、作業を終えて作業台（60cm）から降りる時に、足を踏み外し、作業台から転んで、靭帯を痛める怪我をした。	23	371	19	1～9
2017	6	19～ 20	出張の帰り、道の駅のトイレに寄った。同乗者が助手席から降りた際、ふらつき後ずさりしたので、慌てて後ろから体を支えようとしたが、支えきれず2人とも後ろ向きに転倒し、右足が同乗者の下敷きになった。	70	417	2	50～ 99
2017	6	17～ 18	座って子供に紙芝居を読んでいたところ、後ろに立て掛けてあった折り畳み式の鉄棒が倒れてきて、後頭部にぶつかった。	39	419	6	10～ 29
2017	6	13～ 14	被災労働者が作業中に足元の枝に躓き、ゆるい斜面を1m滑り、着地した時に足をひねり、尻もちをついた。	30	712	2	50～ 99
2017	6	11～ 12	ハーフの4対4中、左手で左側にドライブした際、ディフェンスがダブルチームに来たため、左・右ステップワークを踏んだ際に、右膝に荷重がかかった。	23	921	19	1000 ～ 9999
2017	6	15～ 16	以前設置してあったパネル状の看板を撤去するため、壁面とパネルの間にカッターの刃を差し込み、両面テープをカッターで切る作業をしている時、誤って手元が狂い、カッターの刃が胸元に刺さり、服が切れただけだと思ったが、出血し受傷した。	31	364	8	10～ 29

2017	6	11~ 12	事務所内において、車の下部に潜り、ガスバーナーを使い解体作業を行っていたところ、車体から垂れたガソリンがガスバーナーの火に引火し、その火により、両足の後ろ太もも部分を火傷した。	37	512	11	1~9
2017	6	9~ 10	角を計量する為、台車に移す際、台車がずれてしまい、角が前方に倒れた。その角をフォークリフトで運ぼうと角を持ち上げた際、その反動で手元の台車が地面に倒れ、台車と梱包機のプレステーブルの間に左手中指第一関節を挟んで負傷する。	50	362	7	30~ 49
2017	6	13~ 14	自社建物内にて、受荷である（主に衣類の入った）ダンボール箱（10kg程度）を両手で抱え持ち、1階から2階へ階段で運び上げる際（ダムウェーター等無し）、踊り場から2,3段上下段で体がよろけ、そのはずみで転倒し、回転しながら1階まで転落した。階段部分と1階転落地点で、頭部と全身を強打した。	43	413	1	10~ 29
2017	6	22~ 23	倉庫内で、PPバンドで結束した枇杷の入った箱を店舗送り用に分ける作業をしている時に、PPバンドをカッターで切って抜き取る際に、引っ掛かって跳ね上がり、右眼に当たって負傷した。	40	379	3	50~ 99
2017	6	17~ 18	工場で、容器の小ビン約10kgを積込中、1時間ほど作業した。運搬用の網カゴに積み込む為、腰を曲げた状態（前屈み）で腕を伸ばしていた時、腰に激痛がはしった。	46	611	19	100~ 299
2017	6	8~9	建物内階段を2階から1階へ移動中、踊り場手前3~4段目で足を踏み外し、踊り場の壁に右肩を打ち転倒した。	65	413	3	50~ 99
2017	6	4~5	個人宅で雨樋の落ち葉を取る作業をする為に、雨樋に梯子をかけて登っていたが、かかりが悪くバランスを崩し、約2mの高さから落ちた。	34	371	1	1~9
2017	6	11~ 12	自社工場内において、2tトラック荷台1.5mの高さで、木工パネル等の廃材を積み込み作業中、荷が崩れて足元のバランスを崩し、フロアーに転落した。その際、頭部・左肩・腰を強打し、同部を負傷し、救急車にて搬送された。	44	221	1	10~ 29

2017	6	9～ 10	保守点検作業に伴う入管手続きの途中、防災センター入口の廊下が雨上がりのため濡れており、右足が滑って転倒に至り、頸椎を捻挫した。	51	417	2	10～ 29
2017	6	9～ 10	事務所の移転のため、引越作業をしていたところ、荷物を運んだ際に扉に足をぶつけて、左足の指を骨折した。	47	418	3	1～9
2017	6	20～ 21	日々納品される飲み物や食材が封入された重いダンボールを頻繁に持った事、及び接客の際に膝をついていたり、屈んだりすることが多い事により、3ヶ月の勤務後に、立っているだけで痛みを伴うようになった。	27	611	19	1～9
2017	6	13～ 14	ビル外階段を書類を持って9Fから8Fへ移動中、足を階段から踏み外し、右足を捻った。	56	413	2	30～ 49
2017	6	13～ 14	緑地帯で、脚立を使用して街路灯のランプ交換をしていた。安全帯ロープを街路灯に巻きつける段階で、ロープが届かなかったため、脚立の反対側に体を移動させてロープを巻きつけようとしたところ、脚立が傾くと同時に本人も左膝を捻りながら転倒し、左膝を地面に強打した。その際、激痛がはしたが、我慢してランプ交換作業を続けた。翌朝、脚が腫れ、痛みが増した。	51	371	1	10～ 29
2017	6	20～ 21	配達業務終了後、道路反対側に駐車中の配達車両に戻る際、駆け足で走り出した際、左足脛脛を肉離れした。	46	921	19	10～ 29
2017	6	9～ 10	出張時、宿泊先ホテルの浴室で、入浴後の身支度中に、浴槽よりタオルを取ろうとしたところ、バランスを崩し転倒し、左上腕部を骨折した。	47	921	2	30～ 49
2017	6	14～ 15	資料を棚に戻そうとした時、躓いてバランスを崩した際、右手を壁に強く打ちつけ負傷した。	25	417	19	1～9
2017	6	14～ 15	得意先において、2階の事務所より階段を下りる際、よろけて階段を踏み外し転倒しかけたが、右足を踏ん張って転倒を防いだ。その際、踏ん張った右足を強く痛めた。翌日、痛みが増し激しく	42	413	19	1～9

			なった。				
2017	6	14～ 15	工場内にて自動車清掃を行っていた。リアタイヤの上に乗る、車の屋根を清掃していたところ、雨のためタイヤが滑りやすくなっており、滑落してしまった。痛みはあったが、そのまま最後まで勤務したが、痛みがひかなかった。	34	231	1	10～ 29
2017	6	14～ 15	病院内レントゲン室のレントゲン装置点検において、駆動部のチェーンの注油を行っていた。布を巻いた左手で油を拭こうとした際、機械を動かそうとした人との動作のタイミングが合わず、チェーンとスプロケットに布が巻き込まれ、同時に指も巻き込まれてしまった。	21	121	7	50～ 99
2017	6	19～ 20	調理場内で、食器洗浄中に皿が割れて、破片が右手親指に刺さった。	25	379	8	1～9
2017	6	14～ 15	執務室内にて、自分のデスクの椅子から立ち上がって書棚にファイルを取りに行こうとした際、転倒した。	40	417	2	50～ 99
2017	6	12～ 13	業務中、交差点内にてバイクで右折待ち停止中、後方より乗用車が追突してきた。当方は、バイクごと押し出され転倒した。後方部からの追突につき、骨盤周囲を打撲し、転倒時に左側肘・膝を強打し、並びに擦り傷にて負傷した。	48	231	17	50～ 99
2017	6	13～ 14	被災者は枝切り作業中に、小指がチェーンソーに触れてしまい切ってしまった。被災者は皮手袋をしていたが、負傷してしまった。	28	136	8	500～ 999
2017	6	5～6	病棟外来物品の洗浄後、乾燥機へ搬送する際に躓き、転倒した。転倒後、痛みは感じたものの、同日は欠員も多かったため、残業し業務を遂行していた。暫くして貧血症状が起き、近くを通りかかったスタッフが、顔面蒼白状態の被災者を発見し、直ちに病院内の看護師へ連絡した。その後、同病院の救急外来にて受診し、診察した結果、左上腕の骨折と判明し、手術が必要と告げられる。	49	921	2	10～ 29

2017	6	15～ 16	被災者は、倉庫にて、新しいカートをドライの棚と高額商品の棚の間で運転していた。この通路は非常に狭く、その幅は丁度カート1台分位であった。被災者は、両手をカートの外側にそれぞれ置き、後ろ向きで引いて運転していた。被災者は、自分の右後ろに柱があることに気づかず、右手をカートと柱に挟んで怪我をした。	40	229	7	100～ 299
2017	6	2～3	現場に到着し、車両の左側から降車して着地した際、路肩の盛り上がりで左足首を強く捻じり、左距骨骨折および左足関節靭帯を損傷した。	34	417	3	1～9
2017	6	16～ 17	小学校体育館で、放課後子ども教室に従事していた際、児童が運動に使用したお手玉が高窓（高さ約3m）の縁にのってしまったため、梯子を掛けて取ろうとしたところ、梯子を支える人がいない状態で作業したため、梯子が床面を滑って外れ、約3mの高さから落下し、腰を強打した。	58	371	1	1～9
2017	6	7～8	市場事務所の作業場で、荷物の振り分けをしている時、室内作業場から室外作業場へ向かう途中、慌てて歩いていた為、一段上がっている段差を変な角度で踏み、右足の指の付け根を捻り転倒した。	55	417	2	50～ 99
2017	6	10～ 11	1階作業場でプラスチック部品の検査中に、てんかんを発症し意識を失い、椅子から滑り落ちて脇腹を強打した。	40	371	1	50～ 99
2017	6	15～ 16	県道で対向車が中央線を越え、運転手側のドアに衝突してきた。相手は救護もせず逃走して行った。運転手と助手席者は、ガラスの破片が目に入り、身動きがとれず、病院に救急車で搬送された。	61	231	17	50～ 99
2017	6	15～ 16	県道で対向車が中央線を越え、運転手側のドアに衝突してきた。相手は救護もせず逃走して行った。運転手と助手席者は、ガラスの破片が目に入り、身動きがとれず、病院に救急車で搬送された。	59	231	17	50～ 99

2017	6	11～ 12	湿原の中の遊歩道として敷設している木道の入れ替え作業中に、木道として使用している枕木（長さ200cm、重さ約50kg）の移動を繰り返し行っていた際に、背中に痛みがでた。	43	416	19	1～9
2017	6	15～ 16	セントラルキッチン洗い場にて、洗浄機から洗い物を受け取り、殺菌庫に片付けている時、洗浄機の流れが止まりそうになり、慌ててしまい、シェルフに引っ掛かり転倒し、右肩から落ちて骨折した。	68	417	2	100～ 299
2017	6	21～ 22	一般道路上でパンクスペアタイヤ交換作業を終え、路上に設置していた三角停止板を自車の後方ドアを開け収納中に、後方より走行して来た相手車両が自車右後部に追突し、自車の車体とドアに右下腿部を挟まれた。	29	231	17	10～ 29
2017	6	11～ 12	住宅の新築現場で、当社所有のレンタルトイレを引き上げ（2.9t吊クレーンで吊り上げ）次の現場（同路内）に向かう予定だった。トイレは水抜き済で、荷重約100kg積込み専用吊具で、当該運転手1名で行った。この後、数台積込の予定があったため、荷台の運転手側鳥居にくっ付けて積荷を固縛した。その際、クレーンの角度は水平方向に対し約70°、地上高は約5.5mであった。この状態でアウトリガーのみ格納し、運行を開始してしまった。直後に30m位走行したところ、高さ約4.5mの通信線の架線にクレーンジブが引っ掛かり、それによって前輪も浮き上がり、バランスを崩して左前輪より路面に叩きつけられ、助手席側（左側面）を下に横転した。運転手は、シートベルトで一時車内に閉じこめられたが、救出され病院に搬送された。腰部を強打しており、翌日の検査で第4腰椎横突起と診断された。	48	212	3	10～ 29
2017	6	15～ 16	作業が終了し、タイムカードを打刻する為、工場間を移動中、第2工場西側玄関前にて浄化槽のマンホールの蓋が1cm程浮き上がっていたことに気づかず、段差に躓いてバランスを崩し、右肩から転倒した際に右肩を骨折した。	42	419	2	30～ 49

2017	6	4～5	仕分工程にて、パンを店舗別に仕分けする際に、製品の入ったパン箱を台車に載せようとした時に台車が少し動いていたので、被災者が台車を手で押さえたところ、製品を持っている作業者が製品を降ろしてしまい、既に積んでいたパン箱とパン箱との間に右手中指が挟まれ受傷した。	38	611	7	30～ 49
2017	6	14～ 15	遊技機器の組付ラインの設置準備作業のため、工場内で作業台上がり（高さ約1m）、電動ドライバーなどの工具を片付けていた。片付け作業が終わり、作業台から降りようとした時、急に作業台の脚が不安定になり、慌てて作業台から飛び降りた際に、地面に右足を強打した。（靴を脱いだ状態で台に上がっていた。）	57	417	3	—
2017	6	10～ 11	担当マンションの敷地内駐車場で、廃棄自転車をトラックの荷台に下から積み込む際、トラックの荷台の側あおりは閉じたままであり、荷台から自転車を引き上げる人もおらず、自転車を持って腕を高く上げ、右腕を伸ばした際に右肩に痛みを感じ被災した。	66	921	19	1～9
2017	6	14～ 15	当社倉庫前で廃材をトラックに積む作業をしている時に、トラック荷台上から廃材を受け取ろうとしたところ、足を踏み外して落下し、左足踵をアスファルト地面に強打し骨折した。	54	221	1	1～9
2017	6	11～ 12	店舗裏手フェンス内の除草作業をする際、フェンスを乗り越えるため脚立を設置した。フェンスから脚立に移る際に、蜂がいたため慌ててしまったのと、雨が降っていたので脚立が滑り易くなっており、4段脚立上段から滑り落ち、そのまま踵から着地し、踵骨骨折した。	27	371	1	30～ 49
2017	6	5～6	作業現場にて、昼夜連続後尾警戒業務における夜間行程運転手としての勤務を終え、作業現場から通勤車両に戻る途中に転倒した。その際、左手を地面についた時に鈍い音がした。一度作業現場から通勤車両に戻ったが、忘れ物に気いて現場に一度戻り、再び通勤車両に戻る際の事故であった。	34	417	2	10～ 29
			受傷者は、社内確認会のため、自職場の事務本館9階より、技術部				

2017	6	13~ 14	内のデザイン本館に移動していた。社内所有物の地下横断路を渡ろうと、階段を職場の同僚と横に並列し、しゃべりながら中央寄りを降り始めた。その3段目辺りで、話に気を取られバランスを崩し、その場で転倒した。	43	413	2	1000 ~ 9999
2017	6	16~ 17	子供達とサッカーをしている時、ゴールの前に立ち（ゴールキーパーをしていたため）ボールを受けようとしたところバランスを崩し、左手から地面に着地し、左手薬指を骨折した。	21	711	3	1~9
2017	6	13~ 14	屋根（高さ約2m20cm）の上での作業を終え、降りる時に体を前向きにしたため、梯子を蹴ってしまった状態になり、ハシゴが倒れてコンクリートの上に落下し、右肘と足を骨折した。	73	371	1	50~ 99
2017	6	9~ 10	工作中、事務所に用事に行ってもらった際、事務所の前で滑って転び、頭と腰を打って意識が少し無くなり、救急車で運ばれた。	49	417	2	1~9
2017	6	9~ 10	工場1Fプラットフォームで入庫作業の準備中、リフト通路を横断する際に、走行中のリフトの左前輪で左足を轢かれた。	48	222	7	30~ 49
2017	6	16~ 17	シロアリ現地調査中、道路の段差で段差を踏み外してしまい、段差に足が乗り、そのまま捻ってしまった。捻った際、ポキッというような音と同時に激痛がはしった。	30	413	19	10~ 29
2017	6	2~3	ガソリンスタンド敷地内の巡回後、サービスルームに戻る際、サービスルーム前の段差で転倒し、右足を捻り、臀部を打撲した。現場は雨で滑りやすくなっていた。	25	416	2	1~9
2017	6	20~ 21	フィールドでのセッティングの作業が終わり移動中、トラックでウォーミングアップ中の選手と接触した。	45	911	3	10~ 29
2017	6	18~ 19	階段蛍光灯が切れているため、脚立を伸ばして梯子状態にしたものを天井梁に掛けて、下でもう一人が支えた。登る途中でバランスを崩して、1階に約5m落下した。当時の服装は、長裾作業着でヘルメットの着用はなかった。	69	371	1	1~9
			指定顧客訪問のため、路面電車が走る道路を青信号で進入した				

2017	6	1～2	際、路面電車が走る道路を走行する4輪が右側から赤信号で走行してきたため、衝突した。（当方原付、先方4輪）	49	231	17	10～ 29
2017	6	11～ 12	プール監視中に、プールを急いで移動した際、コーナーに差し掛かった時に右膝部を捻り、痛みを感じた。徐々に痛みが強くなり、半月板損傷と診断された。	49	921	19	30～ 49
2017	6	16～ 17	レンタカー回送中、被災地の交差点にて、赤信号に変わったため減速し停止しようとしたが、ブレーキの踏みがあまく、信号待ち停車中の車両に追突した。	22	231	17	1～9
2017	6	18～ 19	整理作業をしていた時、折れコン、空箱を積み上げて移動整理していたところ、足下の台車（鉄製ドーリー）にうっかり足を取られ、右膝から転倒し、コンクリート床にて強打し負傷した。	59	379	2	50～ 99
2017	6	22～ 23	冷凍食品等をトラックへの積込前工程において、搬出口付近が寒暖差による湿気で搬出口付近地面が濡れており、滑って転倒し、左手をつき骨折した。	49	417	2	1～9
2017	6	10～ 11	コンテナの右側の扉を閉める時に。一部コンテナ内部のパレットが少し前面に出ており、そのパレットをコンテナ内部に押し込む為、強く扉を閉めた時に扉固定ハンドルがコンテナ下方のフックに当たり、右回転し右手薬指に当たった。	50	611	6	30～ 49
2017	6	9～ 10	倉庫内で約3mの木材を移動するため2人で両端を持ち上げた際、手が滑って木材を離してしまい、落ちて来た木材の端が左足の太股と膝に当たった。	41	522	4	10～ 29
2017	6	9～ 10	給食調理場で作業中、大量のピーマンを包丁でカット処理後、ピーマンを移動させようと両手でまな板ごと持ち上げたところ、思ったより重く片手が離れてしまい、まな板の上に置いていた包丁が滑り落ちて来て、右手薬指腹部分に直撃切創し、出血が止まらなかった。	65	364	4	50～ 99
			本館玄関前にて、玄関ガラス面の拭き掃除を脚立を使用し行って				

2017	6	9～ 10	いたところ、脚立の足が折れ曲がり、本人はそのまま床に落ちてしまい、左手及び左腰を床に強打し、打撲・打ち身を負ってしまった。	62	371	1	1～9
2017	6	8～9	市民温水プールにおいてプールサイド清掃中、排水溝に躓き転倒した。その際に左肩部を強打し、骨折した。	59	418	2	100～ 299
2017	6	15～ 16	青果物納品業務中、駐車場にて業務車両運転席から降りた際、バランスを崩して左足を突っ張ったところ「バチッ」という音がし、左足を見ると腫れ上がり、アキレス腱断裂と診断された。	54	711	19	100～ 299
2017	6	14～ 15	店敷地内に駐車していた業務車両へ戻る際、用水弁の蓋（50cm角の薄い鉄板）がずれて開いていたことに気付かず左足を踏み入れてしまい、その拍子に蓋が斜めに持ち上がり、左股下に切創と左脚股関節を捻挫した。	32	418	9	100～ 299
2017	6	3～4	物流センターチルド庫内で仕分け作業をする際、パレット上に荷物を載せる作業を繰り返していたところ、両足（特に左足）膝の裏側に違和感と痛みを覚えた。	49	611	19	30～ 49
2017	6	8～9	出張のため自宅から電動アシスト付き自転車に乗り向かう途中、濡れたマンホールで前輪が滑り転倒し、負傷した。	57	362	2	50～ 99
2017	6	12～ 13	当社取引会社の施工現場へ、発注を受けた資材の納品作業に出向き（実際には門が閉まっており納品出来なかった）、そこから帰社途中に被災した。被災者は運転中、前方の信号に気を取られ、中央線を跨いでしまったため慌ててハンドルを左に切った。その際、左側面の縁石を乗り越えて、トラックが歩道にて停車し負傷した。	29	231	17	10～ 29
2017	6	16～ 17	荷物の受け取りと搬送のため、工機にてトラック積み込みの準備中、荷台に荷物を立て掛けていたところ、不安定な状態で立て掛けていたためか、なんらかの振動により荷物が右足踵に倒れて来て骨折した。	30	611	5	1～9

2017	6	11～ 12	第2作業棟5階で返品作業中、空ケースを積み重ねるため、直置きローラーを跨ごうとして、右足がローラーに乗り、滑ってバランスを崩し転倒した際に、ローラーの継ぎ目で右足を挟み負傷した。再発防止対策として、足元の注意喚起表示を行い、空ケースの保管場所を別途設けた。	59	417	2	300～ 499
2017	6	10～ 11	仕事の打ち合わせの帰り道で、軽自動車に同僚を乗せ運転中、車の前にトラックが割り込んで来たため避けようと、急ブレーキを掛けたがハンドル操作が出来ず、壁等にぶつかり負傷した。	22	231	17	10～ 29
2017	6	10～ 11	仕事の打ち合わせの帰り道、同僚の運転する軽自動車に同乗中、トラックが車の前に割り込んで来たため、同僚が急ブレーキを掛けたがハンドル操作出来ず、壁等にぶつかり負傷した。	20	231	17	10～ 29
2017	6	17～ 18	上げ法要を終え、和室の控室を掃除機掛けしていた際、掃除機のコードが足に絡まり転倒し被災した。	58	391	2	30～ 49
2017	6	14～ 15	営業先の書店から駐車場に移動中、階段を踏み外し、右足首を捻挫した。	29	413	19	1～9
2017	6	15～ 16	業務エリアへ社用車にて単独移動し、現場付近に駐車した後、収納取次業務を行うため、徒歩にて現場営業活動中に転倒し、頭部を路面に打ちつけ失神した。	49	417	2	1～9
2017	6	19～ 20	帰宅後、両手の人差し指・中指・薬指の計3本の指の付根付近に痛みとしびれが生じた。翌日に病院を受診したところ、腱鞘炎と診断された。その後も業務に従事し続けたところ、痛みがひかず、新たに親指にも痛みが生じ、手根管症候群と診断された。	43	911	90	30～ 49
2017	6	1～2	代行の仕事で、館前でハザードをつけて停車中、相手の車が後方より追突してきて横転し、左足打撲、頸椎捻挫をした。	30	231	17	1～9
2017	6	7～8	ホールにて朝食のラインサービスをしていた際に、具合が悪くなり受診したところ、熱中症（重症）、脱水症と診断された。前日の落雷によりエアコンが故障しており、摂氏36度まで気温が上昇	44	715	11	1000 ～ 9999

			していた。				
2017	6	16~17	会社構内に設置してある廃材コンテナの中を整理している時、同僚が投入したタイル廃材が右手首に当たり怪我をした。	53	529	6	1~9
2017	7	18~19	馬鈴薯共撰施設の荒撰ラインで芋の選別作業をしていた際、ローラーコンベアの折り返し部分に手袋が引っ掛かり、そのまま指も巻き込まれ受傷。	64	224	7	10~29
2017	7	13~14	敷地内で、しゃがんだ姿勢で、手持ち丸鋸を使い焼き丸太を切断中、丸太の中に埋まっていたコーススレッドに丸鋸の刃が当たり、とっさに丸鋸を手前に引いたところ、丸鋸の刃が右足膝上太ももに接触し、負傷した。	59	131	8	100~299
2017	7	14~15	ゴミを捨てるため、事務所内2階台所のゴミ袋を手に持ち、階段を下りていたところ、最後の1段でつまずき、そのまま前方に転倒してしまい、右足首を負傷した。	37	413	1	1~9
2017	7	12~13	昼食のため、外出しようとして会社の玄関を出たときに転倒し玄関外のタイルに右ひじをぶつけて負傷した。	65	417	2	1~9
2017	7	11~12	広報活動をしていたところ、道路でつまずき右膝をつき、骨折してしまった。	68	417	2	1~9
2017	7	15~16	倉庫内で米のフレコンロープをフォークリフト爪に通す際、爪を右胸部にぶつけた。	48	222	3	30~49
2017	7	9~10	会社倉庫入口の扉（重さ約130kgの鉄製板製）を塗装修理するため、レールからはずし、下に角材を入れて、3人でゆっくり扉を下に降ろす作業をしていた時、途中でバランスが崩れ、すぐ離れるよう声をかけられたが間に合わず、左足の甲に落ち、ヒビが入った。	57	359	8	30~49
2017	7	14~15	待機していた当該運転員が発進する際、突然、立ちくらみの症状を発症し、ふらっとなり、意識がもうろうとなつて走行し、車止めを倒し、堤防を下り、樹木にぶつかり止まった。その際、腰を	75	231	17	300~499

			負傷したものである。なお、同乗者はいなかった。				
2017	7	9~10	フォークリフトを搬送し、降車作業中、リフトの後輪が積載車後方左側付近に接触し動かない状態となったため、搬送した担当職員が荷台を水平に戻すためリモコン操作を行っていると同時に、リフト運転台に乗車し修正を図っていたところ、リフトが後方に傾きリフトとともに転落。腰部及び胸部を強打。	57	222	1	300~ 499
2017	7	15~16	自社敷地内の井戸水ポンプ場で、洗浄車に水を入れている時にホースを踏んだ。その時滑って足を挫いた。	31	379	2	10~ 29
2017	7	12~13	きゅうり選果終了後、選果場内で足がつかずいて転倒し、右膝を強打した。	62	417	2	10~ 29
2017	7	8~9	事務所内にて、両手に荷物を持った状態で自分の席へ行こうと他職員の机の後ろを通った際に、少し急いでいたこともあり机のところにあった他職員のキャスター付き椅子の脚に右足がつかずいてしまい、床に転倒して負傷した。	53	391	2	1~9
2017	7	17~18	農産加工館内のアイス製造室にて、作業が終了したことから、製造室を退室するため体の向きを変えようとしたところ、タイル張りの床が清掃した直後で少し湿っていたこともあり、右足を滑らせ、体の右側を下にして転倒し、床に体を激しく打ち付け負傷した。	61	417	2	10~ 29
2017	7	18~19	会社の駐車場で、荷卸しの作業を開始しようとして、トラックの後ろの扉を開けたところ、扉がはね返って顔面（額）に当たり受傷した。	61	221	6	10~ 29
2017	7	16~17	麦出庫のため、フレキシブルコンテナの上で作業を行い、作業を終えてコンテナから降りる際に、左足かかとから着地し亀裂骨折したもの。	67	417	19	50~ 99
2017	7	9~10	トラックバースでトラックの荷台に商品の積み込みをしていたところ、足を滑らせてしまい転倒。その際、荷台の角に右頭部を打	54	417	2	50~ 99

			撲してしまった。				
2017	7	11~12	発掘調査現場で約1m掘り下げた箇所を降りる際、普段は梯子や階段で下りるが、大丈夫だと思い、飛び降りて左足を捻ってしまった。歩く際に足首に痛みがあり、少し経過観察をしていたが、痛みが若干あった。左第5中足骨骨折と左足関節捻挫であった。	66	418	1	30~ 49
2017	7	16~17	弊会飼料製造工場内にて、製造機械内に残った原料をトランスバックに詰め、これを電動コンベア、ローラーの経路で製造機械の外へ搬出する際に負傷した。ローラー上は手押しする必要があり、電動コンベアに乗った状態から手押しした際にコンベアとローラーの隙間に右足が挟まり、負傷した。すぐに救急車を呼んだ。	60	224	7	30~ 49
2017	7	15~16	調理場の清掃中、マンホールを掃除する際に足を踏み込み、バランスを失って倒れ、流し台に胸を打ちつけた。	59	419	9	10~ 29
2017	7	10~11	訪問マッサージの施術を行うために訪れた老人ホーム内の廊下を移動中足を滑らせ、手すりに手をかけたが、左肩に体重がかかり捻挫した。その廊下は、清掃中で濡れていたため滑りやすくなっていた。	60	417	19	10~ 29
2017	7	9~10	厨房にて昼食の仕込み中、玉ねぎを約1cm幅でカットしていたところ、誤って押さえていた左手の小指の先を切ってしまった。水道水で洗い流しティッシュで止血していたが貧血のせいか体調が悪くなった。	49	364	8	300~ 499
2017	7	9~10	文化会館3階備品倉庫にて、備品貸し出しのため、倉庫内の長机（折り畳み式）を移動しようとした際、長机が倒れ右足に当たり、甲部分に受傷したもの。	45	379	5	10~ 29
2017	7	17~18	公用車にて出張先から事務所への移動において、車道走行中に、走行車線の左側民家の路肩側に衝突した衝撃で負傷したもの。	57	231	17	30~ 49
2017	7	11~12	外出のため、事務所を出た時、雨のため濡れていた玄関ポーチで足を滑らせ転倒した。その際、左足首を骨折した。原因雨のため	50	417	2	10~

			滑りやすくなっていた事に気付かず、小走りに不用意に歩いたため。				29
2017	7	8~9	マンションの5階階段付近において、降りる際に左足を滑らせ、左膝を強打して転倒した（検針作業中の移動中に発生）。	57	413	1	50~ 99
2017	7	17~18	配送車両から降ろした資材を積むドーリー（台車）を並べているときに、ドーリーを跨ごうとしたが跨ぎきれず、右足が乗ってしまいバランスを崩して転倒した。転倒した際に左手を強打したため、左手首を骨折した。	52	362	2	10~ 29
2017	7	9~10	保育施設の調理場で、茹でた食材が入っている鍋を持って移動したところ、床が油や水で濡れており転倒をした。これにより、左腕全体、ひざ、背部・胸部の一部に熱傷を負った。	29	416	11	30~ 49
2017	7	14~15	惣菜作業場でとんかつを揚げていた時、側にあった番重が崩れそうになったため咄嗟に左手で押さえようとしたところ、その反動で右手がフライヤーに入ってしまった。当日は発生時間も遅く、市販の薬を自ら塗り、冷やした。	41	921	19	100~ 299
2017	7	11~12	洗濯室内に水が垂れており、気づかずに歩行した際に滑り、仰向けの状態で転んでしまった。	72	611	19	100~ 299
2017	7	11~12	病院病棟において、病棟清掃作業中、病室内清掃後、廊下にモップをかけようと両手にモップを持って歩いていたところ、廊下に掃除機が出ていることは視認していたがコードには気付かず、コードに足をひっかけ転倒した際、床面に左頬、左上肢を打ち負傷した。	73	413	3	1~9
2017	7	10~11	品出しを終えて空の段ボール等を台車に積んでバックルームに運び入れていた時に、入り口の段差を乗り越えた際に台車に積んであった段ボールが崩れ落ちた。落ちた段ボールを拾い集めているときにバックルームに置いてあった荷物に躓き左足をひねった。	25	413	1	50~ 99
			勤務中、不意に背後から飛びつかれ全治2週間の頸椎捻挫との診断				300~

2017	7	20~21	をうける。発生時、他児童の指導をしていたために背後から来る児童に気づけなかった。	33	715	11	499
2017	7	16~17	当日、本人は32Aダイヤの担当で点呼を終え、営業所の屋外駐車場において出発準備をしていた。その時突然ハチに追いかけられ営業所屋内に避難しようとした際、入り口の段差（約3cm）につまずき転倒、手をつく間もなかったため、左肩・腕あばらを強打ち、打撲（全治三週間の診断）また、その時かけていた眼鏡のフレームの破損により、左頬に4針縫うケガを負った。	37	921	19	50~ 99
2017	7	12~13	冷凍庫の一番奥にある棚の商品を取ろうとしたが、棚の前に荷物が入った段ボールが置いてあり、重たくて動かせなかったので、段ボール越しに棚上の商品を取ろうとした。その時に足元が滑ってしまい、右胸下の肋骨を段ボールに打ち付けてしまった。数日痛みを我慢して働いていた。診察の結果、肋骨にヒビが入っていた。	47	419	1	10~ 29
2017	7	0~1	ガソリンスタンドで、タクシーに燃料を入れに行き、注入中、窓ガラスを拭こうと思い、タオルを持って水道の所に行った。その日、雨が降っており、青苔もあり、足が滑り膝に体重がのり、仰向けに転倒し、骨折してしまった。会社に戻り、納金をすませたが、痛みが酷かった。	27	362	7	100~ 299
2017	7	17~18	工場内で作業中、成型ローラー機で作業をしていて誤って作業用手袋ごと引っ張られ、両手の人差し指、中指、薬指の先5~10mm程度の皮膚裂傷。	50	391	7	500~ 999
2017	7	10~11	作業開始前の準備中、洗浄機後ろに敷いてあるステンレスのスノコに足を取られ転倒、その際に準備していたラック及び台車に左脇腹を強打ち肋骨を折ってしまった。	58	911	19	30~ 49
2017	7	18~19	工場内ヤードで、橋梁の横桁のたたみ作業及びふだ付作業をしている時隣で、横桁の漆接板をクレーンでばらしていた。クレーンオペレーターが玉掛合図者の巻き上げストップの合図がわからな	43	413	2	50~

			かったため、H桁に並べてあった横桁が崩れ下敷きになり足を負傷した。				99
2017	7	14~15	事業場のレジにて、お客様対応時に、レジ下に設置されていた引き出しに右大腿部を強打。レジ業務中、引き出しが出ている状況だった箇所で強打した。	43	417	2	10~ 29
2017	7	16~17	作業場で製麺機を使用して麺を試作中、麺切断用カッター（一定間隔で回転する）のスイッチが入った状態で麺の残りカスを除去しようとしてカッター周辺に手を入れたところ、カッターが回転して右手中指、薬指、小指がカッターと板の間に挟まった。	39	165	7	10~ 29
2017	7	10~11	カウンター準備中に、立ちカウンターから景品の入ったカゴを持ち上げたところ、腰を負傷。	52	611	19	100~ 299
2017	7	8~9	交差点の手前で一時停止をして交差点に進入しようとしたところ、左から来た車と車輻の左側面が接触した。その後、勢いで左前方の壁に車輻前方右側が激突した。	26	231	17	10~ 29
2017	7	15~16	2階事務室に日報を提出した後、事務室より2階廊下へ降りる小階段（5段程の階段）で目まいがし、左側頭部より転落した。	42	921	1	10~ 29
2017	7	14~15	放課後等デイサービス事業所で、児童の指導を行っているときに、児童の一人が突然帰宅衝動に駆られて事業所玄関に向かって走り出したため、制止しようと追いかけたところ、玄関の段差に足を取られ足首を捻った。	67	417	19	1~9
2017	7	11~12	屋外で野積みしてある工業塩エリアにて老朽化した側壁の交換作業が予定されているためホースを使用し側壁にへばりついている塩の塊を溶かす作業をしていた。その際水で溶かした塩の塊（2m×2m）が崩れ落ち右足に当たり被災した。	44	391	4	30~ 49
			社内工場にある、ベニヤ置き場（高さ3080）の上にある発泡スチロールを取ろうと、木製はしごを2人で移動し、スチロール置場の床面にはしごの最上段をひっかけ、動かない事を確認し、登っ				30~

2017	7	10~11	た。にもかかわらず、最上段に足を乗せようとした時に何らかの要因ではしごがすべり落ち、同時に足場を失い自身も転落してしまった。	23	371	1	49
2017	7	14~15	スイカの運搬作業中に、スイカとスイカが積んであるコンテナとの間に右手の薬指と小指を挟んでしまい負傷した。	19	611	7	30~ 49
2017	7	11~12	事務所工場内において被災者が織機清掃のため、機械を停止し糸くず取り及び注油作業後、カバーをはずしたまま、運転を再開したところ、一部注油もれがあったため注油しようと、左手を機械に添えたところ、回転しているベルトに左手薬指が触れ、切傷した。	34	169	8	10~ 29
2017	7	10~11	消火設備の点検現場で、放水設備の点検中に雨で濡れていた金網式の床で足を滑らせ転倒した際に、左手掌、左大腿を挫創した。	30	417	2	10~ 29
2017	7	16~17	当寺院内にある倉庫において、棚卸しで線香の数を確認するためダンボールを開けた際、ダンボールの蓋の角が左目の眼球に当たり負傷した。	69	611	6	50~ 99
2017	7	3~4	立直勤務へ就くため、料金所事務所からブースへ向かおうとしたところ、事務所出入り口ポーチの段差（110mm）を踏みはずし転倒し左肘頭を骨折。	57	419	2	10~ 29
2017	7	15~16	当社の出勤日に社内行事の目的としたソフトバレーボール大会を体育館にて開催した。試合中、相手チームからの低いボールを受け取ろうとして、横にジャンプし、着地時に失敗し、左足首を負傷した。	42	416	3	100~ 299
2017	7	11~12	地形測量中、次のポイントに移動するため、左手にピンボールを持ちながら、1mの段差を下りようとした時、下から20cmの高さに鉄のカゴがあったためそれを利用しようと右足を掛けたところ、思いのほか弱く耐えきれずつぶれてしまった。その際、反転しながら尻もちをつく形で地面に落ちたと同時に、先にあった鉄	58	611	5	1~9

			骨の柱に背中を強打、それにより右側背部肋骨を骨折負傷してしまったもの。				
2017	7	16~17	店内にて、自社製品（ビール類全て）の積み上げメンテナンス及び、既に積み上げてある商品含め、期限をチェックしてケースを入れ替えて積み上げ作業を行ったところ、左親指のケガ治療中で指をかばって大量のビールケースの入れ替えをしていたため、手をかばうため、通常の体勢での作業ができないまま持ち上げ、積み上げを行い、腰に負担がかかってしまった。	45	921	19	100~ 299
2017	7	14~15	児童をプールにて遊ばせているのを監視していた際、地面に敷いてあるビニールシートにて足を滑らせて、しりもちをつき腰を負傷した。	65	379	2	10~ 29
2017	7	11~12	物流倉庫2階で作業中に、商品の箱を1階に確認するため、階段を下りる際、足がもつれ、階段を踏み外して落下した。その結果、前歯が折れ、上唇貫通、額の裂傷、脊椎損傷を負った。	55	413	1	50~ 99
2017	7	11~12	職場の2階作業室で利用者の作業支援中に利用者がパニックになったため、制止対応をしたところ、爪を立て足蹴りをされた。	58	999	99	30~ 49
2017	7	18~19	工業に接岸の内航船にてコイルの揚荷作業が終了したか確認後、内航船から岸壁に降りた際、右足ふくらはぎを負傷した。	54	417	3	50~ 99
2017	7	17~18	配膳後にエレベーターの中で床の上にお皿をじか置きしていたので、そのお皿を取ろうとした時にバランスを崩しエレベーターの壁にもたれかけるように転倒し、手すりでもわき腹を強打した。	63	419	3	1~9
2017	7	14~15	会社にて、浄化槽の保守点検作業を終え、駐車してあった車に戻る途中、排水溝があり、その段差につまずき転倒して左肘を打撲した。	55	417	2	100~ 299
2017	7	15~16	店舗レジ周辺にてゴミを集める作業中、ゴミ袋を右手に持ちレジ出入口から出ようと右足に体重を乗せた時に膝を捻ったような感じがあり崩れ落ちそうになった。慌てて立ち上がったが右足に体	44	611	19	10~ 29

			重をかけると膝に痛みがあり動かすことも立っていることも出来ない状態になった。				
2017	7	14~15	勤務先マンション団地、2号棟と自走式駐車場との間の通路の上にある落下物防止用の金網ネットにあるゴミを除去しようと、同棟の2階廊下の手摺（1.3m）からネットの端板（幅10cm）に右足から降りたところ、右足が突っ張ったように感じた。その時痛みはなかったが、帰宅後の夜から右臀部が痛み出し、翌朝立ち上がると、失神した。検査結果を見てもらった後、かかりつけのクリニックで鎮痛の注射を受け少し痛みは和らいたが以降続けて治療を受けることになった。	63	416	19	1~9
2017	7	13~14	樹木伐採作業をしていた時、伐採後の横たわった樹木の枝処理中、支点となっていた枝を切った際に、樹木本体のバランスが崩れ、他の枝が身体に接触し、右腕と右足を負傷した。	56	712	6	10~29
2017	7	10~11	入浴介助中、脱衣場で御利用者様の着脱介助を行っていたところ、床が濡れていたため、滑り転倒した。その際に手を床につき、右肘に痛みが見られ、病院受診の結果、右橈骨頭頸部骨折と診断された。	34	612	7	1~9
2017	7	9~10	点検対象の橋梁付近の路上で規制看板等の確認をするために高さ0.73mの擁壁を乗り越えようと、擁壁天端に左足をかけ立ち上ろうとした際にバランスを崩し、右足から路面に着地した。この時の衝撃で右足膝下を骨折した。	48	418	19	30~49
2017	7	11~12	お盆の万灯供養ローソク立の設営作業中、高さ60cm位の鉄柵を跨いだ時に、足を下ろしたところが少し斜面になっているのをよく見ていなかったことから、左足首を捻挫した。少し痛みはあるも歩くことはできたが、腫れが酷くなってきた。	39	419	19	100~299
2017	7	9~10	整備専用架台上でパーツのケレン作業中、（パーツ：直径20cm厚さ1cm、鉄製）グラインダーブラシ部分が右手薬指と小指に巻き付いて負傷した。	35	153	7	10~29

2017	7	16~17	就業場所において、出入口エントランス付近にある植え込みへ水やりをしていたところ、ホースが足に絡まり3段ある階段から落下し、腰部を強打した。	67	413	1	100~ 299
2017	7	15~16	エコウィルの装置撤去中にバランスを崩して尻餅をついた。その際、エコウィル装置が右足指付近に落下。	20	391	4	—
2017	7	3~4	ご契約先にて、懐中電灯を使用して物件の外周を巡回点検中、懐中電灯の光に対し、蟬が複数、飛び込んできた。驚いてバランスを崩してしまい、幅15センチほどの側溝で足を挫いた。当初痛みはなく勤務を続行したが、足首付近が大きく腫れて痛みが酷くなってきた。骨折していたもの。	37	418	19	10~ 29
2017	7	13~14	需要家敷地内にてオイル配送業務時、ドラム缶から転落し右足を強打。診察の結果、右足踵骨骨折した。	61	611	1	50~ 99
2017	7	11~12	当社倉庫内にて2段積みの上の段の荷物を確認するため、1m30cm~50cmの台（サポーター）に上って確認後、降りるときにバランスを崩し、後ろ向きに飛び降りた際、左足踵に体重が掛かり骨折負傷したもの。	58	371	1	50~ 99
2017	7	18~19	資材のみを置いている場所で、ダンプの荷台を清掃するために、荷台を下げて作業するため、後ろの荷台扉に右足を掛けて上がろうとしたが、フックが外れて扉が下がり、左足の甲の上に落ちて打撲。	64	911	4	1~9
2017	7	16~17	CNC旋盤で、筒形の形鋼を切断する工程中、切断後の製品に糸状の鉄のキリコが付着していたため、キリコを左手で取り除こうとした際に、負傷した。通常は、ペンチを使用して取り除いているが、今回は、かんたんに取れるものと思い、手で引っ張ってしまった。	23	151	8	10~ 29
2017	7	13~14	職場で犬を持ち上げたり降ろしたりする作業の時に急に腰に激痛がはしり歩行が難しくなった。	27	921	19	1~9

2017	7	17~18	非常階段10階の踊り場で血を流して倒れているところを発見される。階段を踏み外し手摺りを掴み損ねてそのまま転倒し踊り場に転げ落ちた。	31	413	1	100~ 299
2017	7	17~18	立ち乗りリフトを運転して倉庫内で荷物を運ぶ作業をしていた。その際、バック走行で右側に曲がるためハンドル操作を行ったが、ハンドルの持ち手（グリップ）から手が抜けて右方向へ曲がるハンドル操作が充分でなかったため、ほぼ直進状態でのバック走行となった。このためリフトが壁に衝突しそうになったので、これを回避するため、慌ててブレーキ（ペダルから足を離すとブレーキがかかる仕組み）を掛けたところ、急ブレーキがかかり、リフトが揺れて左足がリフト外に飛び出し縁石とリフトの間に左足を挟まれ、甲のあたりを負傷した。	23	222	7	10~ 29
2017	7	20~21	倉庫内の入荷した商品を置くスペースで確認作業中に建物の柱付近の作業場から別の作業場へ移動しようとしたところ、建物の柱が死角となり、倉庫内走行中のリフトと接触してしまう。その際、左足に痛みを感じた。	27	222	6	30~ 49
2017	7	14~15	被災労働者がメーター閉開栓業務のため、バイクで西進中、交差点へ進入する際に一旦停止を見落とし、及び前方、左右確認を怠り進入したため、北側から南進していた自動車に気付かず、左ドア付近に追突、転倒し、右胸部付近を負傷したものである。	64	231	17	—
2017	7	11~12	地籍調査で境界杭打ち作業中に杭を持っていた左手第2指（人差し指）を誤って金づちで打ったもの。	67	364	4	30~ 49
2017	7	8~9	待機場所に運転手が早く着いたので待機、車輛点検中、10tダンプの荷台から降りようとしたとき足を滑らせ転落した。	63	221	1	50~ 99
2017	7	8~9	遠心クラッチ組立治具（ペダル式）に製品を固定してネジを留める際、ネジが固く力を入れたところ手が滑りバランスを崩してペダルを踏んでしまった。その際、治具と製品の間に左手薬指が挟まれ受傷した。	38	363	7	300~ 499

2017	7	3~4	お客様を自宅まで送り、車を降りた際、暗くて見えず、誤って側構に落ちた。	53	418	1	30~ 49
2017	7	23~24	道路上で、依頼を受け客を車で迎えに行き、車から降りて、客を探していたときに客を見つけて歩み寄ろうとし、足元に用水路があることに気付かず用水路に落ちた。	53	418	1	50~ 99
2017	7	17~18	事務所ゴミを事務所外のゴミ倉庫（1F）に入れるため2階階段を下りようとした際足を踏み外し1Fまで転落、20段ある階段の中段付近より転落したとみられる。うつぶせ状態で転落したため額より流血、転落直後意識はあったが流血量が多いため救急車を手配。意識の確認手足のしびれ等を確認。脳の検査と額傷の縫合後、別病院にて手首の骨折が判明。	44	413	1	10~ 29
2017	7	16~17	事務所L-2レーンにて、ETC機器が制御不能となったためレーン閉鎖しようとして手動遮断機を操作中、落雷に驚きレーン上に転倒し、左足等を負傷したものである。	56	921	2	10~ 29
2017	7	10~11	喪家の床の間飾り付けの時脚立に上がって床の間に幕を張っていたところ、バランスを崩して脚立ごと倒れてしまい、左膝、右腕を負傷した。	57	371	1	1~9
2017	7	11~12	灯油の配達を終えて支店へ戻る途中に、左方の脇道から飛び出して来た軽乗用車と衝突し田んぼに転落し、横転した。優先道路を直進中に、左方の脇道から相手車が一時停止せずに直進してきたため、衝突した相手は急いでいたようで前方不注意でもあり被災者運転の車に気がつかなかったと話している。	55	231	17	10~ 29
2017	7	10~11	倉庫内での袋物の荷役作業中、8tフォークリフトでのはい作業を終了させて、停止させたフォークリフトの運転席から降りて次の作業に移る際に、少し気持ちが急いだため、足が滑って着地してしまい、左足首に衝撃が走り痛みで力が入らず、後の作業ができない状態になった。	26	417	3	10~ 29

2017	7	16~17	校庭で児童に遊びを指導しながら後ろに下がっている時、足が絡み転倒した。その際、左手で体を支える格好となり、左手首を痛めた。	63	417	2	50~ 99
2017	7	10~11	空調メンテナンス作業時、機械の上から降りようとしたところ（1mくらいの高さ）、作業服（またはズボン）が何かに引っ掛かり、上半身前のめりとなり、右足が体についてこなかった。結果、転倒し、右足2ヶ所を骨折した。	54	391	1	1~9
2017	7	16~17	会社内の倉庫で社盆祭壇を準備中にハシゴから下りようとしたところ、足を踏み外し、右足がハシゴの中に入り、逆さまになった状態で約1.8mの高さからコンクリート地面に転落した。その際、左頭部から落下し、全身を強打、左目の上から出血、目、口の横に傷、右手を骨折した。	43	371	1	10~ 29
2017	7	11~12	被災者は、料金徴収ブースから事務所へ戻る時、両手で手提げ金庫を持ち、事務所入口階段（三段）を昇っていたところ、三段目の階段を踏み外し、開きドアに頭を打ちつけ、左前頭部を負傷した。	63	413	2	10~ 29
2017	7	14~15	敷地内にて、野外で使ったテーブルを2人で倉庫に運び込むため後ろ向きに進んでいたところ、スロープにある小さな台を踏み違えて、後方に転んだはずみに腰を強打した。	64	417	2	10~ 29
2017	7	0~1	お客様の自宅まで運転代行をした。随伴車が迎えに来るまで少し歩こうと思い、暗闇の中を何メートルか歩いた時に同僚から電話があった。用件が済み、何歩か歩いた時に1m弱の高さの溝へ落ち、左手でカバーしたのか手首が痛くなった。	55	418	1	1~9
2017	7	12~13	健診会場として使用した公民館において、昼過ぎ頃、会場設営のために倉庫からパイプ椅子を運び出していた。倉庫内に積み上げてあった一番上のパイプ椅子を取ろうとした時、二番目のパイプ椅子が落下し、右足親指付け根辺りに直撃して打撲した。	60	371	4	50~ 99
			当組織が分収造林契約をしている山林内において、崖沿いで販売				

2017	7	16~17	区域明示作業をしていたところ、崖の際が草で見えず、滑って足を踏み外し、3m程度下の沢へ滑落し、左膝頸骨高原骨折をした。	40	911	1	1~9
2017	7	15~16	自動車共済の継続車体確認のため、管内の顧客宅へ訪問し、車体がある倉庫横を歩いていたところ、蜘蛛の巣があり、はらおうとした際に鉄の杭に左手を強打し、骨折した。	50	417	3	1~9
2017	7	10~11	牛舎にて、牛の耳標確認作業をしていた際、耳標が汚れていたため、牛の鼻輪をつかんで確認していたところ、牛が暴れ、鼻輪をつかんでいた右手を柵に挟んだ。右手の腫れがひかず、骨折と診断された。	29	719	7	10~ 29
2017	7	10~11	外側に張り出した部分を塗装する目的で脚立を登り降りする最中、脚立から地面に降りた時に右足下腿に激痛を感じ、起立、歩行が困難な状態になった。	48	921	19	1000 ~ 9999
2017	7	8~9	トラックの定期点検中、膝をついて車両の下のスタビライザーパッドを取り外そうとした際、腰をひねって急に鋭い痛みを感じ、動けなくなった。	44	921	19	1000 ~ 9999
2017	7	14~15	トレーニングルームで、トレーニング用重量器具の片付けを連続的に行った。その時点では腰痛の兆候はなかったが、次の日の朝、腰に痛みを感じ、急性腰痛症と診断された。	48	921	19	1000 ~ 9999
2017	7	16~17	棚下し作業でダンボール倉庫の中のダンボールの数を数えている際、2段パレット積みのダンボールが積まれているが、又、端数の上にあり高所の為確認出来ず、靴を脱いで積み上げられたダンボールの上に乗り確認していた所、次のダンボールの山へ移った時、ダンボールが崩れ落下し股関節、腰、背中を強打、頭をぶつけないように首に力を入れたせいか、首も負傷した。	53	611	1	1~9
2017	7	9~10	出入り口付近にて乳用牛をパドック内から草地へ放牧作業中、複数の乳用牛が突如暴れ出し、被災者に向かって走り出したため、パドック外側へ逃げようとしたが間に合わず乳用牛に突き飛ばさ	66	719	6	50~ 99

			れ、頭部をパドック柵へ打ち付け、頭部、首、胸部などを負傷した。				
2017	7	15～ 16	馬車の練習中に運転手（御者）として勤務。馬が道路脇の法面を下ってしまった際に座席から振り落とされ地面との接触の際に足を受傷した。	36	719	1	10～ 29
2017	7	16～ 17	リフトにコンテナ2基を積んで倉庫内を走行。リフトアップした状態で後退したところ、倉庫上部に貼ってあるワイヤーにコンテナが接触し落下。その反動で左横に投げ出されコンクリート床面に落ち背中を強打した。レントゲン検査の結果、横突起骨折と診断された。	49	222	2	100～ 299
2017	7	14～ 15	家畜診療所にて、体重概ね600kgの手術牛を係留場から手術室内へ左手に頭絡、右手に手綱を引いて搬入していた時に急に牛が走り出したので、頭絡を持ったままの左手で制しようとした際に牛が首を激しく振った為に手首を捻った。	41	719	19	300～ 499
2017	7	7～8	牛舎（タテ約40m、ヨコ約30m）にて牛舎の見回り作業をしているとき、柵の外に出ていた牛（約300～400kg）がいたので、柵の中に戻そうと追い込みをしていたところ、牛が方向を変えて被災者の横を通り過ぎようとしたので、牛の前を塞ごうと動いたところ右足アキレス腱を切断したものである。	30	921	19	50～ 99
2017	7	10～ 11	業務上、会員宅にて正座の状態の説明していた最中に足が痺れ、説明終了後すぐ立ち上がり数歩程歩いた後にバランスを崩し、右足の甲が床に着地し骨折した。	27	921	19	10～ 29
2017	7	10～ 11	ガス配管工事完了後の手直し作業中に、外壁に沿って設置した他の職員が支える脚立を登ろうとした際にバランスを崩し落下した。その際、右前腕から落下したため右手首、右肘等を骨折した（ヘルメットは着用していた）。	55	371	1	100～ 299
		16～	管理用道路で平面測量の助手作業でミラーを持って移動中、1m程の段差を登ろうとした時に転倒し仰向けに倒れた。本人が「シッ				30～

2017	7	17	「プで大丈夫」と判断してすぐに作業終了、帰社した。圧迫骨折と診断された。	66	419	2	49
2017	7	8～9	外国人技能実習生の面談のため客と共にベトナムへ出張に行った。その際、蚊に刺された、帰国後6日後に発熱し2日後に受診、その2日後に特殊感染のおそれがあるため転院となる。精査の結果、デング熱と判明した。	32	911	90	1～9
2017	7	11～12	桃の共撰を行う共撰場にて、桃の障害果検証中に、桃の入ったキャリ一段ボール（約50kg）を手で移動させようと横にずらした際、右手親指がキャリ一段ボールの側面の穴から抜けなくなってしまい負傷した。	26	611	7	10～29
2017	7	22～23	下り78キロポスト路肩にて救援作業を行ない、お客様の落し物を探しに非常電話へ向う際、路肩の轍に足を取られ、転倒し右手を着いた弾みに右肩を脱臼した。	45	418	2	10～29
2017	7	14～15	当事業所において、商品の棚入れ作業中、フォークリフトにてパレットに積載した商品をパレットラック2段目（高さ約2m）に棚入れするため、パレットラック2段目に上がり、パレットの商品を移動しようとパレットと棚を跨ぎ、重心をパレット側へ移動した際、パレットが少しぐらついたため、体勢が崩れ落下した。その際、床に腰と背中を打ち負傷したものである。	52	222	1	30～49
2017	7	20～21	従業員送迎業務で駅から工場へ送迎後、近くのコンビニでトイレを借り、戻るときに歩道縁石の段差で足をくじき、右足を負傷した。	55	413	3	10～29
2017	7	23～24	業務中、会社へ戻る途中に二輪車で信号のある交差点を直進していたとき、対向車両（左折）と衝突した交通事故である（双方ともに信号は青）。	29	231	17	50～99
2017	7	17～	当事業所作業場内において、ディスプレイ製作作業中、材料のベニヤ板20枚を台車を使用して運搬中、ベニヤ板の積み方が不安定	60	362	5	1～9

		18	だったため途中で倒れた。その際、左足首・左足甲の部分に当たり、打撲負傷した。				
2017	7	13～ 14	現場でハチの巣の駆除をしているときに、2階の屋根から転落し、足から着地した。	18	415	1	10～ 29
2017	7	11～ 12	バイクで右折するため（信号無し）、対向車が通過するまで一時停止をし、右折しようとした際に、後ろから直進してきた自家用車に追突された。追突の衝撃で、その場で道路に尻もちをついた格好になり、尻部分を強打した。	52	231	17	50～ 99
2017	7	7～8	店舗内にて階段でテーブルを運んでいたところ、足を滑らせてしまい、階段に背を向けた体勢で踊り場まで転落した。	33	413	1	10～ 29
2017	7	8～9	信号で止まっていたところ、後方より追突された。	60	231	17	1～9
2017	7	8～9	冷蔵庫のゴミ掃除作業が終了し、外へ出ようとしたところ足を滑らせて背中から転倒した。	66	417	2	10～ 29
2017	7	16～ 17	社内倉庫で書類を探していた際、書類が入ったダンボール（A4、500枚束×10束）を足元から持ち上げたとき、腰に痛みがはしった。	42	611	19	50～ 99
2017	7	14～ 15	ハウス内の清掃を行い、ゴミを捨てる際にバランスを崩し転倒した。病院での検査の結果、右鎖骨骨折により全治2週間と診断された。	57	921	2	
2017	7	13～ 14	活動室外のテラスにいた行動障害のある利用者に、活動室の中に入るよう声をかけたが、声かけに応じず腹這いになったため、さらに室内への移動を促し肩を引っ張ったところ、怒った利用者に蹴られて負傷した。	54	911	90	100～ 299
2017	7	12～ 13	オフィス内のサーバールームで、保管してあるサーバーに付いている番号を書類と目視で確認した。不安全な環境ではないが、サーバーがたくさん保管しており、高所にもサーバーがあるため、上を向いて目視する場合もある。当日は、作業が長引いたの	37	921	19	30～ 49

			で長時間上を向く作業姿勢をとっていたため、首に負担がかかった。				
2017	7	10～ 11	オフィスエリア内で、ドアの取っ手を拭き掃除し終わったあと、左側に振り返る際にバランスを崩し転倒した。元々、左足が上がりづらい等の症状があり、特に周囲に物はなく、不安全ではなかったが左大腿骨を骨折した。	64	921	2	—
2017	7	9～ 10	隊員食堂の中で厨房のカウンターを拭いていたところ、床に水気があり、滑って左手をつき、左手首を骨折した。	64	417	2	50～ 99
2017	7	9～ 10	トンネル工事にて測定の作業中に、屈んだ姿勢から立ち上がり上空を見た瞬間、一時的に立ちくらみの状態で意識を消失し、転倒した。その際、作業場の地面に左側をぶつけて左上腕骨を骨折した。	61	921	2	10～ 29
2017	7	15～ 16	顧客ビル入り口の階段で、作業用荷物が載ったキャリアを持って降りる際に足を踏み外し、3段下へ落下し、左足から着地した。その際、荷物を含む重量が左足にかかり負傷した。	23	413	1	50～ 99
2017	7	14～ 15	表彰式会場において、控室に保管していた賞牌の確認をするため、およそ1kgの賞牌14個が入った段ボールを収納棚下段から取り出そうとしたところ、想像以上に重かったことと、中腰の不適切な姿勢であったことから、腰に大きな負担がかかり、痺れがはしり下半身に力が入らなくなり倒れた。	33	611	19	500～ 999
2017	7	20～ 21	キッチンにて、揚げ物用中華鍋が火の消し忘れにより発火しているのを発見した。消火を試みようとして、濡れタオルを中華鍋にかけようとしたところ、中華鍋が不安定で鍋が転倒した。その際、中には入っていた油がこぼれ、左足の指先から足首にかけて・右足の指先・脛・膝に火傷を負った。	25	529	11	1～9
2017	7	14～	給食室内において、業務用濾し器（大型のボール、ザル、キャスター付きの置き場が付属したもの）に前屈みになりシートを掛けようとしたとき、キャスターに接触した。その際にキャスターが	69	391	2	1～9

		15	動いたため、体勢を崩し転倒し、左手首に重心がかかり骨折した。				
2017	7	11～ 12	開催中の展示対応を行っていたところ、多量のバインダーを運ぶ際、段差に躓き転倒し負傷した。	36	417	1	10000～
2017	7	3～4	外回り片側2車線の第2通行帯を走行中、単独事故で停車中の乗用車を発見し、事故車を避けるため、急減速しながら第1通行帯の安全を確認して車線変更したところ、追突された。	38	231	17	30～ 49
2017	7	15～ 16	配送センターの倉庫内で作業中の被災者が、商品（会議テーブル）が縦積みされたカゴ台車付近を通行したとき、カゴ台車から倒れてきた商品とぶつかり、骨盤を骨折した。	67	611	6	10～ 29
2017	7	11～ 12	営業先訪問のため、近隣にあるコインパーキングへ入庫した。駐車後、駐車場内を歩行中に小石に躓き、右足首を捻った。	30	417	2	100～ 299
2017	7	15～ 16	店内で品出し作業中に、お客様が転倒するのを支えたときに背中を打撲した。	71	921	19	100～ 299
2017	7	15～ 16	盆踊り設営工事現場にて設営作業中、脚立に乗り、連なっている提灯をやぐらから外灯へ取り付けようとしたとき、提灯の重さでバランスを崩し、脚立より落下し、頭部及び全身を打ち負傷した。	58	371	1	10～ 29
2017	7	8～9	事業場に到着し2階事務所でタイムカード打刻後、作業場へ移動しようと階段を降りようとしたときに目眩を起こし、最初の1段目を踏みはずして転倒した。その際、咄嗟に左手で倒れるのを防ごうとしたが、10段下の踊り場まで転げ落ちてしまった。	40	413	1	300～ 499
2017	7	15～ 16	現場検査を終えて事務所へ戻るため車で走行中、前方不注意により、停車中のトラックに追突した。追突した際の衝撃で、ハンドルに胸部を強打し、打撲した。	65	231	17	1～9
		10～	翌月実施予定の定期調査業務について、マンション管理人へ説明するためバイクで訪問する際、マンション入口を左折しようとし				100～

2017	7	11	たところ、雨で濡れていた路面で後輪がスリップし転倒し、右足膝と左手親指を打撲した。	54	231	17	299
2017	7	11～ 12	青信号で交差点に進入したところ、右から信号無視の車両が進んで来て、当方車両の右前輪付近および前部バンパーに接触したとき、車内で体を打った。	44	231	17	10～ 29
2017	7	11～ 12	当院診察室にて猫の処置後、ゲージ (ICU)に戻す際、突然暴れだし、猫の爪が右上腕に刺さった。	24	911	8	10～ 29
2017	7	17～ 18	単独作業中に発生したため、以下状況による推測である。通常業務が終わって、配達のため商品を自家用車に積み込んだあと、戸締りをしようとしたとき、オーバースライダーシャッターのチェーンホイストに不具合があった（ホイストの位置は1階床面より約7m）。これを修復しようとして、2階（床面より約4.6m）の踊り場から、その手すり（その上端は2階床面より約1.2m）などに上り作業しようとしたところ、バランスを崩して転落しそうになり、ホイストのチェーンに一旦は掴まったが、耐えられず転落した。その時の高さは、4m前後と推測される。	41	418	1	10～ 29
2017	7	14～ 15	建物正面側2Fで、環境整備として、窓ガラス外側の清掃を行っていたとき、30cm程の段差に上った作業中、移動したときに足を滑らせ段差から落ちた。その際、少し右側に倒れるようになったため、右手から先に地面についてしまい、右手首を骨折した。	54	416	1	50～ 99
2017	7	10～ 11	ゴルフ場内で草刈り作業中に、プレイヤーの打球が左手甲に当たって激痛がはしり、打撲箇所が腫れてきたため、当日に整形外科を受診したところ、左手小指と薬指を骨折していると診断された。	69	529	6	10～ 29
2017	7	8～9	化石の進入路においてハチの駆除をしているとき、駆除剤を噴射した際に一斉にハチに襲われ、逃げるために走り出した際にバランスを崩し、右足アキレス腱を断裂した。	62	921	19	—

2017	7	10～ 11	式場にて電飾名札の差し込み中、3段ある生花の一番上の長い脚へ差し込むとき、後方へふらつき倒れた。後方には幕が引かれており、幕で体は支えられたが、そのままずると下に下がった。その際、身体を支えるために左手が先に床につき、骨折した。	61	416	2	30～ 49
2017	7	15～ 16	タコ焼きラインの生産が終了し、フライパンを清掃するために2人で持ち、下に降ろすときに被災者側に落ち、足の甲を負傷した。負傷時は痛みも少なく、終業時間まで通常通りの業務をしたが、夜から足が腫れ、痛みが強くなった。	61	379	4	100～ 299
2017	7	13～ 14	会社倉庫にて、荷物の積み降ろしをしているとき、足元がふらつき躓いてしまい転倒した。膝から地面についてしまったため、膝の骨にひびが入った。	74	417	2	10～ 29
2017	7	15～ 16	病院屋上の洗濯物干し場で、洗濯物を取り込む際、強風にあおられた大判タオルに右足が引っ掛かり転倒し、右足小指を骨折した。	60	379	2	50～ 99
2017	7	12～ 13	公園で前日に刈った草の片付け中に、地面のくぼみに左足をとられ、左足首を捻挫した。	65	417	3	100～ 299
2017	7	22～ 23	塗面保護シート貼付作業場にて、ライン上を流れてくる商品車両の中にあるスペックシートを取り出す作業中、助手席のドアを右手で開け、左手でスペックシートを取り出し、右手でドアを閉めるとき、慌ててドアを閉めたため、左手の親指をボディとドアの間に挟み、左手親指を受傷した。本来は、ドアを右手で開け、左手でスペックシートを取り出し、そのまま左手を腰にあててから、右手でドアを閉める手順で行うことになっている。	46	231	7	50～ 99
2017	7	16～ 17	新しいアスファルト切断用のカッターを試そうと、車に取り付けるためのジョイント部分にボルトで固定していたとき、固定が緩かったせいかカッターが傾き、カッターとジョイントの間に右手中人差し指を挟み骨折した。	66	149	7	30～ 49
			大作業所において、木製の板（長さ60cm、幅9cm、厚さ3cm）を				

2017	7	11~ 12	丸ノコギリ施盤で、くさび型に切断する作業を行っていたところ、切れたくさび型の部分（長さ20cm、幅9cm、厚さ1.5cm）が、作業者の方向に飛んで来て顔面に当たり、唇に裂症を負ってしまったものである。なお、旋盤の保護カバーは、切断する板が大きいため取り外してあった。	74	131	4	100~ 299
2017	7	21~ 22	お客様宅を訪問後、自転車を取りに建物の裏側に歩いて向かうとき、後方からの自転車の接近に気付き、右に避けたところ足を踏み外してしまい、1.4m程の高さの溝に落下し、腰と左足を強打して負傷した。	26	418	1	50~ 99
2017	7	10~ 11	8階バックヤードにて、開店準備のため品出し中、ダンボールを持ち上げて台車にのせる際、腰（真ん中辺り）に激しい痛みがはしり、座った状態となり、横になった状態から動けなくなった。	47	921	19	50~ 99
2017	7	14~ 15	作業場で販促物を作成中、気分が悪くなったため早退しようとしたところ、呼吸が荒くなり倒れた。室内ではあるが、冷風機のみで、室温が高くなっていた。	53	715	11	50~ 99
2017	7	15~ 16	鍵交換作業をしており、交換する鍵を社用車に取りに行こうとしたとき、エレベーター前にあったコンクリートの段差に気付かず、左足を強くぶつけた。	34	418	3	1~9
2017	7	10~ 11	病室で患者のベッドシート交換作業をしていたとき、病棟スタッフが、患者が乗ったストレッチャーを押して後方を通過しようとしたところ、左足首にストレッチャーの車輪カバー部分が当たって負傷した。	60	362	6	10~ 29
2017	7	9~ 10	階段で、掃除機を掛けていたときに足を捻った。	59	413	19	10~ 29
			飲料自動販売機設置先において、手持ちで商品を運び、2階にある自動販売機の補充作業を行おうとしていた。階段を上ったところに段差があるが、今まではスノコが敷かれていたため段差がない				

2017	7	11～ 12	状態であった。しかし、発生日には改装が行なわれたためか、スノコが取り除かれていた。商品を手持ちで運んでいたため足元を確認しづらい状況であり、かつ今まで通り段差がないものとの認識があったため、段差に気付かず、右足を踏み外したことにより負傷した。受診の結果、右足関節捻挫、右距骨・立方骨骨挫傷の疑い、右足根骨剥離骨折の疑いと診断され、約3週間の休業を要する見込みとなった。	32	419	3	50～ 99
2017	7	15～ 16	就業場所である託児室において、帰宅する児童を見送るために、託児室の玄関で立ったまま靴を履こうとしたとき、誤って体勢を崩して転倒し、左大腿を地面に打ちつけ負傷した。	79	418	2	30～ 49
2017	7	15～ 16	就業先ビル内の階段を、咳をしながら3Fから2Fへ下りる際、バランスを崩して転倒し、左手首を骨折した。	51	413	1	100～ 299
2017	7	18～ 19	営業所の材料置場において、棚上段の材料を脚立を使って取り、自身が降りる際に足を踏み外して転倒し、左足首を捻挫した。	36	416	3	10～ 29
2017	7	17～ 18	本社倉庫にて、検品作業をしていたとき、フォークリフトのリフトマン（同僚）が後方確認をせずにバックし、自分もそれに気づかなかつたため、右足がタイヤに轢かれ負傷した。	67	222	6	10～ 29
2017	7	16～ 17	会社倉庫内での作業時に、倉庫奥側の電気（蛍光灯）を点けようとスイッチの場所へ行く際、荷物の置いてあるパレットの端に気付かず、それに足を引っ掛けて転倒した。その際、左足の膝を床に強く打ち、膝の皿を骨折した。	60	379	2	30～ 49
2017	7	13～ 14	事務所屋外で庭の営繕中に、電動工具の使用（電動丸鋸）に刃が噛んで、手を滑らせ、左手親指付根を裂傷した。	21	131	8	10～ 29
2017	7	17～ 18	解体作業が終了し、事務所に戻り、業務報告書の作成と打合せが終わり、帰ろうとして出入り口の開いていたドアの吊元と壁の間に右手を置き、靴を履こうとしたとき、急にドアが閉まり、右手小指・薬指辺りを挟んで負傷した。	57	418	7	10～ 29

2017	7	16~ 17	当社営業所にて鉄加工作業中、グラインダーで鉄を切断する際、刃先が鉄に接触したときの勢いで刃物が潰れ、グラインダー本体に誤って左手小指下を強打し負傷した。	61	153	3	1~9
2017	7	11~ 12	エアコン室外機運搬中、足元が見えずに階段を踏み外し、左踵部から着地した。	32	413	1	10~ 29
2017	7	8~9	倉庫にてダンプに仮枠（木）を乗せて、基礎工事に向かうため、ロープで固定しようとして引っぱったときにロープが切れ、尻もちをつき負傷した。	28	379	2	1~9
2017	7	20~ 21	ツアー添乗中、暑い中で走り回ったりしていたため、具合が悪くなった。お客様を見送るため、一時下車のつもりで駅で下車したとき、発熱および意識がもうろうとしていたため、意識障害を起こし、緊急搬送された。脳に異常はなく、暑さとストレスによる意識障害と診断された。	41	715	11	100~ 299
2017	7	17~ 18	事務所でキャビネットに書類を片付けようと移動した際に、その前に置いてあったホワイトボードの足に躓いて転倒し負傷した。	60	417	2	300~ 499
2017	7	9~ 10	事務所内自席にて、トイレに行こうと歩き出した際に貧血でふらつき、床に尾てい骨を打ちつけた。	58	417	2	1000 ~ 9999
2017	7	14~ 15	Aブロック定期利用置場で、顧客対応中に自転車止め用パイプ（高さ40cm）に足を躓いたはずみで転倒し、その際に右膝を強打した。自転車止め用のパイプは、本来は跨いではいけないものと指導していたが、被災者はショートカットしようとして飛び越えようとし、その結果、引っ掛かって躓いてしまった。	74	391	2	1~9
2017	7	11~ 12	勤務中、猫に右手と左手の指を噛まれた。	24	999	90	1~9
2017	7	10~ 11	自社倉庫にて品物の加工作業をしているとき、屈んだ状態で製品が倒れないように持ったまま、横に置いていた道具を取ろうと身	58	611	19	1~9

			体を右へ捻ったところ、右膝から鈍い音がして動けなくなった。				
2017	7	15～ 16	倉庫内において、商品ピッキング作業をしているときに、商品の入った箱を持ち上げた際、本来ならば腰を落として商品を持ち上げなければならなかったところ、不意に腕の力だけで持ち上げたため、腰に負担がかかり負傷した。	31	611	19	10～ 29
2017	7	18～ 19	境内に組んだ櫓の周りで踊る祭り（盆踊りの様なもの）で、巫女の職務として、参拝者の踊りの見本に浴衣で踊っていた際、バランスを崩して転んだ。	27	417	2	30～ 49
2017	7	16～ 17	倉庫にて、2人で大型の冷蔵庫を運べるかテストで持ち上げたとき、腰を痛めた。	52	921	19	300～ 499
2017	7	14～ 15	トイレ休憩をしようとクレーンから降りる際、高さ30cm下の地面にバランスを崩して着地し、左足首剥離骨折した。	26	711	3	10～ 29
2017	7	23～ 24	店舗内において、閉店時の整理整頓をしているとき、足元に置いてあった丸椅子に躓き、転倒した際に右手首をついて捻った状態になり、右手首を負傷した。	66	417	2	1～9
2017	7	11～ 12	店舗通路にて、冷蔵商品の補充作業をし、他売場の商品が少ないため、違う缶キャリアに載せ替えようと、最下段の500ml缶1ケース（約13kg）を持ち上げたとき、腰に電気がはしたような激痛があった。	49	611	19	10～ 29
2017	7	8～9	出張先のホテル4階に宿泊し、チェックアウトしようと1階まで階段で下りていたとき、最後の一段を右足から踏み外し、右方向に反るような体勢になった。その際に受身を取ったが、床が大理石ということもあり、右膝を強打して、左足が残っていたために左足首を捻りながら転倒した。その後、同ホテル6階での会議に参加したが、約1時間後に左足首周辺が腫れてきたため病院へ行った結果、左足首の捻挫と左足甲を骨折していた。	49	413	2	100～ 299
2017	7	14～	2階会議室から1階事務所へ移動中、階段を踏み外し転倒し、肘・	60	413	1	100～

		15	足・顔を打撲した。				299
2017	7	11～ 12	下水処理場水処理施設にて、芝生が生えている場所で足場機材の運搬作業をしていた際に、両手で機材を持った状態で歩いていたとき、草で隠れて見えなかった窪地に右足をとられ、足首を捻った。	36	417	2	10～ 29
2017	7	6～7	市場場内にて、魚の選別作業のため、高く積まれたコンテナの上段を取ろうと手を伸ばした際、手を滑らせて、コンテナを足元に落とした。	61	611	4	50～ 99
2017	7	17～ 18	会社内車庫にて、車庫内端に駐車していた作業車で使用した道具を整理中、作業車後方の高さ約2mの壁から足を踏み外して落下し、右足を骨折した。	39	418	1	1～9
2017	7	12～ 13	館内を移動中、階段から落ち（一番上から踊り場まで9段、1段約20cm）た。途中で左足をついて足首を捻挫し、踊り場で胸と右膝を強く打ち、膝の皿の部分を骨折した。	27	413	1	10～ 29
2017	7	14～ 15	組合員宅にて、保冷库からイチゴ苗の移動作業中に転倒し、腰をひねり動けなくなり、腰捻挫と診断された。	30	416	19	10～ 29
2017	7	16～ 17	法面に立って写真撮影中に、足を滑らせ転倒し、3m下の石の上に転がり落ち、体の左側面を強打した。	61	711	1	30～ 49
2017	7	13～ 14	台船の接岸時、係留ロープの受け渡し中に、船のタイヤと既設防舷材に左足を挟まれ、足の甲（前半分）を多発開放骨折した。	55	239	6	100～ 299
2017	7	17～ 18	社内2階作業所にて、金文字打作業中、箔押機の上にある表紙と箔の手直しをしたときに、誤って機械を作動させてしまい、右手中指先を挟んでしまった。	56	166	7	1～9
2017	7	16～ 17	訪問看護先から次の訪問看護先へ向かって中央分離帯側を走行中、渋滞で停まっている車に追突した。	44	231	17	1～9
			マンションエレベーター昇降路ピット内にて、塔内下部減速リミットスイッチ取替え作業中に、ピット床より3m程高い位置に設				

2017	7	14～ 15	置された下部減速リミットスイッチの確認のため、ピット床より1.7m程高い梁に上がり、確認作業を行っていた。一旦ピット床に下りようと、バッファ（緩衝器）に左足を置いたとき、踏外して転倒し、左足膝下を負傷した。	40	418	1	10～ 29
2017	9	14～ 15	第2駐車場勤務から第1駐車場勤務への交代時に第2駐車場小屋の入り口前のアスファルトに設置しているシーティング（入口段差部分に置く鉄製の足場）に左足をひっかけ転倒、左足首の靭帯損傷とはく離骨折を負った。	63	417	2	1～9
2017	9	11～ 12	市設魚揚場（第6魚揚場）において、開閉式大戸の剥離箇所における鉄板の隙間を抑える作業中に、脚立がずれたことから1.5メートル下に横転し、右中指のヒビ左ひじ脱臼及び骨折した。	41	371	1	1～9
2017	9	9～ 10	ホテルの客室内に家具を搬入中、室内の段差につまずき転倒。その際に持っていた家具を離してしまい、そのまま右足膝下に落下した。	50	416	2	50～ 99
2017	9	11～ 12	当社で、業務のため階段を上る際に、左足をひねり負傷したものである。痛みを我慢して勤務していたが、痛みが増してきたため受診したものである。	39	921	19	30～ 49
2017	9	13～ 14	顧客先において、エレベーターの法定検査における、主ロープの調査・検査をしているとき、エレベーターの主ロープの検査を実施していた。誤って、シープとロープの間に指を挟み、負傷したものである。	47	214	7	1～9
2017	9	18～ 19	被災者はお客様宅へ向かうため移動中、車内席移動をするため車を一時停止し、車内三列目の席から2列目の席移動しようとしたところ、車内で足を滑らせ転倒。車のドアが開いていたため、そのまま車外の地面に頭を強打した。	71	416	2	10～ 29
2017	9	10～ 11	サブアリーナ屋根ひさし部分の融雪ヒーターの目視点検をするため屋根の真下に行こうとし、急な斜面を登ろうとした際に、助走が少なかったため右足に急激に負担がかかり、負傷した。	65	921	19	30～ 49

2017	9	10～ 11	当日、被災者は同僚2名とともに始業時のミーティング後、調査箇所 の区域標示に周側野帳の記録者として従事していた。区域確認 のために傾斜約10度の緩斜面を下方に向かって調査していた時、 歩行に支障となるヒバ幼樹（胸高径6cm位）を踏みつけて乗り越 えようとした際に、枝に足を取られて前のめりに転倒し地面に右 手の手のひらをついて受災した。	67	712	2	50～ 99
2017	9	11～ 12	店にて販売就業中、店内準備室を段ボールを持って歩いていたと ころ、掃除用の水ため場に左膝が落ちてしまい強打する。通常、 当該の水ため場はふたが閉まっているが、事故当時は開放されて いた。	32	418	3	100～ 299
2017	9	20～ 21	営業活動中、田んぼ道で、夜間の街灯がほとんどない場所だった ため、暗くて足元が見えず、道路脇に深さ1.5メートルほどの側溝 があることに気づかず、誤って側溝に転落し、左ひざを負傷し た。	27	418	1	10～ 29
2017	9	10～ 11	職場のカウンター内で床に座って事務作業をしていて、書類を取 ろうと立ち上がる際に、左アキレス腱部に激痛が走り、立てなく なった。	25	921	19	10～ 29
2017	9	10～ 11	病院4階西病棟で台車からオリコン（大）を持ち上げ、狭い廊下を 運搬時に腰を痛めた。	42	611	19	10～ 29
2017	9	8～9	米粉乾燥調製施設で、米粉の貯蔵庫からサンプルを取り出し、ドアを 閉めようとしたところ、バランスを崩して後方に倒れた。倒れた 際に、機械（コンプレッサー）に胸がぶつかり、肋骨を骨折した ものである。	65	418	1	10～ 29
2017	9	15～ 16	お客様の依頼により、お客様宅作業場において農業機械（籾摺 機）の修理を行っており、機械のVベルト周辺の修理作業を行っ ていたところ、家人が機械の電源スイッチを入れ、作動した機械 のVベルトとプーリーに両手指先が巻き込まれ負傷した事故であ	58	169	7	1～9

			る。				
2017	9	0～1	作業終了時の清掃作業で、本仕込みミキサー清掃の為、脚立に登ったところ、脚立の位置が悪かったため、脚立に登ったまま位置を移動させようとして、脚立ごと転倒し、左脇腹を打撲し受傷した。	49	371	2	30～ 49
2017	9	19～ 20	勤務先である市役所技術員の休憩室で12cmの小上がりフローリングのテーブル上のメモを取って自席に戻ろうとした際、左足後ろの上履きのサンダルが段差に半分位しか残っていなく足を踏み外した形になった。咄嗟に椅子に手を伸ばしたがキャスター付きの椅子の為、回転してしまいその拍子に体勢を崩してしまい、椅子に左胸を強打したものである。病院に行き、肋骨が2本折れているとのことだった。	67	391	3	1～9
2017	9	8～9	当社所有の倉庫において、トラックの荷台から資材をおろしたあと荷台から飛び降り、バランスを崩して左腕をアスファルトに強打した。	18	419	3	10～ 29
2017	9	10～ 11	派遣先のベターサービス内において、ごみを入れた大きなダンボールに足がひっかかり、転びそうになった。ふんばって、踏みとどまろうとしたが、バランスをくずし、両手をついて転倒した。転倒先にパレットに積まれた冊子がありあごをぶつけた。また同時に地面に右ひざ、左ひざをぶつけてしまった。	41	414	2	1～9
2017	9	7～8	船倉内でコイルの検品中に1段目コイル上から体勢をくずし船底へ転落した。	38	611	1	30～ 49
2017	9	15～ 16	車庫にてポンプ車整備中に足をひねってしまい左足首を捻挫したものである。	22	999	2	1～9
2017	9	9～ 10	2階屋根の軒下にある蜂の巣を駆除中、1階の屋根にハシゴをかけ支えていたところ、ハシゴがすべり1階の屋根から落下した。	19	371	1	1～9
		9～	2階屋根の軒下にあるハチの巣を駆除中、1階の屋根にハシゴをか				

2017	9	10	け作業をしていたところ、ハシゴがすべり、ハシゴごと1階の屋根から転落した。	38	371	1	1～9
2017	9	16～ 17	中2階で、撮影機材の整理をしていたところ、重りの付いた機材を移動し持ち上げた時に重りが移動して落下し、右足の親指に当たり負傷した。	28	521	4	10～ 29
2017	9	18～ 19	終業後に自転車で帰宅しようとして自転車置場に向かったところ、その近くで段差をふみはずして転倒し、両膝を打った、雨が降ってすべりやすくなっており、また、暗かったため足元が見えなかった。	53	419	2	50～ 99
2017	9	16～ 17	就業先である6F倉庫で作業中、30キロ程の荷物を持った際、右手の持ち手部分のパーツが外れ右足に荷物が落下。右手小指を負傷した。*当日は安全靴を着用して作業していた。	30	611	4	500～ 999
2017	9	13～ 14	WEBサイトに掲載するコンテンツの取材としてポリファニー・デジタルに伺った、テレビゲームを行ってもらうために弊社で用意した撮影用の椅子の足を固定する作業が発生。他に対応できる人がいなかったため重さ約20kgの椅子を高さ20cmの4つの木材に乗せて固定させる作業に従事。膝をつきかがんだ状態や椅子の下に潜り込むような体勢（高さ50～60cm）で20分ほど木材に固定する作業を行ったところ、腰に痛みが走り作業ができない状態となった。その後しばらく様子を見て退社したものの、翌日には立てない状態となったため救急車で搬送、そのまま5日間の入院となった。	30	612	19	10～ 29
2017	9	18～ 19	書類の箱を元の位置に戻そうと持ち上げた時に、右腕にブチッという痛みが走り、当日受診し右前腕部挫傷と診断された。箱の大きさは、（30×40×30cm、6～7kg）あわてて持ち上げたため、右腕に大きな負担をかけてしまった。	50	611	19	300～ 499
2017	9	13～ 14	納入後バス停付近にて歩行中に歩道の排水溝フタにつまずいて転倒（前方）して、膝（左）、右手を強打した。	62	418	2	50～ 99

2017	9	22～ 23	住宅街路上にて、エンジン不始動のお客様の車両を弊社トラックへ積み込む為、作業可能な場所まで手押しでの移動が必要となる、移動の際に地面の傾斜により無理な力が加わり、突然腰部に激痛が走り動けなくなった。	34	231	19	10～ 29
2017	9	19～ 20	店舗の金庫を左手で勢いよく締めたところ、右手でドアを支えていたため、右の親指が挟まってしまい負傷。痛みはあったが当日は遅かったので、翌日病院を受診、レントゲンをとったが骨に異常なし、その後、ヒビが入っているかもしれない、また爪の内出血もしており、痛みがひどいため、痛み止めを処方される。	36	391	7	10～ 29
2017	9	16～ 17	夕刊を取りに行く為職場の階段を下りようとして足を滑らせて転倒し、右足首を靭帯損傷した。	54	413	1	1～9
2017	9	14～ 15	講習会を開催時、共同開催者の事務所に所用があり、自転車を借用し移動後会場に戻る途中、路地道から歩道のある道路で左折しようとしたところ、歩道の低い段差で自転車の前輪が滑り転倒し負傷した。	66	239	17	1～9
2017	9	10～ 11	トラックの荷台にて、乗せた雑草がこぼれないように、コンパネをトラック荷台の後部に立て荷台から降りる時、側面よりコンパネを跨ぎ荷台の横アオリの上部に足をかけ（1.2m位）そこから飛び降り、着地の際に被災した。	64	221	1	10～ 29
2017	9	13～ 14	地面がやや湿った状態の植栽帯で三脚脚立を設置して、高木の剪定作業を実施していた。脚立に上って高さ1.5m位の所で脚立から右方向にある、樹木の枝を剪定する為、重心を樹木側に移し、一時的に左足を浮かした状態で作業を行った。枝を切り体勢を戻して左足を脚立踏場に戻した際に、地下足袋裏に付いていた泥で滑ってしまい脚立を踏み外し落下してしまい、左背中を強打した。	49	371	1	100～ 299
2017	9	16～	商談を終え、原付バイクにて帰社中、本道である大通りの左側を走行していたら、クレーン車が追い越しをしてきて、幅寄せをし	53	221	17	10～

		17	てきたため、接触事故となった。				29
2017	9	9～ 10	担当者に書類を渡すため歩いているときに、広い水たまりがあったため飛び越えたところ、右膝が痛くなり歩行が困難になった。	63	921	3	1～9
2017	9	11～ 12	上記日時頃当社ビル内に於いて、巡回作業を終え控室に戻り、汗を拭くため自分のロッカーにタオルを取りに行こうとした際、横歩きで右方向に移動していたが足がもつれてしまいそのまま右横に転倒。転倒した際に右膝を地面に強打し負傷したものである。	65	416	2	30～ 49
2017	9	9～ 10	勤務を終了後、料金所建屋を出て外階段を下る際にバランスを崩し、左足首をひねる。	40	413	1	30～ 49
2017	9	22～ 23	エンジンから冷却水用ホースを取り外す作業を行っていた。パイプとホースが固着し、抜けにくくなっていたため、ホースを両手で持ち全体重をかけて引っ張った所、ホースが抜け、姿勢のバランスを崩し、後方に転倒しそうになり、右足を踏ん張った際に痛みが走った。精密検査結果、右腓骨筋腱脱臼	47	391	19	50～ 99
2017	9	14～ 15	被災者は、ドライドックNo.5にて、他の作業員とエアークラッシュを使用し、シャフトボルトを締めていた、他の作業員が操作し、被災者は作業員の横で支えていた、作業員がエアークラッシュを次のボルトに移動した際、スイッチに無意識に触れるか動かしてしまい、エアークラッシュがリバースモードになった。そのまま作業員が操作レバーを握った際、エアークラッシュが逆方向に作動し、被災者の顔に当たった。その際、顔面打撲、上下唇裂傷及び歯の一部を欠損した。	26	364	6	1000 ～ 9999
2017	9	13～ 14	太陽光パネルのアルミ枠の外し作業（倉庫内にて）において、パネルの表面に張り付いているアルミを手で勢いよく剥がした際に、手で先端を持たず中間部分を引っ張り、アルミ枠の端が反動で跳ね上がり、左目にそのアルミ枠の先端が当たり損傷。	47	521	19	50～ 99
		18～	営業の外回りを行っていたところ、下を見ず前をまっすぐ見た状				

2017	9	19	態で歩いていたため、暗闇で路面の段差に気付かず、バランスを崩した際に、足を捻ってしまい負傷した。	38	416	2	1～9
2017	9	11～ 12	配達業務中の顧客玄関にて階段を下りる際に足をひねった。	64	921	19	100～ 299
2017	9	12～ 13	センターにて飲料水を台車で運んでいる時に、倉庫間のスロープの段差部分に台車のタイヤが引っ掛かりバランスが崩れて台車が自身の方へ倒れてきた為、支えようとしたが、支えきれずに転倒した。	43	417	5	10～ 29
2017	9	15～ 16	事務所内において、書類整理をしていた際、書類棚上段にファイルを収納するため、脚立（高さ39cm）に上がり作業をしていたところ、1冊のファイルが腰部に落下し、その弾みで脚立から転落し腰部及び臀部を床に強打した。	45	371	1	50～ 99
2017	9	10～ 11	ライスセンターにおいて、米袋を搬送する為に荷崩れ防止器具を外そうと米袋7段積パレット（高さ約1.5m）の上ののぼり器具を外した後、降りようとして飛び降り、着地時の衝撃により右足首を負傷したものである。	69	379	3	1～9
2017	9	10～ 11	合葬墓西法面で傾斜40度程度の綺麗に刈りこまれた斜面で、合葬墓の生垣剪定終了し、道具（キャップタイヤ）の片付作業中、左手に道具を持ちながら、急斜面を下る途中で足を滑らせ右手をついた、雨で湿った法面を道具を持ったバランスの悪い状態であった、足を滑らし転倒、バランスを崩し体を支える形で手をついた。	73	417	2	1～9
2017	9	9～ 10	道路橋の点検業務でBT400という橋梁点検車のアウトリガーを張り出し、作業を始めようとしたが、道路の幅員が狭く最低必要な張り出し幅が確保できなかったが、少しは出せていたため安全装置を無視し強制操作でなんとかやれないか試した結果、転倒してしまった。原因は、アウトリガーが十分張り出してないのに作業を開始した、安全装置を無視して操作したためである。	34	146	2	10～ 29

2017	9	16～ 17	現場にてコンテナ修理の作業中に、キャタツから降りようと右手をかけた時、右肩を脱臼した。	30	921	19	10～ 29
2017	9	11～ 12	図書館のカウンター業務中、利用者様より返却された紙しばいが左目に当たり、その後だんだんと腫れてきた。	41	911	6	50～ 99
2017	9	0～1	当社支店にて取引先の集配車両（ウォースルー車）を、整備工場内のリフト所定位置に停車させた後、助手席のスライドドアを開け降車しようとしたときに車輪止めに足を乗せ滑らせてしまい足から滑り落ち、右足のすねを強打した。	57	221	1	30～ 49
2017	9	13～ 14	工場で鉄板廃材であるコイル（帯鉄を巻き取って筒状になったもの）をトラックに積み込む作業を行っていた。その中に直径70～80cm、鉄板巾5～6cm、巻き厚さ7～8cm（重さ100kg程）の幅の狭いコイル廃材が2個あり、これは「立てて運ぶよう」との指示があったので、この2個を番線で締めて、1つにまとめたので他の大型コイル廃材と組み合わせ、立てた状態で片膝を荷台についた姿勢でワイヤー掛けをしていた、下を向いてロープ締めを行っていたので、巾せまいコイル2個が倒れてきたのに気付かず、右足首上にコイルが倒れこんだ。	54	521	5	30～ 49
2017	9	10～ 11	検針現場に到着し、門扉から約10m先の玄関右横の木戸の中にあるメーターに向かうが木戸が施錠されていたため引き返す、その際、お客様敷地内のマンホール（直径30cm）に気付かずに左足で踏んだところ、蓋が外れて左脚が膝まで穴にはまり、その際に左膝下を穴のふちで打った。そのまま検針を続け通常通り検針を終了し帰宅したが、徐々に痛みが出て腫れてきた。	46	418	1	100～ 299
2017	9	14～ 15	御苑内広場において、不要にのびた樹木の枝（支障枝）の選定中に、樹木より切断した支障木を地上でチェーンソー処理をしている間に、左手で枝を右手でチェーンソーを持ち作業していたが、作業中にやや左手がチェーンソーに近かったため、枝先を切り離れたときに、枝がぐらつきチェーンソーの刃が左手人指し指にあ	47	136	8	50～ 99

			たったため、けがをしたものである。				
2017	9	16～ 17	不用材の整理をしていた際、エレベーターで使用する垂直搬送機のフレーム（100kg）を2人で移動させる時に、息が合わずフレームが持てなくて、手がフレームと地面の間にはさまり、右手中指を負傷した。	44	611	7	1～9
2017	9	10～ 11	弊社ビルのエレベータ内に於いて、印刷物を載せるコンテナ（600mm×900mm×1364mm）をB1階から6階へ移動させようと、エレベータに乗ろうとした所、エレベータ内が混んでいた為、一緒に乗っていた男性がフォローしてくれ男性がコンテナをエレベータ内に引き寄せようとした際に、どこかに手を挟んで負傷した。咄嗟の事でどこに挟まれて負傷したのかは不明。	39	611	6	1～9
2017	9	6～7	L-5 ETC専用レーンに誤進入車が流入、課金処理後、お客様の車両へ向かう途中で支柱のボルトに足をとられて転倒、その際支柱に右膝を強打し負傷したものである。	50	521	2	10～ 29
2017	9	14～ 15	会社のバス車庫内にて、業務の一環として、バス車両を脚立を使用して洗浄していた、その脚立から降りる際、足を踏み外して飛び降りたところ、左膝を強く打った。	69	371	1	300～ 499
2017	9	10～ 11	産業医面談のため、事務所から隣のビルにある健康管理室に向かう途中で、右階段にて転倒転落し、全身各所を打撲した。	50	413	1	50～ 99
2017	9	8～9	派遣先事業所内の廊下で足を滑らせ転倒。転倒時、腰部・臀部・左手首等を強打し受傷。	42	417	2	500～ 999
2017	9	3～4	早朝新聞配達途中、通常は路上にない大きな石があり、当時雨が降っていて暗い時間帯でもあり、バイクで乗り上げ転倒、右肩を骨折。	65	231	2	10～ 29
2017	9	22～ 23	当社、車庫に於いて、クレーン車より降りる際、クレーンステップ使用し地上に降りたところ、敷鉄板の段差で誤り足をひねり、右足を負傷する。	47	416	19	30～ 49

2017	9	11~ 12	当社が納入した防食被覆材について、施工業者による引張試験に立ち会った後、タンクから出ようとした、タンクへの侵入座（タンク上部+1m高）に立て掛けられていた脚立を使ってタンク上部に降りようとしたところ、脚立がずれたため、危険を感じ飛び降りた際、右足かかとを負傷した。	42	371	1	30~ 49
2017	9	15~ 16	リネンをカートに乗せ、所定場所へ移動の際、出入口ドアを開けカートを押したが少し勾配があり、カートが動きドアが閉まり足を挟んだ。	62	362	6	—
2017	9	13~ 14	倉庫内で商品を棚から下ろす際に、背伸びをして腕を伸ばして取った時に痛めた。	49	611	19	30~ 49
2017	9	10~ 11	圃場の中の植木を剪定中、こけて手をついた時に手首を捻挫した。	60	523	2	—
2017	9	15~ 16	2号館にて、被災者が打ち合わせをしていた所、上部にてアルミ製の部材取付作業中に部材が落下し、下部の被災者の頭部に直撃した、ヘルメットは装着していたが、衝撃のために気分が悪くなり、現場を早退した。	20	371	1	10~ 29
2017	9	13~ 14	降口の信号で停車中、自車両の後方を走行していた相手車両に追突され、自車両の前方に停車していた大型トラックに追突した、この事故により頭部打撲、胸骨骨折、頸部捻挫等の負傷を負ったものである。	47	231	17	1~9
2017	9	8~9	壁つなぎや控えをとっていない枠足場の2段目（高さ3.5m）に上りロープを手渡しで受け取る際、作業員が脚立をかけて上がってきたので足場が建物側へ傾いた、身体を支えるため建物に手をついたその反動で道路側に傾き、支えを失くし建物と足場の間へ頭より落下し頭頂部裂傷と頸椎骨折したもの。原因は、壁つなぎ、控えのとっていない足場に上った、ヘルメットを着用していなかった。	74	411	1	10~ 29
			休憩からカウンター場所に戻る際、下り階段から4段ほど落下、階				

2017	9	13～ 14	段に足が着地する際、足が内側に入ってしまったため、落下し左足首の内側と外側の両方を骨折した。	51	413	1	30～ 49
2017	9	9～ 10	2階ベランダ（パラペット）から転落した。	54	415	1	1～9
2017	9	15～ 16	車両同士の接触事故で、2名乗車中、営業訪問の為、居宅等へ向かう途中、車両を一時停止（民家の壁で見通しが悪いため）し、交差点内に徐行運転で進入するが、相手側車両のフロント部分が接触する、道路の状況から相手側車両はブレーキを踏むことなく接触したと思われる、接触後は、接触場所から3メートル程おされた状態で、道路に並行状態で停車する、事故に遭遇した3名は救急車で搬送となる。	32	231	17	30～ 49
2017	9	10～ 11	第3リフト2号支柱上で、索輪の給油作業中に、下り線山頂側の足場から、下り線山麓側の足場に移動した時、バランスを崩し転落した。（安全帯は装着していたが、フックを支柱に掛けていなかった。）	55	411	1	10～ 29
2017	9	14～ 15	停電が発生し、給水が止まった管理物件のポンプの作動ボタンを点検し、ポンプ室前で上を見上げたところ、ふらつき後ろに落下し骨折した。	46	417	1	10～ 29
2017	9	10～ 11	野菜をカットする仕込場で機械でキャベツをスライサーに通している時、本来は野菜を押す道具で押しているがキャベツの量が少なくなり、押す板では進まなくなり、手を入れ指を2本切った。	41	165	8	300～ 499
2017	9	17～ 18	約2km手前で、社用車で西向きに運転している時、雨が降っていて、ガードレールに左、右とぶつかった、車は大破したが、幸いなことに単独事故で、本人も軽傷だった。	31	231	17	1～9
2017	9	10～ 11	検針枚数261枚を持参し自宅を四輪で出発、作業開始。当該現場に到着、検針実施後、お客様宅のポストへ検針票の投函を終え、次の現場へ向かおうとした際、砂利の庭先途上で小石（凹凸）に	59	523	2	100～ 299

			つまずき、ブロックに右手を突いたと同時に、ブロックで額を強打した。				
2017	9	12～ 13	犬の散歩中に右前腕部をかまれ受傷した。	60	911	90	1～9
2017	9	11～ 12	工場にて汚れ落としの酸（ペースト状）を刷毛でステンレスの枠に塗り、歯ブラシを使用し擦るようにして同枠の汚れを落とす作業をした後、酸が両手の平全体に付き腫れた。	46	519	12	1～9
2017	9	14～ 15	一般レーンの13ブースで勤務中、普通車のお客様が千円札で支払い、受け取る際にお札がブース後方アイランドの上に飛ばされた。収受を終え、お客様が通過した後、急ぎ取りに行ったところ、足を踏みはずしてころび、右手のひらが車両センサー止め金具に触れ、裂傷を負った。	71	417	2	100～ 299
2017	9	19～ 20	仕事の見積もりの為、車で向かう途中、スピードを落とし左へ曲がろうとした時、スリップして（雨が降っていた）分離帯にぶつかった。	35	231	17	1～9
2017	9	11～ 12	竹炭を作るため、竹山から切り出して運搬用のトラックに積み込む際、トラックに積んだ竹が荷くずれを起こし右足に当たり負傷した。	47	522	4	1～9
2017	9	14～ 15	2階の図書室内にて、書籍の配架作業中に書棚（148cm×180cm×45cm）が転倒、その下敷きとなり、頭部をはじめ打撲、ならびに頸椎捻挫などのけがを負った。	35	419	5	1～9
2017	9	13～ 14	午後からの施行の際、お客様宅の天井作業の為室内移動時、段差を踏みはずし足を負傷した。	54	417	2	30～ 49
2017	9	14～ 15	消石灰サイロからの落とし口の点検口隙間より、消石灰が吹き出しを確認、つまりが発生したと思い、点検口を開け清掃作業を実施しようとした際に、点検口内上部に右手を入れてしまい、フィーダー部（回転物）に右手中指が接触し切断した。（別途補	40	162	7	10～ 29

			足資料参照)				
2017	9	4～5	<p>運転回送業務中にて、普通乗用自動車に同乗し信号停止していたところ、酒気帯び状態で運転する加害者の軽四乗用自動車が衝突（追突）し衝撃により被災労働者が負傷を負った。</p>	26	231	17	1～9
2017	9	10～11	<p>味噌作り研修中に大豆を大型圧力釜で蒸し作業中、蒸し所要時間の20分が経過を確認後、圧力釜の蒸気を抜かずに蓋を開放したため、釜内部の熱湯及び大豆が噴き出し、左大腿部付近を火傷した。</p>	60	391	11	30～49
2017	9	11～12	<p>病院内手術室にてパートスタッフ1名で半野良猫の体重測定及びノミ・ダニ駆除の為、ケージからネット内に移す際暴れ出し、取り押さえようとして右手の人指し指、手の甲、腕に複数回受傷、右手、人指し指に痺れが残る。本来、野良猫の管理は慣れたスタッフ2名で保護手袋を着用し行うものとされていたが、周知されていなかった。</p>	36	719	90	1～9
2017	9	8～9	<p>作業道具の保管場所で耕運機を軽トラックの荷台へ2名で左右に分かれて耕運機をつかみ、「せーの」の合図で持ち上げ軽トラックの後ろ側から載せようとした時に腰に痛みを感じた。軽トラックに載せる時の体勢がよくなかったと思われる。</p>	34	921	19	10～29
2017	10	14～15	<p>検針後、お知らせを投函する為に、マンションに入る際、入り口の段差につまずき受け身が取れずい転び、頭部左側を強打。</p>	56	419	2	30～49
2017	10	7～8	<p>定置網の点検時、ボンベタンクに網が絡まりナイフで取ろうとした時に、自分のレギュレーターホースを切ってしまい、エアーが漏れた。</p>	55	379	10	30～49
2017	10	12～13	<p>昼食後、2階の休憩室から1階の事務所に下りようとしたところ、階段の踏み段に設置している滑り止めに靴のヒールが引っ掛かり、中段の踊り場（階段15段）まで横向きの姿勢で転げ落ちた。両手首を骨折した。</p>	61	413	1	10～29

2017	10	13～ 14	工場内、洗浄機中央部にてオリコンを裏返しにする作業中、高温水漏れ状態のオリコンを、ゴム手袋を装着せずに作業した為、左右の指が熱傷となった。	52	379	11	30～ 49
2017	10	16～ 17	倉庫の外で大豆荷受作業中、フレコンの大豆の水分を測っている時、左足をすぐ後ろにあった側溝に落とし転倒した際に、側溝の角に左足を強打し、アキレス腱が断裂した。	46	418	2	30～ 49
2017	10	14～ 15	花展の維持管理作業で防風ネットを設置しようとした時に、突風が吹き長さ80m、高さ3.5m、奥行4mの仮設建築物が吹き飛ばされた。その際に被害者も建築物と一緒に飛ばされ落下し、建築物のパイプと地面の間で胸部が圧迫され肋骨などが骨折した。なお、突風の強さについては当日、気象庁から風に関する注意報等が出されておらず、風力については不明であるが、建築物の被害状況から（TEFスケール）の階級JEF0、風速の範囲としては25～38m/sと推定される。	60	419	5	1～9
2017	10	14～ 15	水路の線量測定の為、道路側から約90cm下の段差に降り、雑草で見えづらい水路を確認していた時に、足元が滑り左仰向けに水路に転倒、その瞬間、左手で受け身を取り、負傷。	44	418	2	10～ 29
2017	10	17～ 18	営業からの帰りに渋滞中で停車していたところ、後ろから衝突され、首や背中など捻挫した。	65	231	17	10～ 29
2017	10	7～8	草刈り作業中に、一緒に作業をしていた作業者の草刈り機が作業者の作業を妨げまいと植木の陰から出て来た被災者の左脚にあたり、前膝の下を切って負傷した。	69	169	8	1～9
2017	10	10～ 11	3階建てマンションの貯水槽掃除作業中、高さ3.0mの貯水槽にタラップが付いていて上がり下がりをしていた。作業時雨が降っており滑りやすくなっていた。貯水槽内掃除が終わり、排水ドレンを閉める為、タラップを使用して降りる時に高さ1mくらいの所で着地場所を確認しようとして下を見て右手をタラップから離して降りる体勢になろうと思い、足を踏ん張り左手を離そうとした時に、	41	371	1	30～ 49

			足が滑ってしまい体勢を崩して落下した。受け身を取ろうと右手を地面についた拍子に手首を骨折した。				
2017	10	15～ 16	消防設備点検物件の駐車場にて強風の中間検資料が飛ばされ、隣の敷地に落ちたので取ろうとブロック塀に乗ろうとしたところ、上部のブロックごと崩れて隣の敷地3m下に落下した。	50	418	1	30～ 49
2017	10	17～ 18	生産作業場で、花束等の作成業務に従事している際に、空になったバケツを片付けようと持ち運んでいた際に、濡れた床面に足を滑らせ転倒した。転倒の際に左肘、右股関節、頸部を負傷した。	39	416	2	50～ 99
2017	10	11～ 12	調査坑内に溜まった雨水の排水のため数人でバケツリレーを行っていたところ、別の調査杭の縁にかかっていたブルーシート上で足を滑らせ、深さ30cmの杭内に落ち、倒れた際に右腕を強く打ちつけた。	67	416	1	50～ 99
2017	10	9～ 10	台風21号の通過後に、他の職員と2名で通路パトロールを実施していたところ、暴風雨で折れた大きな木の枝が通路上に落下して車両通行の支障となっていた。他の職員と前後を持って路肩まで運ぼうとしたところ、前を持っていた職員の足がもつれて転倒し、右大腿部及び右手首を骨折した。	63	712	2	30～ 49
2017	10	13～ 14	当社1階作業場において、金属材料試験片のセーバー（平削り機）による加工作業中に、試験片が挟まりセーバーを停止し試験片を取り除こうとしたところ、停止後まだ勢いで動いていたセーバーの刃に手が挟まり負傷した。	51	153	7	10～ 29
2017	10	11～ 12	建物事務所内の二次耐震対策工事を予定している場所で天井表面を目視確認の為昇降作業台を使用し点検口から確認作業を実施後点検口を閉じ、階段降りにて、降段を開始しようとした際、手摺を掴もうとしながら右足を踏み出したところ、不意に体勢を崩し床面に右足かかと→右ひじの順に接触強打した。災害発生現場に被災者以外に2名の作業員がおり、天井内確認中は下方にて作業監視を行っていたが被災者が降段開始した段階で視線を切り各自の	51	371	1	100～ 299

			作業を行っていたため転落時介助動作が実行できなかった。				
2017	10	9～10	宣伝カーの上へのぼり旗を取り付けた後、中の階段を前向きに下りようとした時足を滑らせて車の内部に落下（2m）した。落ちる時に開口部の鋭い部分に右手をかけた為、親指以外の指4本に深くくい込み負傷した。	58	231	1	30～49
2017	10	8～9	訪問先の受付扉前にある、段差に気づかず、つまずき、捻りながら転倒して、左足ひざ下を骨折した。	61	417	2	30～49
2017	10	17～18	事務所6～5階間の階段を、トイレに行くため通常速度で下りていたところ、下から2段目で左足がつまずき、手すりを持っていなかったため転倒し、正座をするような格好で着地、左足小指の中足骨を骨折した。	30	413	2	100～299
2017	10	17～18	着替え後に帰宅するために階段を下りようとしたところ、10段程度ある高い位置から足を踏み外して階段から落ちた。場所は3階から2階へ下りる所である。その際に両手首の骨折、膝の打膝頭を地面に打ちつけた。	38	413	1	500～999
2017	10	16～17	海辺の建物の玄関付近においてマイクロバスを駐車し、運転席から降りようとしてドアを開けたところ、風速30m程の突風が吹き、ドアが外側に大きく開いたため、押さえようとしたがドアとともに引っ張られて右腕を負傷した。	66	231	7	1000～9999
2017	10	14～15	本社屋8階で昼食を済ませ、7階の執務室へ戻ろうと階段を下りていた所、中間の階段の踊り場で履いていた靴のヒールがひっかかり、バランスを崩して転落した。転落時に両手をついたので負傷した。	25	413	1	300～499
2017	10	18～19	イベントの帰り、階段で10段近く転落。	22	413	1	30～49
2017	10	16～17	当日の就業場所で接客サービス業務に従事中、濡れたタイル面に足が滑り転倒負傷した。	22	417	2	10～29

2017	10	12～ 13	就業先の地下2階洗浄場から作業を終えて移動中、同フロアの駐車場の車輪止めに足が引っかかり転倒。その際に手、おでこ、歯を強打した。痛みがあったため就業先近くの病院にて受診、左手首骨折と診断された。	65	417	2	300～ 499
2017	10	23～ 24	当社事業所構内で、同僚からの指示で、商品の仕分け作業に取り掛かる為、仕分用に床に敷かれているパレット（複数枚）の方へ移動しようとした際、慣れない作業で詳しく指示を仰ごうとして、急いで移動しようとした為、足元への注意が散漫になり、パレットに躓き転倒・負傷した。	29	417	2	30～ 49
2017	10	17～ 18	自転車で会社にもどる途中車道から歩道に移動する時雨でスリップ転倒。	64	362	17	1～9
2017	10	3～4	1階厨房内にて、グリストラップを清掃後排水管の蓋を閉める際、誤って槽内底部に落としてしまい、拾う際、両膝を床についた時、こぼれていた溶剤が作業服下の下着に染み込み負傷した。 (溶剤はパイプエース)	39	514	12	50～ 99
2017	10	15～ 16	相手が一時停止の十字路で原付でゆっくり直進していたが、急に軽トラックのとび出しで衝突。	62	221	17	30～ 49
2017	10	8～9	当競馬場、当厩舎付近を、(牝2歳)の引き運動中、同馬が何かに驚き急に暴れた際に、右腕、右大腿骨を蹴られる負傷をしたものである。	47	719	6	1～9
2017	10	18～ 19	【事故発生状況】出張のための宿泊先ホテル付近の横断歩道内(歩行者信号：青)にて、歩道内に入線しようとした右折車により衝突された。事故車の不注意によるものと思われる。事故後、警察による事故の実況見分が行われた。【本人の状況】意識はかなりしっかりとしている状態であるが、骨盤の骨折と頭部打撃傷があり詳細は検査中とのことである。	59	231	17	1000～ 9999
2017	10	18～	当社6階のオフィス内にてデスクワークをしていた際、自席から立ち上がる時に、左足に体重がかかってしまい、左膝が内側に入	25	921	19	10～

		19	り、左内側半月板を痛めた。				29
2017	10	14～ 15	交換済み飼育ゲージの床敷処理が終わり、床清掃消毒準備のために歩行をしていた。長靴着用で歩行中、左右の足がぶつかり、長靴先端が床に引っ掛かった状態で躓き、前のめりに転倒した。その際に体重が掛かった状態で左手を付いてしまった。床は濡れている状態ではなく、対象物、段差等は無く、手が塞がっている状態では無かった。	59	417	2	30～ 49
2017	10	9～ 10	エリア・コンシェルジュカウンター付近で発生。業務の一環で、近隣の中学生を職業体験として受け入れる。受け入れた中学生1名が体調不良を訴え、コンシェルジュ休憩室で休めるよう移動中にその生徒が倒れこむ。被災者が駆けつけ近くの長いすに座らせようと抱えたところ、腰を痛めた。	45	911	19	300～ 499
2017	10	17～ 18	住区センターの玄関ホールで、学童の児童のお迎え対応中に小一男児が寝ころがっていたため両腕を引き、体を起こそうとしたところ、バランスを崩し、児童の頭をかばって倒れないよう右足をふんばったところ、右アキレス腱を断裂してしまった。	44	921	19	10～ 29
2017	10	13～ 14	公園前路上にて自販機作業を終え、車輛前方で右ミラーをたたみ身体を移動させようとした瞬間、相手RV車が寄ってきて左前輪タイヤに足（左足）を巻き込み、そのまま走り去った。	42	231	17	30～ 49
2017	10	12～ 13	本社の地下から一階に階段で上っていた際に、バランスを崩し、階段から滑り落ち、負傷した。	64	413	1	10～ 29
2017	10	9～ 10	会社の所在するビル1階の荷物搬入用エレベーター前にて、転倒し頭部を打撲および負傷。（保護シート、テープに引っ掛かる）7針縫合した。	59	417	2	—
2017	10	9～ 10	得意先から大型トラックの引取依頼があり準備作業中、運転席から下車する時に、両手で手すりを握り、ステップを一步、一步降りていたが、左足が接地し体重をかけた時に左ふくらはぎに激痛	56	221	19	30～ 49

			が起こった。				
2017	10	9～ 10	当事業場内で落下の危険性のある樹木を剪定していたときに、切った枝が被災者の下肢に直撃し負傷したものである。被災時の状況は安全帯及びヘルメットを装着し、固定した梯子に登り、高さ約2mのところ作業をしていた。	71	712	4	10～ 29
2017	10	18～ 19	出航予定の船の、出港作業のため、24ビットでもや（緊船ロープ）を外す作業中、T-7バース着岸船船首側のもや2本と、T-6バースの本船もや4本が24ビットで合もや（両方のもやが掛かっている状態）になっており、本船もや4本中3本が緩み、本船出港スタンバイとなったため、被災者と他1名にて作業に入り、他者が緩んだもやを引っ張り手繰り、被災者がビットからもやを外していたところ、1本目を外し2本目を外すときT-7の船のもや（直径約10センチ）が跳ね上がり被災者の左足頸に当たり受傷した。	37	379	6	10～ 29
2017	10	10～ 11	ヤシの木を、梯子を使用し剪定している時、降りる際に梯子（2m以内）が倒れ肩を強打した。	68	371	1	10～ 29
2017	10	13～ 14	当社の動物病院内で治療のため猫を抱っこしていたところ、手をすり抜けて逃げてしまったので、捕まえたと同時に他のスタッフが加湿器のフィルターを掃除しようとスイッチを入れたため、その音に猫が驚き飛び跳ね、あわてて確保しようとした際、その猫にかまれ負傷した。	20	911	90	30～ 49
2017	10	13～ 14	通夜振る舞いの準備中、台車の上に、きのこ汁の入った真空パック（1キロ弱）7パックを入れた番重2段のうち、上の1段目を、盛り付け台に上げる際、腰に違和感を抱き、その場で動けなくなった。	57	921	19	50～ 99
2017	10	17～ 18	店舗の前で看板を片付ける際にバランスを崩し転倒した。その際、左ひじを打ったところ、複雑骨折をしていた。	27	417	2	1～9
		15～	第9投票所に帳票を取りに行こうとしたところ、案内所右隣にある施設の空調から水が漏れており、その水の上を跨いだ際に滑って				50～

2017	10	16	転倒し、右手首を強打した。負傷直後は痛みがあったが、打撲程度に考えていたので業務を行った。	56	417	2	99
2017	10	8~9	指定された病院にて、ご遺体をのせたストレッチャーを低い位置（20cm位）から腰の高さ（1m位）に上げようとしたところ、背中から腰にかけて激しい痛みを感じた。	33	362	19	100~ 299
2017	10	11~ 12	厨房内でオープン前の作業で慌てていた為、厨房内を小走りで走り、ステンレス製のグレーチングの上で滑り、転倒。左大腿骨頸部骨折を負った。	48	417	2	1~9
2017	10	19~ 20	退勤の際、夜暗く足元が見えなかったため、裏側の出入口の3段ある階段を踏み外し、右足首を捻挫した。	26	413	3	300~ 499
2017	10	15~ 16	勤務店の5階にある当社の婦人服ブランド売場にて勤務中、売場の床の凹凸部分（電気配線）に足をとられて尻もちをつく格好で転倒した。	64	379	2	—
2017	10	21~ 22	営業所にて荷役台の積み上げ作業中に、重ねた荷役台に足を挟んでしまい後ろ向きに転倒した。手をついた際に左手親指の付け根あたりを骨折（ひび）してしまった。	54	379	1	100~ 299
2017	10	11~ 12	自社食品倉庫駐車場にて、駐車中の2t冷凍車内で荷物の整理整頓中、車内の敷板（厚さ約2cm）につま先が引っ掛かり、左側より腕を着くように転倒し、左肘を強打し、負傷した。	59	522	2	1~9
2017	10	8~9	ヘルプ先の寮にて、5階トイレ用モップを洗っている時、モップの糸に釣り針が絡まっているのに気付かず、ゴム手袋の上から釣り針が刺さり右手人差し指先を負傷した。	63	379	8	10~ 29
2017	10	19~ 20	本社工場エリア南門付近で歩行中に段差に躓き転倒。その際に左手を突いたはずみで上腕骨の一部が剥離骨折した。	39	417	2	1~9
2017	10	11~ 12	廃品の重要物を運んでいる時、車を降りる際泥のぬかるみに足をとられ捻り、挫いた。	40	921	19	10~ 29
			D棟栄養管理課厨介処理室で、グリストラップ清掃をするため、				

2017	10	13～ 14	処理室に置いてある長靴を履く時、床が濡れていて滑り、後方に転倒した。その時、床に手をついたため、左手小指を痛めた。	67	417	2	50～ 99
2017	10	13～ 14	当社加工場内に於いて、掃除中に滑り、手をついた時に骨折。床は常に水で濡れている状態で気を付けていなければ滑る事が起こり得る。本人は転倒した時に自分の体を支えるために手をついた。その時体の重みで手に負担がかかった。	70	418	2	30～ 49
2017	10	15～ 16	ヤード内において振レ止メケーシング（φ600）を0.2?BH排土板に装着するためにハンマーにて打撃押し込みする際、右手人差指がハンマーを空打ちし、排土板に打ちつけ裂傷した。	23	364	7	1～9
2017	10	15～ 16	駅構内の階段を下りている途中で足を踏み外した。階段から落ち、右足首の捻挫、仙骨の骨折及び、左足の打撲となった。	43	413	1	1～9
2017	10	11～ 12	事務所前にて、車に作業用の装置（約20kg）を積み込もうとした時に左手が滑って装置が落ちそうになった。持ち替えようとした際、左手首を地面に挟まれ負傷した。少しの痛みを我慢して客先の工場へ向かったが、腫れと痛みが強くなった。	45	612	4	1～9
2017	10	10～ 11	マンションのエントランス下の階段の掃き掃除をしていたところ、端の低い階段につまずき、手首を捻って右手をつき、右手関節を骨折する。	68	413	2	100～ 299
2017	10	0～1	当方のバイクが直進しようとして交差点に差し掛かった際、相手方自転車が赤信号を無視して交差点を対角に渡ろうと左側の歩道から飛び出してきたため、当方バイクと接触した。接触した弾みで当方のバイク運転手が右側に転倒し、左足くるぶしを負傷した。	61	231	17	30～ 49
2017	10	20～ 21	当日開催されたコンサート終演後、後片付け中にドラムを持ち上げようとして負傷したものである。	26	921	19	100～ 299
2017	10	16～ 17	イベント会場設営業務のため、社用車で会場への出張移動中、5.1キロポスト付近を走行していた。濡れた路面で後輪が滑り、壁面やガードレールに複数回衝突し、車内で首・腰・背中を強打した	32	231	17	100～ 299

			ことにより頸椎捻挫、腰部打撲傷、背部打撲傷を負った。				
2017	10	14～ 15	退居後の室内点検へ向かうため、バイクで走行中、路面電車の線路をまたぐ際、タイヤがスリップして転倒し、負傷した。	52	231	2	1～9
2017	10	18～ 19	出張先で夕飯をとるため、店で日用品を購入しようとして歩いていた途中に蛇がでてきた。驚いて足を踏み外して転倒し、左肘を骨折した。	49	413	2	—
2017	10	14～ 15	精算機前のホールにて、左前方の患者様に会計が遅れていることを伝えようと、患者様に近づこうとした時、右前方を歩いていた人のキャリーバッグに全く気づかず、左前方の患者様を見ながら、数歩歩いた際、キャリーバッグ後方部分に、右足先が乗り、思いきり前方に転倒。右肩に激しい痛みが走り、右腕が上がらない状態となった。	52	416	2	100～ 299
2017	10	11～ 12	工場内で約10キロの配管を運んでいた際、オイルが地面にこぼれていたことに気付かず、足が滑り転んで腰を強く打った。	48	417	2	1～9
2017	10	14～ 15	自社倉庫にて資材準備中に6尺脚立であがり、棚上資材を取り出そうとしてバランスを崩し、脚元を滑らして後方に倒れて腰部を強く打った。第一・第二腰椎骨折と診断を受けた。	24	371	1	10～ 29
2017	10	13～ 14	境内にある裏口にて、洗い終えた仏前の湯?を右手に持って、木製階段（4段）を降りている時、最後の段を踏み外し、左側に転倒、お堂の床で左下半身を打撲した。すぐに立ち上がろうとしたが下半身に力が入らず、堂内に居た参詣者に声を掛け、警備員に連絡してもらい、近隣の病院に救急搬送された。	76	413	2	100～ 299
2017	10	19～ 20	構内駐車場で乗船ヘッドレスを発進させ通路を左折している際、歩廊橋の柱とヘッドレスの後方右側のヒンジ部分が接触を起こしそうと誘導員が判断しヘッドレス後方から笛を吹き停止の合図を行った。しかし、停止しなかったため、咄嗟に誘導員が歩廊橋柱とヘッドレスの間に右手を入れヘッドレスを叩いて停止させようとした。このとき、危険と感じたので右手を引いたが小指だけ残	71	229	7	30～ 49

			り、柱とヘッドレスのヒンジ部分に挟まれ負傷した。				
2017	10	18～ 19	店舗厨房内で、鶏肉のカット作業中に、手を滑らせ左手人差し指を切り、受傷した。	27	379	3	10～ 29
2017	10	11～ 12	お客様先で段差につまずき、その勢いで自動ドアに頭部と左手をぶつけ左手小指を骨折した。	63	418	3	50～ 99
2017	10	9～ 10	厨房で野菜の切裁中に力を入れてにんじんを切っている時に、誤って指先を包丁で切ってしまった。	38	364	8	1～9
2017	10	14～ 15	当社倉庫（資材センター）で足場材をトラックに積み込み作業中にトラックのあおりに乗っていたところ、足を踏み外したため地面へ転落し、左肘を骨折した。	20	221	1	10～ 29
2017	10	12～ 13	トリマー業務中に犬に噛まれ、大丈夫かと思っていたが、我慢できない痛みがあった。右手小指第一関節を骨折していた。	21	719	90	10～ 29
2017	10	11～ 12	11区付近の倒木を撤去及び処理場への運搬中、処理場までの移動距離があった。かつ、階段の上り下りもきつく、人力での運搬により身体に強い負荷がかかり腰を痛めた。	58	712	19	10～ 29
2017	10	15～ 16	作業終了後、係留場所（公共岸壁）に停泊係留中、船首のビットにロープを掛けている時、ロープの掛ける輪が船首ビットとほぼ同じ大きさであったことと、船のロープを取るため、船が後退し船首ロープが張っていたことが原因で、掛けようとしていた右手の親指が挟まれ指先が欠損した。	63	239	7	30～ 49
2017	10	14～ 15	バーデルーム（お風呂）調整室（機械室）で、清掃または塩素濃度測定をしている時に女子側のタービンポンプ付近より水漏れしていたため、その清掃を行っている際に水に滑って、転んで右手首を出入口ドアで強打した。	59	417	2	30～ 49
2017	10	17～ 18	当社駐車場において、帰宅しようと事務所から走って車に向かっていた際、足がもつれて転倒し、右足を捻り負傷した。	25	417	2	10～ 29
		14～	山の崖上にて伐採中、落下する可能性のあるすべりやすい傾斜地				10～

2017	10	15	で、落下防止のため持っていた杖が折れ転落した。	41	712	1	29
2017	10	22～ 23	営業活動終了後、事務所に戻るために高速道路を社有車の助手席に同乗していた。当時激しい雨が降っており、その雨によりタイヤがスリップし、ハンドルとブレーキが利かなくなり、左右に激しく回転し中央分離帯に衝突・停車した。その際に車内で左腕を強打し骨折した。	29	231	17	10～ 29
2017	10	14～ 15	シャフトの用材を交換する時にシャフト受けの倒れる側の台に右手を置いており、シャフト受けが倒れてきて挟まれた。置いてはいけない台に手を置いていたため事故となった。	70	169	7	10～ 29
2017	10	16～ 17	キャベツの残渣が入ったフレコンバックの荷下ろしをするために、トラックの荷台の上で、フレコンバック上部にある吊り紐をフォークリフトの左右のフォークに掛ける作業を行っていた際、足元がふらつき、開いていなかったアオリに足が引っ掛かり、左手から地面に転落した。左手首粉碎骨折と診断された。	67	221	1	10～ 29
2017	10	16～ 17	車椅子に座っている利用者を抱えようとした時に腰にビシッと痛みが来たことによるものであると思われる。それ以降、腰のみならず左膝も痛みが出るようになる。	30	921	19	10～ 29
2017	10	19～ 20	ビール樽（1樽10kg前後の未開封樽）を冷蔵庫から出す際に、積み上げていたビール樽の1つが本人の足へ落下して足の指を骨折。積み上げられたビール樽が不安全状態であった。	21	611	4	50～ 99
2017	10	11～ 12	ロードサービスで出勤時、現場の勾配がきつい坂道で事故車を積み込むため積載車の荷台を降ろしたところ、積載車が動き出し、それを阻止しようと乗り込もうとしたが振り落とされた。積載車は、停車中の車両のバンパーに接触し、その後電柱に激突して止まった。	46	221	1	1～9
2017	10	14～	鮮魚売り場の陳列ケース前で、お客様への商品接客中に、足元にお買い上げ商品を入れる防水用の撥水加工の袋が落ちていること	54	417	2	30～

		15	に気付かず右足で踏んでしまい、バランスを崩し床に左膝を打ちつけた。				49
2017	10	18～ 19	美容院内で猫をシャンプーしていたら急に暴れだして逃げようとしたので捕まえようとしたら、猫がパニックになり右第2指第2関節をかまれた。	56	911	90	1～9
2017	10	10～ 11	介護事業部事業所外のトイレを使用するために、徒歩3～4分程度離れたトイレを使用した後、歩いているときに足を捻った。（外のトイレを使用していた理由：事業場内のトイレを使用する際、使用する音が事務所に聞こえ、男性職員が「聞こえるね」などの会話をしているのを耳にし、事業場内のトイレの使用に抵抗を感じたため。）	50	911	19	50～ 99
2017	10	10～ 11	お客様のところへ訪問しマットの交換作業を行っていた。交換作業を終え車に戻ろうと2階外階段を降りていた際、あと数段のところで突風に煽られ踏み外し階段から落ち、左足を捻って左足の甲を怪我してしまった。	34	413	2	10～ 29
2017	10	7～8	製氷工場で氷の脱氷作業中、ベルトコンベアに流れて来た氷を貯蔵庫へ移動中氷同士の溶着を防止するため荷鍵で隙間を作る作業中、氷から荷鍵が外れベルトコンベア上の作業スペースから1m下の床面に落ちた。	27	416	1	100～ 299
2017	10	13～ 14	事務所の2階の事務スペースでPCにて設計の作業中に椅子より滑り落ちる感覚で床に倒れた。（右被殻出血）原因としては慢性的に長時間労働が続いていたためと思われる。	36	921	90	10～ 29
2017	11	9～ 10	LPガス消費者先の保安点検に向かうため降車した時に、路面が凍結していたので足を滑らせて転倒し腰を痛めた。	42	719	2	1～9
2017	11	9～ 10	事務所2階入り口付近にて、被災労働者が廊下のコピー機に向かう際、清掃業者が床を水拭き清掃した後を小走りし転倒した。その場で動けなくなり、数分横たわった後、自力で着席し就業した。午後になり容態が良ならず、夕方体調が悪化し、社員2人同行し	48	719	2	10～ 29

			て病院に連れて行った。				
2017	11	15～ 16	ロビーでホール内の備品運搬作業中、土嚢袋が入ったダンボールに気付かず別の備品を運ぼうとした時、勢いよく右足を後ろに下げてぶつかりバランスを崩して転倒した。右足首を痛め、アキレス腱を損傷した。その日はそのまま仕事を続けたが翌日になっても足の痛みがひかない為、整形外科を受診した。	42	417	2	10～ 29
2017	11	3～4	1階在庫スペースで在庫商品のピッキングを行っていた。ネステナー（パレット用ラック）上段の商品をピッキングしようと仕分け用カゴ車の中間棚に上った。中間棚に上った際、重みで中間棚が破損し左足が棚を突き抜けバランスを崩した。後方に転倒しそうになり、体を左側に捻ったがカゴごと転倒、頭部を守ろうと首を持ち上げ、肩から床面に強打した。	40	362	1	100～ 299
2017	11	14～ 15	出かけるために車を暖機しようとマニュアル車（軽自動車）のクラッチに左足を乗せて（身体と右足は車外）鍵を回したところ、ギアがローに入っていたため車が発進し、左足が引っ張られ足首を受傷した。	24	231	6	100～ 299
2017	11	14～ 15	当月頃から体の不調感が出始め、39度の発熱で欠勤し、内科を受診した。当初は風邪かと思えばしばらく欠勤し、まだ体調は不完全であったが2日間出勤した。翌朝にまた高熱が出たため欠勤し、内科を受診した。解熱剤が切れると熱が上がるのと、熱が何日も続き過ぎることで風邪ではないかもしれないということで、詳しく調べるため別の病院に紹介状を書いてもらい、そのまま緊急入院となった。検査の結果、仕事の疲労の積み重ねにより抵抗力が低下しているところ、職場にて人獣共通感染症（コリネバクテリウム属、ジフテリア、大腸菌など）に感染し、それにより感染性心内膜炎を発症したとのことであった。	41	911	90	10～ 29
2017	11	13～	厨房内で移動中、床に滑り止め加工されていない一画（タイル貼り）で、床の上の水で足を滑らせ左後方に転倒し、咄嗟に左手を	64	416	2	50～

		14	床についた際に左手首を骨折した。					99
2017	11	1~2	運転代行業務中、送り先の客宅から次の代行依頼のあった店へ向かう為軽自動車に同乗し走行中、進行方向右側の市道から一時停止を無視して県道との交差点に進入して来た相手車輻に、右側面から激突された上、その勢いで県道右側のコンクリート製の柵に突っ込んでしまい重傷を負ったものである。	41	231	17		10~ 29
2017	11	14~ 15	スタンド内で4tローリーに軽油の積み込みをし、終了後、計量機のホースノズルを持って、トラックの荷台から、降りようとした時に、滑り落ち、踵から着いてしまった。	70	417	2		100~ 299
2017	11	13~ 14	資源リサイクルのコンテナをステーションに配るため車を停止して運転席から降りた時に、足元に側溝があるのに気付かず足を踏み外して倒れ右膝を打って骨折した。	41	371	1		30~ 49
2017	11	18~ 19	病院内でカーテンを取り付けていたところ、乗っていた脚立が完全に開ききっておらず重みで開いた際の振動でバランスを崩し、後方に転倒した。	36	221	17		100~ 299
2017	11	13~ 14	ユンボのアタッチメントを取り替え時、爪を開いて立てれば交換が容易になることから爪が開いたまま置けるように、力を入れていた。アタッチメントが地面に置かれると、それまで力が必要だった部分が急に軽くなり、拍子抜けした感じでかなりの勢いで尻餅をついてしまった。当時、同じ作業でユンボの操作を行っていた仲間が声を掛けてくれ係長が病院へ連れて行ってくれた。	65	131	8		1~9
2017	11	11~ 12	マンションの屋上ドレン清掃があり作業をする際に、屋上に上がる為屋上点検口付近の壁に脚立を立て掛け1人で上がっている時に、脚立がずれ体勢が崩れ脚立と共に転倒した。	67	371	1		1~9
2017	11	18~	事業所内居室で、知的障害を持つお客様の介護を行っていたところ、お客様がソファ前のローテーブルで書き物をしていたため、書きづらいただろうと思いフローアテーブルに「どうぞ」と声	43	221	2		1~9

		19	を掛けたところ、急に立ち上がりローテーブルをスタッフの方に蹴り飛ばしたため、テーブルの脚がスタッフの右足に当たり、中指を骨折した。				
2017	11	15～ 16	3階から2階へ階段を下りている途中、同僚に声を掛けられた弾みで、2・3階間の踊り場付近から足を滑らせ、2階踊り場に落下し、傘立てに顔面を強打した。頭から落下し、左頬骨折、左側胸、足打撲、右人指し指を脱臼した。	50	413	1	100～ 299
2017	11	13～ 14	社命により、届け出を終え歩いていた時に、雨に濡れた格子状の鉄板の上で足を滑らせ、道路上に転倒した際の衝撃で腰を痛めたものである。	65	417	2	10～ 29
2017	11	10～ 11	仕事先の個人宅にてお風呂場を清掃中、上の方を洗っていて転倒した。浴槽に脇腹を強打した。	47	419	2	1～9
2017	11	7～8	シェアバイク（自転車）の再配置業務をしていた。自転車をトラックから降ろす作業中、トラックの荷台へ上がる時に、右足ふくらはぎに激痛が走って、そのまま動けなくなってしまった。	47	221	19	—
2017	11	4～5	第二教室で後片付けをしている時に、Pタイルの床に水が少し滴っており、気が付かずに滑って左手をついて骨折した。	59	417	2	10～ 29
2017	11	21～ 22	パントリーで、床の清掃中、モップの乾拭きを行っている際、足が残っていた床の水で滑り、左側に転んでしまった、その際左肘が床に当たってしまった。翌日になって激痛と共に肘が曲がらなくなり通院した。	58	416	2	300～ 499
2017	11	16～ 17	社内研修の一環として、ローラースケート場でローラーブレードを装着しチーム対抗戦を行っていたところ、自身がブレーキをかけた間際に後方から滑って来たメンバーと接触し、その勢いで壁に激突して足を負傷した。研修は通常出勤扱いである。	30	911	6	500～ 999
		12～	当日の就業場所への通勤途上において、当該美術館入場用のスタッフパスをスタッフから受け取るため、美術館玄関の向かって				100～

2017	11	13	左側の敷地内で待っていた際に、酔っていた通行人にいきなり右腕を引っ張られ負傷した。なお、当該労働者は、当社の音声ガイドの機械貸し出しの業務を行う予定であった。	50	911	90	299
2017	11	21～ 22	商業施設での什器搬入業務において、かご台車の運搬作業中、かご台車が転倒した際に転倒し、左手指を骨折した。	20	362	2	30～ 49
2017	11	17～ 18	路上で、顧問先から会社に戻る途中、信号機のない交差点で、左から走行して来た車に当たる。車両右に当たり、5メートル飛ばされる。	47	231	17	1～9
2017	11	11～ 12	19階執務室にて、研修用PCをセットアップ中に同僚からの受動喫煙にて体調を悪化させ、肺炎発症時のように、咳が出て頭痛がしたが、業務を継続した。その後、19階から15階へ研修用PCの搬送を開始した。1階北口通用門付近の空気にて、移動中に体調を悪化した。（同ビルの喫煙所は地下1階だが空調などによるものか、受動喫煙の症状が悪化）その後、15階にて上司に災害を報告した。	29	911	12	1000 ～ 9999
2017	11	13～ 14	駐車場内にて、トラック（約1.5t車）の荷台より積荷を降ろし終えた後、トラックの荷台（高さ約1.5m）より降りる際、飛び降りる形になってしまい地面に両足で着地したが、左足に想像以上の衝撃があり左足かかとを負傷したものである。	66	221	3	50～ 99
2017	11	10～ 11	下り電車を下車し、乗り換え中、乗ろうとしていた電車が入線してきた為、階段を急いだ為踏み外し階段10段位を3歩位で下り7番線ホームに転倒した。	72	413	1	1000 ～ 9999
2017	11	11～ 12	被災者は当社実業団ハンドボール部に所属しており、当社事業所体育館にて練習中、ミニゲームを行っている際に、こぼれたボールを他選手と競い合い左肘を打撲、出血した。その後試合や練習に参加したが、後日、夜に傷口が腫れ痛みを伴い、翌日クリニックを受診した。その日の夜には発熱もあり、翌日入院となった。左肘の傷がもとで、皮膚感染症に感染した。	31	417	3	100～ 299

2017	11	10～ 11	広場の排水柵清掃作業中に、柵から外して立て掛けていた約40kgのグレーチングを一人で運ぼうとして、中腰で前かがみになりグレーチングを持ち上げたところ腰に強い痛みが生じた。しばらく作業を続けたが徐々に痛みが増してきたため病院で受診の結果、筋々膜性腰痛症との診断であった。	49	419	19	10～ 29
2017	11	5～6	単身赴任して三年目、仕事も生活も安定していたが、思いがけない会社不祥事の発覚で、公表の前後数ヶ月間は事業所やグループ会社の内部調査、報告の特命を受け、通常業務外の出張、会議、事務処理等が続き、疲れている様子だった。発症当日も出張し、自宅で就寝中、明け方に激しい頭痛で目覚め、立ち上がろうとしたが立てず、呻き声に妻が異変を感じて119番に連絡し、搬送された。尚、先日、出張先から帰宅中、突然右後頭部に強い刺激痛があり、右目に異状を覚えたが、今となればこれが前兆かもしれない。	44	921	90	500～ 999
2017	11	19～ 20	社内入口付近にて荷物を出す準備をしていた時、薄暗い所に置いた木の箱（55×40×17cm）に躓きくるぶしを強打、ひねり右足首を負傷した。右足関節捻挫、靭帯損傷、歩行困難のため松葉杖使用、葬祭業務・運転不可能となった。	50	611	5	1～9
2017	11	18～ 19	外勤営業の際、坂道を電動自転車で走行中にブレーキをかけた時、タイヤがロックした状態となり転倒し、自転車が被害者の腹部辺りに直撃した。	53	362	17	10～ 29
2017	11	22～ 23	コンサート会場で公演終了後、ロビーの原状復帰作業中に常設ベンチ（2m×2m）を4名で移動しようとした際に、差し入れた左手を壁とベンチの間に挟み左手親指部分を裂傷した。	21	379	7	50～ 99
2017	11	20～ 21	業務終了後、事業所に隣接している建物2Fのロッカールームにて着替えを済ませ、階段を下りていたところ、足を踏み外して転落し、左足を負傷した。	62	413	1	1～9
			当社、置場でコンクリート圧送車の修理をしていたところ、当社				

2017	11	17～ 18	従業員が足を滑らせコンクリート圧送車のホッパー（1m弱）の高さから転落し、左足首を亀裂骨折したものである。	39	221	1	1～9
2017	11	16～ 17	外遊びで子ども達と鬼ごっこ中、鬼から逃げようとして、体のバランスを崩し尻もちをついた際、お尻よりも先に左手が地面に強く着いてしまった。手首の腫れがひどかったため、勤務を切り上げて近くの病院で診てもらおうと、骨折と診断された。	61	921	2	10～ 29
2017	11	7～8	駐車場内において、小型運搬車によりセーフティコーン等の保安設備を運搬中、運搬車が急発進したため落下し、顔面を強打した。	63	221	1	—
2017	11	9～ 10	2tダンプにて、ライスセンターのゴミ等を運搬作業中、目的地（牧場）に到着しダンプに覆ってあるシート（高さ2.5m）を外すためダンプ備え付けの梯子をのぼりシートをたたみ終わり、梯子を下りる際に足を踏み外し落下し、腰を強打したものである。	70	371	1	1000 ～ 9999
2017	11	11～ 12	管理課より建物西側にある柿の収穫の依頼を受け、設備員2名にて収穫作業を開始した。脚立を梯子状態にして枝に立て掛け、鋸を使用した剪定作業中にバランスを崩して転落し、腰を強打した。歩行は可能であるが腰部に痛みがあるため、整形外科で受診した。圧迫骨折の疑いがあるため、翌日にMRI検査を受けた。検査結果を持って病院で診断を受け、圧迫骨折で全治1ヶ月となり、入院のため別の病院へ転院となった。	64	371	1	50～ 99
2017	11	10～ 11	測量現場で、測量用の境界の杭を打ち込む作業をしている時に、現場の果樹園の周りに草が茂っていて、石がある事に気付かず、石に足を滑らせて転倒し、足を捻った。	31	711	2	10～ 29
2017	11	16～ 17	倉庫1階プレス機作業場にてソフトトレイをプレス機に投入していた際、足場（高さ26cmのパレット）から右足を踏み外しバランスを崩して右腹部をプレス機本体に強打する。診断の結果、右肋骨にヒビが入っていた。	30	379	1	30～ 49

2017	11	7~8	被災者は出勤のため事務所前の廊下を歩行中に右足を出した瞬間、前屈みに倒れ、両手を着いたが右足を捻り負傷した。	50	417	2	100~ 299
2017	11	16~ 17	自社駐車場にて大型ダンプを駐車させ、輪留めを取り出すため、ダンプアップをし高さ約1mのエアータンクの上に上がったところ、誤って右半身を下にして地面に落下して負傷した。	67	221	1	50~ 99
2017	11	19~ 20	場内において、出荷作業終了後、保管商品の在庫を取りに行くために、倉庫内を歩いていた。その際、突然後方より、弊社社員が運転したフォークリフトがバックしたままぶつかってきた。衝突した際、フォークリフトのタイヤが左足を轢いたため左足小指を骨折した。	24	222	7	1~9
2017	11	15~ 16	土場として使用している市有地で重機を使用して、切枝腐葉土の移動を二人で交替で行っていた。自分がこの作業を行っていない時間を利用して、道路近くまで垂れ下がった枝等の処理をしようと三点式8段脚立を側溝を跨ぐ形で安定性を確認の上立て掛けた。脚立の6、7段目に足を掛けて、手持ちノコギリで処理しようと枝をつかんだところ枝が折れ身体のバランスが保てなくなり、側溝の中に飛び下りた。側溝の中に多量の枯れ葉があり、被害を最小にするため側溝に飛び下りた。	65	418	3	50~ 99
2017	11	14~ 15	エレベーター施設においてもみ摺り作業中に、うす摺り機が詰まり停止したため電源を切り詰まった箇所をもう一人の職員と点検し、もみ殻を飛ばすファンに詰まっていたもみ殻を手で少しずつ取り除いていた時に、急にファンが回転し軍手と一緒に右手人差し指が挟まり切断した。	56	169	7	50~ 99
2017	11	4~5	店内で新聞の納品をしていたところ、徒歩で来店した20代と思しき黒ニット帽、白マスク、サングラスの男性が、レジカウンターに直行し、刃渡り15cmのナイフで現金を脅し取ろうとした。その際、右手親指にナイフが当たり5針縫う怪我を負った。	33	364	8	10~ 29
		14~	滞納整理を終え現場より帰社中、よそ見をしながら運転したこと				

2017	11	15	により側溝に落ちる。	39	231	17	1～9
2017	11	23～ 24	請負先事業場において、終業後帰宅するために事業場内倉庫を出口に向かい歩いていた。消灯されて真っ暗だったため、貨物用の秤があることに気が付かず、ぶつかって転倒してしまった。	47	391	2	30～ 49
2017	11	15～ 16	資材置場作業で、トラックに積んでいた砂を荷台からおろす時に、砂置きから出ない様にトラックの後方側から板を持って待機していた。砂がおりてきた時に板を押さえていたが支えきれず、砂と板が自分の足に倒れて挟まり、負傷した。	37	522	7	—
2017	11	9～ 10	6F平場にて、コンテナ入荷後のダンボール格納作業中に棚の4段目に積み上げる際に手を滑らせ、顔に荷物が当たった。その日は痛みがなかったため作業を続けたが、翌日になり首を痛めたことが判明した。	19	611	4	100～ 299
2017	11	23～ 24	低温庫室内にて検品作業中、検品票を検品票置場へ置き振り向き移動しようとした際、シャッター下部への備品配置防止用に注意喚起貼り紙をし置いてあるカート（横幅約150cm、高さ約150cm、奥行約30cm）下部の横棒に躓き転倒し右肘を強打してしまった。その後30分程作業を継続し、痛みが治まらない為早退した。	57	362	2	30～ 49
2017	11	20～ 21	授与所の場所から1F事務所に移動中に、境内の下り石段を誤って踏み外してしまった。	56	413	19	30～ 49
2017	11	16～ 17	当社ガレージ内を移動中、敷鉄材の段差で誤って躓き、足を捻った際に右足関節を捻挫する。	66	416	19	30～ 49
2017	11	8～9	講演会のため出張中、Dr.と一緒に慣れない雪道を歩いていたところ滑って転倒し、左肘を強打した。	48	417	2	50～ 99
2017	11	15～ 16	弊社作業現場（資材倉庫）で、2m置棚から道具を下ろそうとした際、重さでバランスを崩し1800脚立から滑り落ち負傷したものである。	42	371	1	1～9
			当社が管理するマンションの1階店舗入口にある庇のダクトライト				

2017	11	10～ 11	照明から水漏れが発生したので、調査前に自身で確認のため脚立（約1.7m）を止め金具をロックもせずに梯子状に伸ばしマンション外壁に立て掛け底の上に登った。確認後、脚立にて降りようとしたところ、脚立の中央部分が外側にくの字に曲がっていたため、脚立を表裏逆にして降りようとした。その後、脚立が内側に折れ曲がり自身は腰から落下し、植栽の縁石部分で腰等を強打した。その後、体を動かすことが出来ず、救急車で搬送され第1腰椎破裂骨折と診断された。	64	371	1	100～ 299
2017	11	9～ 10	1階のフロア上にて体育館の養生シートを台車から下ろす作業をしている際、2人で運んでいた養生シートを誤って右足の甲に落として負傷した。	26	379	4	30～ 49
2017	11	10～ 11	給食の入ったコンテナを配送車から荷受場所に降ろす時、配送車と荷受場所の段差を調節するリモコン操作を忘れて後向きで降ろそうとした時、約20cmの段差があったためコンテナと一緒に背中から倒れ下敷きになった。右脇を負傷し病院へ搬送された。	65	221	1	50～ 99
2017	11	21～ 22	作業現場であるゴルフ場において、獣害対策作業の為コース内を軽トラックで巡回していた時に、軽トラックが泥濘にはまり、泥濘から出そうと軽トラックを押していたら、動き出した軽トラックに左足を轢かれ受傷した。	30	221	6	10～ 29
2017	11	15～ 16	竹林横斜面にて、イベント用竹を伐採し、運搬中落葉に足をとられ、竹と共に右手首から転倒し、骨折する。	30	522	2	10～ 29
2017	11	9～ 10	グラウンドにてラグビーの練習中、他の選手にタックルに入った際、患部が相手選手の臀部と衝突し、その後、相手選手の臀部に押しつぶされるように転倒し受傷した。	29	999	99	300～ 499
2017	11	8～9	検針233枚を持参し自宅を単車で出発した。検針へ向かう変則交差点において、センター寄りにバイクを移動させ、交差点に進入する前にカーブミラーで進入車両の有無を確認、目視を行った。右側を目視確認しようとした際、右から来た相手方車両バンパー	50	231	17	100～ 299

			左部分と単車前部フェンダーが衝突した。右側に転倒し、受傷した。相手方が警察・救急車を手配し、医療機関へ搬送された。				
2017	11	10～11	現場にて地籍調査業務を行っていた際、道幅3mの道路から、平行に走る約5m下にある道幅3mの道路へ移動しようとした時、土の法面（傾斜角度約45度）を降りようとして足を滑らせ、道路まで滑落し負傷した。	34	711	1	1～9
2017	11	17～18	就業が終わりタイムカード打刻後、会社敷地内の駐車場に向かって歩いていたところ、足元の側溝に気付くのが遅れ足を踏み外し、溝に落ちた弾みでバランスを崩した際に横にあったガードレールに顔面を打ちつけ転倒し全身を負傷した。	68	418	1	100～299
2017	11	8～9	就業場所を移動中に交差点の横断歩道を自転車で渡ろうとした際、通行人と接触しそうになりハンドルを切ったところ段差にはまり転倒した。	63	362	17	100～299
2017	11	10～11	スキー場造雪設備内にて、コンベアベルトのギヤ部分にかみ込んだゴムホースを抜こうとして、引っ張った際に転倒した。（ヘルメット着用済み）その後通常通り勤務していたが、視覚の不調を自覚し、後日に病院へ行ったところ、外傷性硬膜下血腫と診断された。	65	417	2	30～49
2017	11	11～12	食肉センター内において、屠畜検査業務に従事し、枝肉の検査を行っていたところ、検査用牛刀に牛脂が付着していたため、検査用牛刀が手から滑り落ち、その際、右手小指を負傷した。	63	364	8	1～9
2017	11	10～11	営業所にて、預かり中のお客様の自動車を搬送する為に、積載車に積み込みお客様の自動車のドアを閉め、自身が方向を変えて積載車の荷台から降りようとする際左足を踏み外してしまい、荷台から地上までの50cm程の高さから落下し、大腿骨を骨折してしまった。	41	221	1	1～9
			当社倉庫内にて、倉庫の整理中、約2.5m上に置いてあったワイ				

2017	11	14～ 15	ヤーや三角パイロンなどを整理した後、梯子で下に下りようとした際、バランスを崩した為地面に飛び降りる形で着地をしてしまい、右足かかとを負傷した。	21	418	1	1～9
2017	11	19～ 20	騒音振動の調査があり機材を設置したが、雨が降り出した為業務が中止になり、機材コンテナを両手に持ち、車へ撤収中、濡れた芝生で足が滑り、転倒し、右足外踝骨折をした。	67	417	2	30～ 49
2017	11	16～ 17	校庭で児童を追いかけて走っている時、急な方向転換をして右足首を捻り、バランスを崩し足の甲が地面につく格好で転倒した。足を挫いただけだと思っていたが、時間の経過と共に痛みが増し、腫れてきたので仕事を中断し、病院で受診した。	30	417	2	50～ 99
2017	11	17～ 18	検針業務で長時間の歩行、立ち座り作業で右膝に強い痛みが発生し病院を受診したところ、右膝内側半月板損傷と診断された。	56	921	19	50～ 99
2017	11	10～ 11	公園出口前で、トラックの荷台に自転車（26インチシティサイクル、重量約20kg）を積み込む作業中、舗装された路面上に駐車したトラックの荷台（高さ150cm＊アオリ部分を含む）まで自転車の積み込み作業をしている最中、胸の高さ以上に自転車を上げ、腕に負荷がかかり痛みが走った。	62	362	19	50～ 99
2017	11	19～ 20	異常ETC対応で、お客様カードを返却のため、アイランド移動中、仮設記録用ケーブルを踏んだ際に滑って転倒し、右足甲を負傷した。勤務終了後、病院を受診した結果、右第5中足骨骨折と診断された。	56	417	2	10～ 29
2017	11	16～ 17	要冷の2段階仕分けをしようとして置く小カーゴ車を広げながら、ふと他の事をしようと思い振り返ったところに、カーゴ車の底面の鉄板が恥骨に当たり骨折した。	54	362	3	100～ 299
2017	11	14～ 15	本所の事務所の2階から1階に下りる階段で書類を抱えて降りている途中で、靴の踵が段の端に引っ掛かりそのまま転倒した。	59	413	1	100～ 299
2017	11	9～	ビルマンションの外階段1階部分で、建物の損傷箇所の調査をして	66	413	1	10～

		10	いる時に階段を踏み外し、転落した。				29
2017	11	14~ 15	納骨堂1階を清掃中、転倒した。	49	416	2	1~9
2017	11	11~ 12	ビル敷地内で廃棄物入れの自動投棄口を開けようとしたが、カギが引っ掛かって開けなかったため、鉄アレイで4~5回カギの部分を叩いたが、誤って右小指の付け根を強打してしまった。	45	364	6	1000 ~ 9999
2017	12	10~11	被災職員は当日、一人でフリーストール牛舎の牛床に消毒用のドロマイトを散布していたが、背後から牛に背中を頭部で押されて倒れてしまった。その後、牛の頭部で体を1mほど前の方へ押されたうえ、左肩甲骨のあたりを前足で押された。隙を見て向かいの牛床へ逃げたが、鼻血が出ており、左胸と左上1番の歯に痛みがあったので病院を受診した。	67	719	6	50~ 99
2017	12	10~11	敷地内で、堆肥舎（旧）を車庫に改造するのに、壁に鉄板を張り付けるため、ビスを打ち込む作業を行っていた。作業は、ショベルローダー（CAT938）のバケットに現場作業員2人を乗せ、バケットを2~3mの高さに上げて行っていた。壁側は緩やかな傾斜（壁側が高い方）となっていた。バケットに乗っている作業員の1人が運転手にバケットを上上げてほしい旨の合図を送ったところ、運転手はバケットが壁に近かったため一度後ろに下がりバケットを上げて前に出ようとした。しかし、後ろに下がる際に被災者がバケットから転落し、そのことに気付かなかった運転手がローダーを前進させる際に被災者を前方左タイヤで轢いてしまったものである。	64	141	1	50~ 99
2017	12	7~8	出勤後、着替えを終え作業場へ向かう途中、屋外道路で路面が凍結していた為、すべって転倒した。その際に、右手をついて体をかばった為、右手首を骨折した。	58	719	2	1~9
2017	12	5~6	雪によりETCレーンのセンサー異常が発生したため、ETCレーンにてセンサー周りの除雪作業を行っている際、立ったり、屈んだり	38	911	19	10~

			を繰り返しているうちに腰痛を発症したものである。				29
2017	12	20~21	帰宅時、就業先から自宅へ自家用車で向かうため、就業先ビル内の駐車場へ向かう通用口を出た際に、床が凍っていたため滑って転倒し、負傷した。当日は打撲程度で骨折とは思わず帰宅したが、翌朝、痛くなり腫れてきたので受診した。	39	719	2	50~ 99
2017	12	23~24	代行業務中に車を降りたときに地面が凍っていた為、バランスを崩し転倒しそうになりふんばった結果、右足首に無理な力がかかった（転倒なし）。	41	417	19	10~ 29
2017	12	8~9	正面入口駐車場の中央部を通過して通勤途中、駐車場内に凍結箇所があった。注意しながら歩いていたが、滑って転倒し（ブーツ履き）、体を支えようとして、右手をついてしまったところ、手首が痛み、腫れた為受診した結果、右手首の複雑骨折であった。	66	417	2	10~ 29
2017	12	10~11	工作中、店で買い物をして、両手に荷物を持った状態で車に戻る途中、凍結しているところで足を滑らせバランスを崩して転倒した。	59	417	2	1~9
2017	12	21~22	就業中、雪の為濡れたコンクリート床で滑り、膝をつき転び、半月板を痛めた。	30	719	2	10~ 29
2017	12	10~11	当日、本人は日常清掃を1番線で実施した後、モップと雑巾を洗濯するため洗浄台に向かい、洗浄台上にモップと雑巾を置いた。本人は梯子を使って洗浄台に上り、左に向きを変えて、洗浄槽に向かおうとしたとき、右足を洗浄台から踏み外し落下し、右腰付近と右手を受傷した。（洗浄台の幅90cm）	24	416	1	100~ 299
2017	12	12~13	車で次の打ち合せ先に移動の途中、信号機の無い交差点にさしかかり、優先道路であったため直進していたところ、右側から一時停止せず相手の車が進入してきたため、避けきれず衝突し受傷した。	41	231	17	10~ 29
			高速にて追い越しの際、追い越し車線に自損事故を起こして間も				

2017	12	19~20	ない車が横転していて、ライト等すべて消えていた為、確認が遅れて左側面を接触し、横転した。	56	231	17	1~9
2017	12	11~12	大掃除時にお堂の拭き掃除をされていて、足を踏み外し転倒し、右肘を強打し骨折した。	70	413	1	1~9
2017	12	8~9	ゴルフクラブ男子浴室内で、水を抜いて浴槽内を清掃中、浴槽上り台に足を掛け、浴槽外に出ようとした所、足を滑らせて後ろ向きに倒れ、左腰を強打した。当日にレントゲンを撮るが異常は見つからず、痛みが引かない為、後日に再び病院に行きMRIを撮ったところ、骨折と判明した。	67	418	1	10~ 29
2017	12	16~17	ゴルフクラブハウス裏側出入口付近にある階段が夜間危険な為、センサーライトを隣接するカート庫壁に設置しようと脚立を掛け登り、戻ろうとした時に足を踏み外し転落し、土留めとなっているブロック塀に体を強打し負傷した。	63	371	1	10~ 29
2017	12	9~10	当社派遣先工場内において、1系焼却設備、反応助剤カートリッジ交換作業後、確認のため、床に敷いてあったブルーシートの上に二段脚立を置き、一段目に足をのせたところ、ブルーシートが滑り足をくじき受傷した。	26	371	2	30~ 49
2017	12	19~20	2ライン中2階でベルトコンベアが停止したため確認したところ、ベルトが端に寄っているのが確認できた。ベルトを中央に戻そうとした際に、ベルトコンベアが動きだし、右手中指がベルトの内側とローラーの間に挟まれた。	27	224	7	300~ 499
2017	12	15~16	休憩時間に少し離れた第二駐車場から、事務所前の駐車場へ本人所有の車両を移動させるために歩いて第二駐車場へ向かう途中、よろめいて転倒し、顔面を強打した。痛みをこらえて第二駐車場まで歩き、車両を運転し事務所へ戻ってきたが、擦りむいた顔から出血し、目元もひどく腫れていたため救急車を呼び病院へ搬送した。	76	417	2	10~ 29
			助手席に同乗し、取引先へ向かう途中、交差点を青信号で直進				10~

2017	12	11~12	中、対向右折車と衝突した。	48	231	17	29
2017	12	11~12	交差点で対向右折車と車両同士の事故である。	52	231	17	10~ 29
2017	12	10~11	当社業務請負先敷地の屋外にて、空オリコン整理のために運行されていたフォークリフトが後方を確認せずバック走行したため、歩いていた被災者に気づかずに接触してしまい、被災者が受傷した。	48	222	6	10~ 29
2017	12	14~15	ホテル観賞用保護ネットハウス脇の法面（傾斜）部分に堆積した樹木の落葉や枝木等の片付、清掃作業中に、ごみの溜まった袋を持って移動していた時に、土が削れて滑り落ち、その際に右足の膝を負傷した。	41	711	5	1~9
2017	12	14~15	敷地内において、植栽管理業務の一環である清掃作業に取りかかろうと、脚立を使い、脚立に足をかけた時、足をすべらせて落下し、転倒した。その際、顔面など体をかばうため、地面に右手をつき、右手首に力が入り、右手首を骨折した。	69	371	1	30~ 49
2017	12	8~9	取引先へ使用する材料を取りに行く途中、誤って運転ミスをおかし、電柱に激突し、体を強く打ちつけ負傷した。	64	231	17	1~9
2017	12	14~15	A棟の共用部点検のため、屋上倉庫へ上るための梯子を設置し、屋上から階段で戻る際に隙間の段差で足を滑らせて右足を捻ってしまった。	65	413	19	50~ 99
2017	12	12~13	料金所事務所で監視業務中、ETC専用レーンで車両通行トラブル（カード期限切れ）が発生し、処理のため現場へ直行し、当該通行車両から現金を預かり、隣接のブースにて精算処理を行い、つり銭を渡すため車線に下りた時、路面とブース（アイランド）の段差（15cm）の目測を誤り、空足を踏み右足を捻って負傷した。	31	416	2	10~ 29
2017	12	10~11	就業場所に出社するため自転車にて通勤中に、交差点（信号なし）に進入した際、左側から来た中型貨物自動車と出合い頭に衝	24	221	17	10~

			突し、負傷した。				29
2017	12	8~9	果実仕分けラインにて仕分け作業中、キャリアに商品を置いた際に前方にバランスを崩した。体勢を立て直そうと、とっさに左足を踏み出したところ、商品を置いた隣のキャリアに左足が乗ってしまい、キャリアが前方に進んだことでそのまま転倒してしまった。	57	224	2	30~ 49
2017	12	0~1	当方バイクで道路走行中、前方を走っていた相手車が速度を緩めたため、左側に停車すると思い右側から追い越しに入ったところ、相手ライトバンが停車でなく急に右に転回して来たため、当方バイクと相手右側前タイヤ付近に接触し、転倒したものである。	42	231	17	50~ 99
2017	12	11~12	美術館前に人を送り、降車してもらった後、ドアを閉めて運転席に戻る時、路面段差につまずき、右足をひねり、右第5中足骨骨折となった。	68	417	2	1~9
2017	12	8~9	請負現場にて、本人が整理した書類を運搬中に、床にあるカゴに足をとれられ、転倒し両手を床についた際、右手小指を骨折した。	63	379	2	100~ 299
2017	12	20~21	出張先にて、コンサート機材の搬入作業中、ステージ上に大きな台を10人ほどで載せようとしていた。ステージの上で引っ張る人、真ん中で持っている人、端から押し上げる人がいて、本人は真ん中にいた。その際に勢いがあり左手をステージとその台の間に挟んでしまった。	25	612	7	50~ 99
2017	12	17~18	役場に出張中、業務終了にて帰宅のため建屋から出たところ、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、右肘を強打し骨折した。	38	417	2	1000 ~ 9999
			書庫キャビネットの扉（観音開き）を開けるためキャビネット前に仮置きしてあった台車を手前に動かそうとした際に、台車に3段				

2017	12	15~16	積んであったコンテナボックス（高さ120cm、50kg程度）が倒れ そうになった為、咄嗟に両手で支えたときに右手小指に強い力が 加わり負傷した。小指が少し腫れたが、直ちに診察を受ける程で はないと思い、当日中は病院へ行かなかったが、翌日、右手小指 の痛みと腫れが治まらず病院で受診した。	45	362	19	100~ 299
2017	12	15~16	自社倉庫で資材を運んでいるときに、床の隙間に左足がはまって しまい転倒した。その日は大丈夫かと思ったが、腫れがひどいの で、翌日病院に行ったところ、左足中指付け根を骨折していた。	38	416	2	10~ 29
2017	12	13~14	支店内において、ロッカー（高さ180cm）の上に設置されている エアコンの大掃除をするため、事務用回転椅子に乗り、立ちあ がって作業をしていた。掃除終了後、降りようとしたところ立っ たままの状態が椅子が回転し、そのまま椅子左側に落下し、左上 腕骨頸部を骨折した。	60	391	1	1~9
2017	12	10~11	貴重品搬送業務のため、現金輸送車に警乗中、渋滞により停止し ていたところ、後方から走行して来た車両に追突され負傷した。	59	231	17	100~ 299
2017	12	8~9	地下駐車場にてトラックに乗る直前に右足首をひねった様な形で 右側にバランスを崩した際、隣の駐車スペースの車止めに右足を 躓かせ前のめりに倒れた際、右膝を地面に打ちつけて被災した。	43	419	2	300~ 499
2017	12	15~16	取引先に車で向かう途中、交差点で赤信号で停車していたとこ ろ、後方から来たタクシーに追突された。追突の衝撃で頸部を捻 挫した。	35	231	17	10~ 29
2017	12	20~21	クリスマスツリーを職員3名で運搬作業中、被災者の前にいた職員 の片足が、足を踏み込んだ時に後方へ滑り、その足に後ろから前 進しようとした被災者が躓き転倒した。躓いた際に着用していた 靴が脱げ、床に足指を強打した。	50	911	2	1~9
2017	12	12~13	LPGタンクからバルクローリー（2,350kg）への払出（出荷）作業 過程で、ローディングアームを接続しバルブ操作を行っていたと ころ、接続が確実になされていなかったため、接続部から液状の	57	221	11	10~ 29

			ガスが噴出し身体に浴びてしまった。				
2017	12	18~19	パントリーにておでん鍋を運ぶ際、汁が満杯に入っていたので、蓋のすき間から高温の汁が右手にかかった。	58	529	11	30~ 49
2017	12	10~11	仏壇を引き取りに2名で顧客自宅へ訪問し、お礎あげの仏壇を玄関内の上り框より運び降ろす際、体勢不十分な状態で持ち上げたところ、仏壇上部が不安定な状態となった。咄嗟に仏壇を落とさないように不自然な体勢のまま右足で踏ん張った為、右足側面に加重がかかり、右足の第5指を骨折し、患部をバンドで固定する処置を受けた。	61	611	19	1~9
2017	12	10~11	支店事務所内にて、自席から金庫へ書類ファイルを戻すため移動したところ、床にあったコンセント突起物につまずき負傷した。なお、当組合への派遣前より、左足首を負傷しており、災害発生当時、治療中であった。	33	417	2	1~9
2017	12	14~15	展示後の階段壁面の清掃を行なうため、2階から1階に降りようとしたところ、2つ目の階段で左足を踏みはずし、踊り場まで転落した。	65	413	1	1~9
2017	12	10~11	寮内の清掃後、掃除機のゴミパックを右手に持ち、2階から1階へ降りる途中で階段を踏み外し、およそ5段分落ち、左手から左肘にかけて負傷した。	58	413	1	1~9
2017	12	20~21	自社敷地内の駐車スペースを通り、自分の車を駐車した場所に向かう際、チェーンを跨ごうとして足が引っ掛かり、転倒した。転倒した際に手を強くついたため、肘を骨折した。	51	417	2	10~ 29
2017	12	20~21	接待係（お膳運び）として勤務する被災者は、勤務を終え、通路を歩いて駐車場に向かう途中、マンホールの蓋に躓いて転倒し、右顔面を強打して負傷した。	72	419	2	100~ 299
2017	12	11~12	休憩のため休憩室に向かった際に、階段を踏み外して転倒し、負傷した。	55	413	1	30~ 49

2017	12	15~16	法令など制限を照会・閲覧するための建物に訪れ、帰る際に北側出口を出たところ、雪が激しく降っていた。急いで車へ戻ろうとしたとき、地面に積もった雪で滑って転倒し、左大腿骨を骨折した。	47	419	2	10~ 29
2017	12	13~14	ベランダの窓を掃除中、下の段に降りるときに、水で濡れているアクリル板の上に降りて滑った。その際、自分の体が足の踵の上に降り、骨折した。	71	416	2	1~9
2017	12	10~11	50号給湯器取替工事のため、給湯器を設置場所まで2人で運搬中、進行方向に対して後ろ向きで進んでいたところ、尻もちをつき、倒れた際に右肩を捻って負傷した。	64	419	2	1~9
2017	12	17~18	当社駐車場にて、契約している運送会社のドライバーが、当社の製品をトラックへ積み込む際に荷台から落としてしまい、地面に散らばった製品を自社の社員が拾うのを手伝っていた。このとき、ドライバーがトラックの荷台から納品箱を下ろそうとしたところ、横にあったパレットも一緒に落下し、下で作業をしていた被災労働者の頭にぶつかった。	23	221	4	50~ 99
2017	12	8~9	駐車場内にて歩いて移動するとき、車止めに躓き、前に倒れたときに左膝を床のコンクリートに打ちつけた。	60	417	2	30~ 49
2017	12	10~11	バックヤード通路にて、デジタルサイネージ回収作業でTVをダンボールへ入れるため高さを調整中、上の鉄板を支えながらネジを外していたとき、両サイドのネジがゆるみ、右腕を鉄板に挟まれ、右腕を打撲した。	45	521	7	100~ 299
2017	12	7~8	出勤のためマイカーを駐車場に止めて歩きかけたときに、横の車止めに足を取られ転倒した。転倒した場所が植木のある土のスペースと溝にまたがった場所で、溝に肩を強打した。	56	419	2	10~ 29
2017	12	16~17	売物件土地にて、中腰で整地作業中、腰に痛みが出た。	41	921	19	1~9
			L-2ETC専用レーンに車が誤って進入した。車線を閉鎖するため遮				

2017	12	17~18	断機を閉めに行く途中で、L-1アイランド上に置いていた脚立に躓き転倒した。その際、地面に顔面を殴打し、上唇および前歯を負傷した。	64	417	2	10~ 29
2017	12	13~14	広告をポストに投函中、戸建ての外階段を降りる際に躓き、4段目から落下した。その際、左肩を強打し、左鎖骨を折った。	59	413	1	10~ 29
2017	12	12~13	事故現場（交差点）の約100m手前で、走行車線・追越車線ともに渋滞していた。右前方の車両の進入を予測し、減速したが、右折のため進入してきた相手車が、大回りして走行車線側に二車線道路を横断するように進入してきた。急ブレーキで避けきれず、相手車の左前方フェンダーと当車前輪が接触し、左側へ転倒し、相手車は当車の前輪を踏み越えて停車した。	52	231	17	100~ 299
2017	12	10~11	客宅を訪問するため、バイク（50cc）で走行中、交差点で青信号を確認して進入したところ、左側より相手車が赤信号で交差点に進入し、当社バイクの左側（座席下部）と相手車両の前方運転席側のバンパーが接触した。	45	231	17	30~ 49
2017	12	9~10	オフィス内で大掃除の際、書類が多く積まれた棚板の上に立ち、踏み台代わりにして窓の上方を拭いていたところ、重さに耐えられなくなった棚板が突然外れ、1m程の高さから転落し、右足踵部を強打した。	32	391	1	30~ 49
2017	12	0~1	自動販売機の設置作業時、自動販売機の上部から飛び降りた際に着地に失敗し、左足踵部分を骨折した。	44	417	3	30~ 49
2017	12	18~19	本社敷地内にて、工事前点検時（コンプレッサー）に手元を滑らせ、コンクリートブレーカーを右足の指の付け根に落として負傷した。	20		4	10~ 29
2017	12	7~8	工場内で荷物を降ろすため、シートを外そうとトレーラの梯子の下から2段目に右足をかけ、左手で梯子を持ち、右手でシートを引っ張って外そうとしたところ、右足が梯子から外れ、左手も梯子から外れたため、高さ約1.3mの地点から、右手で引っ張ってい	40	221	1	1~9

			たシートと一緒に仰向けに落下した。				
2017	12	21~22	コンテナへの貨物積み込み作業を行い、作業場を移動するため、コンテナを仮置きする高さ50cm程のプラットフォーム上を歩行し、プラットフォームから下りた際に左足を捻り、暫く休憩したあと帰宅した。翌日に病院で診察を受け、左足関節外果骨折で全治2ヶ月との診断を受けた。	23	418	19	100~ 299
2017	12	20~21	プリンター（50kg程度）10数台を移動する作業で、2日間カートからの上げ下ろし等を行ったところ、両腕および左手首を痛め、病院を受診し、肉離れとの診断を受けた。	47	921	19	50~ 99
2017	12	16~17	事務所入口のシャッターが故障したので、梯子に上がってバールで修理していたところ、バランスを崩して2m程の高さから後ろ向きで落下し、左足を負傷した。	45	371	1	10~ 29
2017	12	11~12	学童クラブの室内で、子ども同士のケンカがあり仲裁に入った際、子どもの肘が右胸横側に入り当たった。痛みが伴うため湿布を貼って業務を続けていたが、室内で玩具の片付け中に子どもが指導員の前を通ったときに子どもの手が痛めた右胸横側に当たり、痛みが増し、業務を続けることができなくなった。	59	911	90	—
2017	12	11~12	構内作業中、満載になったロールボックスを交換するため、満載になったものを抜き取る際、ロールボックスのコマの調子が悪く、踏み込んで勢いよく行ったところ、ロールボックスが右足の上に乗る、靴先端のカバーが外れて受傷した。	30	362	7	100~ 299
2017	12	12~13	客先にて、日常清掃作業を行っていた。左手に清掃用具の入ったカゴ（縦横30~40cm、重量1~2kg）を持ち、トイレのチェックに向かうために5階見学者用通路（カーペット敷）を歩いていた。その際、靴を新しくしたためか靴紐を上手く結べておらず、解けた靴紐に足をとられて前向きに転倒し、右肩・右胸・左膝が地面と接触して負傷した。	58	379	2	50~ 99

2017	12	7~8	積み込み現場で、4.8mの木材（重さ100kg程度）をリフトを使い積み込み中、荷物が濡れていたため、フォークリフトの爪から荷物が落下し、右足に当たり負傷した。	42	522	4	1~9
2017	12	13~14	個人宅での清掃作業に従事中、60cmの脚立の1段目（10cm）に足をかけて乗った状態で窓の拭き掃除をしていた。降りようとしたときに脚立に足が引っかかって転倒し、右肘・右膝・右側頭部を打撲した。	46	371	1	1~9
2017	12	13~14	洗浄室でホテルパンを持って歩いていたところ、床が水で濡れていたため滑って転倒し、溝の網に右肋骨と右肘を打ちつけた。	60	417	2	10~29
2017	12	9~10	ヤードにて、ユニットハウスの壁パネルを外す作業をしていたところ、パネルに指を挟まれた。	37	611	7	1~9
2017	12	10~11	学童保育施設内で、玩具が入っていた空箱を片づけていたとき、紐を取りに行くために移動中に、空箱に躓いて転倒した。そのまま夕方まで勤務して帰宅したが、夜になって痛みが出たため、翌朝に受診したところ、右足親指の骨折が判明した。	67	611	2	1~9
2017	12	10~11	施設内で、管理室のドアを椅子で固定し、隣接している倉庫のドアを立て札で固定して開けたままの状態にして掃除をしていたとき、電話が鳴り、お客様の要望で外を確認するため、お待たせした状態で小走りに管理室から出たところ、倉庫のドアを固定していた立て札の足元の大きく出ている部分（金属）で左足親指を強打した。なお、被災当時はスリッパを履いていた。	43	379	3	1~9
2017	12	12~13	境内で、伐採した竹を処分するために電動鋸を使用していた。途中で一旦鋸を地面に置いたところ、止まっていた鋸が突然動きだし、右足を靴の上から切られた。	76	131	8	1~9
2017	12	11~12	プールサイドから水中ウォーキングの指導をしているとき、右・左に5回ジャンプし、そのあと回転するという動作の手本を見せているとき、腰を捻った。その後、腰から左足にかけて痺れだし、病院を受診したところ、第3腰椎と第4腰椎の間が狭くなってお	65	921	19	50~99

			り、神経を圧迫しているために痺れが出た。				
2017	12	10~11	清掃場所を移動するため、階段の手すりを持ちながら降りていたところ、足を滑らせ階段から落ちそうになったため、右手で手すりを掴んで体を支えた際、転倒は免れたが手すりに顔をぶつけ、左右の手にも痛みがあり、右手親指第一関節の剥離骨折となった。	53	413	19	100~ 299
2017	12	10~11	出張先の集荷場にて、作業場から一旦外に出て、作業場とパレット置き場の間を歩いてトイレに向かう途中、置いてあるパレットに躓き、バランスを崩して転倒した。地面に手をつく際、パレット表面の穴に指が入ったため、左手薬指が曲がって伸びきらなくなり、左手薬指の腱が断裂した。	60	379	2	10~ 29
2017	12	11~12	山間部で測量（観測作業）中、視通障害の竹を伐採し、斜面で伐採した竹を鎌を使って細かく切っているとき、誤って鎌の刃が右足向こう脛に当たり負傷した。	41	364	8	10~ 29
2017	12	12~13	客宅リビングの外窓を拭いている際、不安定な足場に脚立を立てて作業中に滑り、脚立ごと転倒した。意識が一時なくなり、手と足に痙攣があったため、一緒に仕事していたスタッフが救急車を手配した。	53	371	1	10~ 29
2017	12	11~12	食堂冷凍庫に保存しているお肉を取りに行こうと厨房を出たところ、清掃業者がかけたワックスがまだ乾いていないことに気づかず、滑って転倒し、左肩を負傷した。	57	417	2	1~9
2017	12	13~14	レジを済ませたあと、お客様に購入した弁当の箸を要求され、箸を取ろうとレジを離れ、売店入口のドアレールに足を乗せ滑って転倒し、その際に左足を体の下に敷き、足首を骨折した。	64	417	2	1~9
2017	12	15~16	厨房にて、洗い物作業から盛り付け作業に移る際、別の調理作業をしていた従業員の後ろを通ろうとしたとき、調理作業をしていた従業員が振り返ったため、本人に足先がぶつかり転倒し、左肩	69	911	2	30~ 49

			を強打してしまった。				
2017	12	9~10	朝の送迎のため、利用者宅へ迎えに行き、自宅へ到着し、車から降りて歩いて玄関前まで向かう際に右足が滑り、そのまま右側に転倒し負傷した。当時、地面が霜で濡れており、足元が悪い状態だった。	31	417	2	1~9
2017	12	10~11	足場に上ろうとした際、脚立から落ちて転倒した（高さ2.5~3m）。	54	371	1	1000 ~ 9999
2017	12	11~12	客室にて、バスタブの清掃中に滑り、タイル張りの床に右膝を強く打した。	64	416	2	1000 ~ 9999

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html